

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/1(日)の時系列メモ> (情報班 ■■■)

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F ■■■) 1号機の炉注水量を下げた後、温度・圧力は回復傾向にあり、元の状態よりも少し低めで落ち着きそうです。2号機立坑の水の集中ラドへの排水を昨日再開し、集中ラドの水位が 77mm 上昇しました。本日、6号機タービン建屋の滞留水をタンク移送します。3時間で 60t 程度の移送を考えている。安全に注意して作業を行います。

(1F 発電班) 1号機は、6m³/h 注水中。RPV 周りの温度は上昇傾向にあるものの、朝の時点でほぼ落ち着いてきた。RPV・D/W 圧力も緩やかに上昇しているが、落ち着いている。炉水位は変わらず。D/W への N₂ 封入は 28m³/h で実施している。前の状態に戻る途中だと考えられます。

2号機への炉注水は、7m³/h で実施している。圧力・温度は安定している。

3号機への炉注水は、流量 6.5 から 6.8m³/h の間で変動しながら継続している。圧力・温度は安定している。

5, 6号機は SHC・比熱モードを切替ながら冷却中です。本日、5号ラド地下の漏水をランドリータンク C へ移送する予定です。その後、流入量の監視強化を継続します。

(1F 復旧班) 集中 R/W への移送は、昨日再開し、順調に進んでいます。

2号機立坑の水位は集中ラドへの移送開始後、数字の変化はないが減少傾向にあります。3号機立坑の水位は上昇傾向を継続しており、昨日の 11時から 20mm 上昇している。T/B の水位は傾向変化なし。3号機タービン建屋の水位は昨日 7時から +50mm の数字上の変化があった。

(1F 復旧班) 5, 6号機 M/C、P/C の点検清掃は継続で実施している。各地下水の水位の確認を継続しています。6号機のタービン建屋地下の滞留水は、本日 14時から移送を開始する予定です。開始前の確認とリークチェックを行います。

(1F 土木) 2号機トレンチ B 立坑の閉塞工事として、材料投入装置の準備が整い次第、碎石投入を行います。ガラ撤去は 3号機 R/B 周辺、飛散防止剤散布は物揚場西側の道路・斜面にて実施します。

(1F 建築班) 飛散防止剤散布は 4号機 R/B 南側で実施します。プロセス建屋のコア抜きや開口部の工事は継続で実施している。

(1F キリンチーム) 本日の外部注水はありません。4号機 SFP の水位・温度測定を実施する。

(本店小森) 6号機の滞留水の水位については、最初の段階なので良く確認し

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

てお願いします。

(本店復旧)今後のフラッディングの対応について、代替熱交を使用するので、R/B への入域が必要となります。詰めの段階なので、近く現場で調整を行う。詳細は TV 会議で紹介する。

(本店保安)27日に被ばくの法令限度を超えた女性の件について公表し(1名は既に確定)、2名は評価中としていました。昨日夜、線量が確定し、そのうち1名は3ヶ月 5mSv 超えており、7.49mSv であった。明日医師の診断をうける予定です。女性の線量はすべて確定です。

(本店小森)プレスの対応はいつころ?

(本店保安)準備が整い次第実施します。

(1F)本店が確定しましたら、サイトも通報連絡等の対応をしますので、本店との連携をよろしくお願いします。

(1F通報)今の内容を通報準備します。

(小森)連絡を取り合って、作業の確実な実施をお願いします。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F)2号機立坑からの高レベル水の移送は順調です。本日、2号機立坑閉塞作業を実施しており、碎石の投入を開始し、明日も継続します。6号機タービン建屋の排水を14時から3時間実施し、ポンプの性能が思ったよりも出て120t移送しました。その結果、タービン建屋の水位は3.1cm低下しました。明日も継続します。明日、5、6号機5SB の受電の試験を実施する予定です。12時から12時半の30分間の電源停止が必要となります。照明、RHR、MP1～4が停止します。停止次官を最小にするために、一部 D/G の起動により対応します。RHRS が停止することにもない、取水路内の状況の確認を3時間程度実施を予定しています。1号機の R/B 環境改善のため、局排の設置工事を明日から行う予定です。

(1F 発電班)1号機への炉注水は $6\text{m}^3/\text{h}$ で、RPV 周りの温度は落ち着いてきており、RPV 圧力 0.44MPa 、D/W 圧力 0.135MPa と若干上昇しているがほぼ落ち着いてきた。 N_2 封入は引き続き $28\text{m}^3/\text{h}$ で継続しています。

2号機への炉注水は、 $7\text{m}^3/\text{h}$ で実施している。圧力・温度は安定している。

3号機への炉注水は、流量 6.6 から $6.8\text{m}^3/\text{h}$ の間で変動しながら継続している。パラメータはいずれも安定している。

共用プールは継続して冷却しており、 27°C でオーバーフローさせている。

5、6号機は引き続き SHC、比熱モードの切替、滞留水は復旧班から説明があり

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

ますが、移送を実施しています。

(1F 復旧班)集中 R/W への移送は、順調に進んでいます。本日の11時から35mmの上昇、今朝から56mmの上昇となっています。

2号機立坑の水位は砕石投入の影響により11時から10mm上昇している。

明日は、炉注入ポンプが停止したときの警報を出すためのセンサを付ける作業を行います。電源停止があるが消防ポンプを使って継続します。

(1F 復旧班)起動変圧器の試充電を実施するため、5号機建屋の照明が消えます。取水路の点検については、5号機の取水路は4/26日終わっており、6号機取水路の点検をロボットにて実施します。5、6号機 M/C、P/C の点検清掃は継続で実施している。各地下水の水位の確認を継続しています。明日は9時から17時にかけて、6号機タービン建屋の滞留水の移送を行います。本日は3時間で約120t移送しています。M/C、P/C の清掃点検および地下水の水位の確認も継続します。

(1F 土木)本日の飛散防止剤散布は物揚場西側法面、旧事務本館法面、体育館付近にて実施しました。明日は物揚場西側法面、旧事務本館法面、運動場の免震棟側を実施する予定です。立坑閉塞の作業は、本日13:35に砕石を投入しました。ガラ撤去は3号機 R/B 大物班入口前とゾウ付近にて4個、累計75個となった。明日もこの地点で継続します。

(1F 建築班)飛散防止剤散布は4号機 R/B 南側で実施しました。明日は4号機南側残りと西側にて実施する予定です。プロセス主建屋の開口部設置とコア抜きは継続で実施している。

(1F キリンチーム)本日の SFP への外部注水はありません。4号機 SFP の水位・温度測定を実施しました。水位は 5.036m で昨日から 52cm 低下です。温度は 86℃から94℃で最高温度が2℃上昇しています。水位の低下幅が昨日よりも9cm 増えている。これらは温度上昇や測定誤差の影響が考えられるが、プールからウェルへの回り込みも否定できないので、今後ウェル側の水位も見て評価を実施していく。明日も引き続き4号機 SFP の温度・水位の測定を実施します。

(本店小森)4号機 SFP 水位について、ウェル側の水位を見てとあるが、何で測れるのですか？

(1F)水位計が生きており、使用済み燃料ラックの TAF から3.5mの位置を確認しました。

(本店小森)相関を見るということですね。

5、6号機の滞留水のポンプアップについて、毎日、昼間の時間帯で運転を行うのか？

(1F)地震によりタンク付近が地崩れして危なく、現場の確認が困難であるため、昼間の明るい時間帯のみで実施します。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(1F ■■■) 移送の現場確認を行う際に地震があった場合、夜だとやりにくいので昼間に実施します。

(本店) 安全確保をお願いします。

(本店 ■■■) 2点あります。1点目は、昨日の指示文書の1号機炉心注入の報告徴収について、NISA に説明を行った。今週早い段階で報告書を出して、審査ののち Go サインを出させて顶きたい。

(NISA) 出来るだけ早く確認します。

(本店 ■■■) 2点目は、明日から1号機R/B環境改善のために局排を設置します。

(本店 ■■■) 局排の位置を示します(書面で説明)。タービン建屋から資機材を搬入しまして、松の廊下に設置します。局排は大きいもの4台と小さいもの2台の計6台があり、大きいものできれいな空気を R/B におくり込みます。小さいので北側の正圧ハウス内を加圧して、R/B の空気がタービン建屋に入らないようにします。明日からの作業工程について、今日から一部の資機材を搬入しており、明日から本格的に実施します。明日、正圧ハウスの設置、その後局排の設置とダクトの繋ぎ込みをおこない、運転は5日から開始できる見込みです。ダストを分析して良好な結果が出たら、8日に R/B のエアロックを解放する予定です。その後、格納容器冠水のための水位計の校正、N₂ 封入ラインの繋ぎ込み、RHR の代替冷却設備の設置工事へつなげます。

(本店小森) 現場と良く調整して下さい。

(本店 ■■■) 本店から現場に行つて調整します。

(小森) Day 単位での進捗データ情報を共有して、作業に入る段階ではちゃんとやって下さい。

(OFC) 保安院次長の平岡です。エアロック開の手順については了解しました。この頃から住民の一時立入を計画しており、オペレーションについて何らかのリスク・影響があるか検討してその情報を頂きたい。

(本店 ■■■) 既にその評価は実施しており、MP に影響はなく、3ヶ月平均の基準値よりも遙かに低いものとなっています。改めて報告します。

(本店小森) いずれにしても、作業状況などよく情報共有をして全体会議で確認して進めて下さい。

(保安院) 外部への影響、作業員の被ばく低減に留意して下さい。

(細野補佐官) 1号機の環境改善については、作業工程の中の非常に重要な局面であり、熱交を設置するために不可欠であることを丁寧に説明する必要があります。この数日は情報の共有を出来るだけ綿密に行うようにお願いします。一次立入者を所管している皆さんにも正確な情報を伝えるように。自治体にも説明したと思いますが、必要に応じてさらに細かい情報を伝えるように、全体として高い感度をもって本件に対応願います。水の排水の時の

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

失敗を絶対に繰り返さないように。必要なプロセスということを皆さんにわかって頂けるように全員で努力するようお願いします。

(J ビレッジ)明日、福島労働局の立入調査があります。J ビレッジと小名浜 CC に来ます。J ビレッジには5名来ます。1F と J ビレッジにおける労働環境についての質問48項目を頂いており、それについて対応します。

(本店小森)本店も情報を共有していますか？

(J ビレッジ)J ビレッジとしては関係する班が多岐にわたるので、それぞれの班において本店と調整してお伝えをする。協力をお願いします。

(本店小森)各班で対応をお願いします。

(本店厚生)健康管理について10項目の質問があり、体制などを聞かれる。健康安全グループと協力して対応します。

(保安)放射線管理等に関する質問を頂いており、J ビレッジと協力する。

(本店小森)改善すべき点があれば改善していく。説明できるよう対応をお願いします。

作業を続ける方は、健康管理を含めて安全第一で。

～全体会議終了～

以上

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/2(月)の時系列メモ> (情報班 ■■■)

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F■■■) 1号機～3号機の原子炉注水機器に警報回路を設置する。その間は消防ポンプに切替えることとする。5号機について、起動用変圧器(5SB)の試充電を本日午前中に実施する予定である。そのため、12時から30分程度、停電する。MP1～4についても停止するので、仮設で対応する体制を取っている。また、RHRSポンプも停止するので、6号機取水路(以下、1F復旧班では5号機と言っている)の点検を実施する。6号機T/Bの滞留水の移送を10～16時に実施する。なお、滞留水の移送については非常電源を使用することから、停電はしない。また、本日1号機のR/B環境改善工事を開始する。

本日10:30からJビレッジに福島県労働基準監督署の立入がある。被ばく管理や作業関係等多岐にわたる質問を貰っている。

3号機の原子炉への注水については一定流量であるが、温度パラメータが長期的に見て上がったり、下がったりしている。評価について、本店も含めて実施していきたいと考えている。

(1F発電班) 1号機への炉注水は、 $6\text{m}^3/\text{h}$ で実施している。温度、圧力は安定しており、注水量を変化させる前に戻った。D/Wへの N_2 封入は $28\text{m}^3/\text{h}$ で実施している。

2号機への炉注水は、 $7\text{m}^3/\text{h}$ で実施している。圧力・温度は安定している。

3号機への炉注水は、流量 $6.8\text{m}^3/\text{h}$ で実施している。圧力は安定している。RPVベローシール、スタッドボルトの温度上昇が顕著である。

5, 6号機は5SBの試充電を実施する。

6号機T/B滞留水のヤード仮設タンクへの移送を継続して実施している。

6号機M/C6C室への漏えい量が鉛筆芯1本から2本に増加しているので、継続監視していく。

(1F復旧班)集中R/Wへの移送は、順調に進んでいます。プロセス建屋の水位は、昨日18時から60mm上昇した。2号機トレンチの水位は碎石投入により上昇したが、18時から見て10mm減少した。3号機トレンチの水位は、18時から10mm上昇している。1～4号機T/Bの水位は変化無し。2号機SFPへの注水を10時から12時で約70t実施する。

(1F復旧班) 5号機起動変圧器の試充電による停電により、6号機取水路点検をロボットで実施する。6号機T/B滞留水の移送については、(仮設)B1タンクの底部に滲みがあることから、本日午前中にタンクの修理を実施し、10時から16時に移送を実施する。

(1F土木班) ガラ撤去については、3号機R/B西側及び南側ヤードで実施す

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

る。飛散防止剤散布については、グラウンド他3箇所を実施する。2号機立て坑の閉塞作業として、砕石投入を予定している。また、津波対策として防潮堤の設置を行うことから、ガラ撤去を行う。

(1F 建築班) 飛散防止剤散布は、4号機 R/B 南側と西側で実施します。プロセス建屋のコア抜きや開口部設置の工事は継続で実施している。

(1F キリンチーム) 4号機SFPの水位、温度測定を実施する。

(本店保安班) 女性の被ばく限度超えについて、本日報告書を提出し、プレス発表する。提出時間は準備が整い次第である。

(小森) 作業を安全に実施すること。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 所長) 1, 2, 3号機炉注水ポンプ停止の警報の取付作業を行い、順調に終了した。

(1F 発電) 1号機への炉注水は $6\text{m}^3/\text{h}$ 、 N_2 封入は $28\text{m}^3/\text{h}$ で継続している。各パラメータは整定して安定している。

2号機への炉注水は、 $7\text{m}^3/\text{h}$ で実施している。圧力・温度は安定している。

3号機への炉注水は、流量 $6.8\text{m}^3/\text{h}$ で実施している。若干 RPV 上部・ベロー部の温度が上昇しているため、データの確認を継続します。MAX で 277°C であった。

炉注水のポンプが停止した際に、流量・圧力を見ているパソコンから警報音が発生するよう工夫して貰いました。

2号機 SFP へ内部注水により、午前中に 55t 注水を行い、スキマー水位の上昇を確認した。

5, 6号機は、起動変圧器 5SB のテストを実施し、5, 6号機 RHR ポンプが停止しました。すべての作業は終了して RHR は再起動しており、原子炉・プールの冷却に入っている。タービン建屋滞留水の移送を実施しました。

(1F 復旧班) 集中 R/W への移送は、順調に進んでいます。7時から 48mm 水位が上昇しています。立坑・タービン建屋の水位データの採取時間を、資料の作成の都合から、17時に変更しました。2号機立坑の水位は、集中ラドへの移送を行っているが 20mm 上昇している。これは砕石投入の影響と考えられる。

3号機立坑の水位は 10mm 上昇している。1～4号機 T/B の水位は従来通り上昇しているが、数値が一つ上に上がった。

5号機起動変圧器の試充電を実施しました。RHR を停止した際に6号機取水路点検を実施しましたが、地震と津波により鋼材等が入っていることを確認しまし

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

た。今後これらの取り出しを検討する。

6号機タービン建屋の滞留水移送については、本日 220m³ 移送した。明日は14時から17時の間に実施する予定です。

(1F 土木班)ガラ撤去については、3号機 R/B 西側・南側ヤードにて実施し、6箱分撤去しました。累計で81箱となりました。飛散防止剤散布については、グラウンド他3箇所を実施しました。2号機立坑の閉塞作業を実施し、予定通り碎石投入を行いました。明日も継続します。

(1F 建築班)飛散防止剤散布は、4号機 R/B 西側を実施した。明日は3号機 R/B 西側を実施します。プロセス建屋南側の代替口を継続して開けています。明日は水槽内部の塗装を実施します。高温焼却炉の止水対策として、地下2階のコンクリート充填を行う予定です。

(1F キリンチーム)4号機SFPの水位、温度測定を実施しました。ラック頂部から4.646m で昨日から 39cm 低下しました。温度は 85℃から 92℃で、前日より 2℃程度下がっています。水位の低下量が前日よりも少なくなっているが、水温低下と環境状況により変化すると思われる。ウエルの水位は変動ありません。明日も水位・温度測定を実施します。

(本店小森)3号機のベロー部の温度上昇について、炉注水量を7から6.8m³/h に絞ったことが影響しているのですか？

(1F)揺らぎの範疇かと思われませんが、様子を見ないとわかりません。炉注入量は本店の指示により意図的に6.8m³/h に下げたと認識している。

(本店)炉注水量は意図的に下げたものではありません。系統が安定して6.8m³/h に落ち着いたので、サイト本店で協議してそのままの流量にすることにしました。

(1F 所長)現在、2, 3号機ともにFPラインにより注入を行っており、バイパスするフローが無くなることから、FDW による注入を早く検討する必要がある。

(1F 所長)タービン建屋なのでダスト対策が必要となりますが、モックアップもやっており、サイトの意向としては、2, 3号機とも5月中に実施したい。

(本店)了解しました。

(通信復旧)無線を利用する場合に事前に通信復旧班に連絡して下さい。サイトで多くの無線機器が使用されているが、干渉とか法令違反(周波数、出力)になる等不具合がある。不適切な使用を防ぐために、事前に通信復旧班に連絡して下さい。

(本店小森)関係各班は情報を周知して下さい。

(Jビレッジ)明日、無人ヘリの T-HAWK が飛ぶ予定です。7時から15時の予定です。1Fの5km 圏内です。通信復旧班に事前に連絡済みと言うことでよいか？

(通信復旧)連絡を頂いており、総務省など関係箇所から了解を得ている。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(Jビレッジ)福島労働局の立入がありました。労働基準部長以下5名が来られました。10時半から16時まで立入がありました。1FとJビレッジにて対応しまして、2点のコメントを頂きました。1点目は、個人の被ばく管理について、当日の線量を各企業に通知できるようにして貰いたい。2点目は、健康管理面はしっかりやられているということです。

(本店小森)本店保安班もサイトのフォローをお願いします。

(本店保安)了解しました。

(本店小森)業務を続けられる方は、作業安全、健康管理に留意して下さい。

～全体会議終了～

以上

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/3(火)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 所長) 特記事項としては、1号機 R/B の環境改善の準備として、ハウスを作ります。

(1F 発電) 1号機への炉注水は、 $6\text{m}^3/\text{h}$ で実施している。D/W への N_2 封入は $28\text{m}^3/\text{h}$ で実施している。プラントパラメータは安定している。

2号機への炉注水は、 $7\text{m}^3/\text{h}$ で実施しており、プラントパラメータは安定している。

3号機への炉注水は、 $6.8\text{m}^3/\text{h}$ で実施している。RPV 温度関係の上昇が継続している。炉注水量は、4/21 のホース取替で $6.8\text{m}^3/\text{h}$ となって様子見をしていましたが、本来の $7\text{m}^3/\text{h}$ に調整して各部の温度を監視する。

(1F 所長) 今日やるのですか? → そうです。

(1F 発電) 5, 6号機は、夜ノ森線乙母線、5SB を復旧しまして、原子炉、プールとも RHR で制御しています。

5月1日より、6号機 T/B 滞留水のヤード仮設タンクへの移送を実施しており、タービン建屋・ラドとも水位は下がっている。

(1F 復旧) 集中 R/W への移送は、順調に進んでいます。朝の段階で、昨日の 17時から 67mm 上昇している。1号機は変化無し。2号機トレンチの水位は、昨日 17時から 10mm 減少した。碎石の投入があるので上昇すると思う。

(1F 所長) 資料に記載されている 830mm が正しく、 10mm 上昇が間違っているのか?

(1F 復旧) その通りです。 10mm 下降が正しい。

3, 4号機トレンチの水位は徐々に上昇している。17時から変化無しですが、上昇傾向です。

1号機 R/B の環境改善について、本日、正圧ハウスを二重扉前に設置します。明日、局排の設定を行う予定です。

5SB の受電に伴い、M/C、P/C の受電を本日実施します。6号機タービン建屋の滞留水移送については、 340m^3 実施してきました。本日も14時から17時に実施する予定です。

(1F 土木) ガラ撤去については、3号機 R/B 西側及び南側ヤードで実施する予定です。飛散防止剤散布については、グラウンド他3箇所を実施する予定です。2号機立坑の閉塞作業について、本日、碎石を投入する予定です。碎石投入は今日で終了する予定です。明日からコンクリートの打設を予定しています。津波対策として防潮堤の設置を進めており、ガラ撤去と大型土嚢の作成を行います。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(1F 建築) 飛散防止剤散布は、3号機 R/B を中心に行います。高温焼却建屋の地下2階のコンクリート充填を実施します。プロセス建屋の開口部を開ける作業と水槽内部の塗装を実施します。

(1F キリンチーム) 4号機 SFP の水位、温度測定を実施する。

(本店復旧) 1号機 R/B 環境改善について、報告徴収の指示文書が出ていますのでその対応について紹介します。

1点目は、局排の設置にともなう放射性物質の低減効果および作業内容に関するものです。2点目は北側の二重扉開放にともなう放射性物質の低減効果、作業内容および環境への影響に関するものです。5/3 が期限なので速やかに対応する。

(本店武黒) 速やかに対応をお願いします。

(本店燃料移送 PJT) 1F3 の SFP サンプリング計画について、プール水のサンプリングをサイトのキリンチームと連携して行います。本設の FPC ラインによる注水を実施してレベルの確認を行います。4号機と同様にプール水の分析、水位、温度の測定を行います。R/B 天井トラスの開口部から、カメラで見ながらアクセスしていく。5/5 にシマウマに機材の取付を行い、5/7 に採取、翌日分析を行う予定です。

(1F 所長) サイトのカウンターパートは？

(1F) キリンチームです。

(1F 所長) エリア調整は出来ているのか？

(1F) ガラ撤去を含めて調整しています。

(本店武黒) (1F の現場を見てきて) 生活環境改善には余地があると考えます。関係部長と今後の取り組みについて相談したいのでよろしくをお願いします。

今日も、安全第一・業務品質の向上に取り組んで下さい。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 発電) 1号機への炉注水は、 $6\text{m}^3/\text{h}$ で実施している。D/W への N_2 封入は $28\text{m}^3/\text{h}$ で実施している。プラントパラメータは安定している。

2号機への炉注水は、 $7\text{m}^3/\text{h}$ で実施しており、圧力・温度は安定している。

3号機への炉注水は、 $7\text{m}^3/\text{h}$ で実施しており、RPV 圧力・D/W 圧力は安定している。10:28に炉注水量を $6.8\text{m}^3/\text{h}$ から $7.0\text{m}^3/\text{h}$ に調整したが、RPV ベロー部、スタッドボルトの温度は上昇傾向が見られる。本店と相談して、注入量の増加を検討する。

(1F 発電) 5, 6号機は、原子炉、プールとも RHR で制御しています。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

5号機 M/C、P/C の受電を完了しました。6号機T/B滞留水のヤード仮設タンクへの移送を実施しています。

(1F復旧)集中 R/W への移送は、順調に進んでいます。今朝の7時から46mm上昇しています。2号機トレンチの水位は、今朝7時から変化ありません。碎石投入と移送がバランスしていると思われる。3号機は、昨日から10mm上昇した。タービン建屋の水位は変化なしですが、徐々に上昇しています。

1号機 R/B の環境改善工事について、本日は正圧ハウス設定作業、局排の搬入、分電盤の設置を行い、正圧ハウス仮組、ダクトホースを入れる訓練を実施した。明日もこの作業を継続し、分電盤の充電を実施します。

5号機5SB の復旧に伴い、P/C の受電を実施しました。

6号機タービン建屋の滞留水移送について、仮設タンクを増設しているが細かい作業が追いつかない。水移送を一時中断する。本日は、114m³ の水を移送して3日間のトータルで454m³ 送移送した。

(1F 土木)ガラの撤去について、本日コンテナ2個分撤去しました。累計で83箱になりました。飛散防止剤の散布については、予定通り3箇所に実施しました。立坑 閉塞作業については、碎石投入を完了し、明日以降はコンクリートの打設を行う予定です。

(1F 建築)飛散防止剤の散布について、3号機 R/B 西側を実施しました。明日も同じ場所で実施予定です。高温焼却建屋の地下2階のコンクリート充填作業を本日完了しました。明後日、残り分を継続します。プロセス建屋の開口部設置作業は明日も継続します。

(1Fキリンチーム)4号機SFPの水位・温度測定を行いました。水位はラック頂部から4.086mで昨日から56cm低下しています。温度は88℃から92℃で、若干上がっている。水位の低下量は水温の変化などによると考えられる。ウェルの水位は変化無し。明日は水位のみ測定します。

明後日(5/5)水位測定の後に注水を行います。3日間で満水までもっていき、5/7日に最終日に水中カメラを入れてみる。

(1F排水チーム)2号機立坑の水を移送しているが、5月7日に停止して5月9日に起動の予定です。しかし、5月11日に電源停止(5時間)があるので、停止時期の移動を検討している。後に報告する。

(1F所長)1点目は、ダスト対策に困っている。特に、2, 3号のタービン建屋での工事が控えており、今の装備で入ると何時間か作業が出来るか？ 新たな装備が必要か？ ダストを下げる対策があるのか？ 本店ダストチームからアウトプットがないので混乱している。方針が出ないと工程を組めないなので、早急に検討をお願いしたい。

2点目は、1号機 R/B の環境改善の後について、水位計の調整等、次の工程を

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

頂いているが、体制を含めた調整がきていない。

(本店■■■■)ダストの対策は難しい問題だが、早急に対応する。検討を加速する。

(1F 所長)ダストを低減するだけではなく、東電としての基本的考えを定めることが重要です。

(本店武黒)タービン建屋の作業がどれくらい立て込むのか？

(1F 所長)はっきりとは押さえてないが、注水ラインの強化工事、電源関係では大熊線のケーブル引きがあり、作業の洗い出しとダスト対策を検討する必要がある。

(本店武黒)全体のダストを劇的に改善するのは難しく、特效薬はない。作業内容、装備、時間、ダスト対策など作業個別の対応が必要になると思う。サイトと事前と調整して、工程の中に組み込んでいく必要がある。

(1F 所長)サイトの中も含めて、連携をしっかり取っていきます。

(本店保安)協力していきます。

(本店武黒)工事内容は固まっているならば、すぐ対策が決まるはずですが。時間の問題なので早く対応して下さい。

(本店■■■■)早急に対応します。

(本店■■■■)2件の報告徴収があり、早ければ今夜に報告する。

(本店■■■■)1号機の PCV 冠水について、取り纏め段階です。10m³/h で安定した冷却が得られ、水の漏えいも見られないことがわかった。残念ながら正確な水位がわからない。このため、水位計の校正が必要となります。結論から言うと、炉注水量を 8m³/h で進めたい。タービン建屋の漏えい等を考慮して微調整するかもしれません。管理値は D/W 圧力 100kPa (大気圧以下とならない)とする。R/B の環境改善により監視系の復旧を行う。燃料域上部への水位の回復を行うが、TAF に到達というよりもより安定した冷却を行うことが目的です。日立の協力にてモデルの改善が行われ、予測が出来るようになった。解析による予測と実績は概ね一致している。8m³/h にすると、113kPa 程度で落ち着くと予測されるが、誤差を加味すると 105kPa となるかもしれない。いずれにせよ、負圧にならないこと仮にインリークがあったとしても N₂ を入れているので水素爆発はしないと考えられる。構造上も設計上の耐圧に余裕があり問題ない。スケジュールは、今日にも報告書を出せる状態であり、保安院の確認によります。実際の流量調整は、5/6あたりから上昇操作ができると見込んでいます。環境改善で R/B に入れるようになったら、5/9~12日 で水位計の校正作業が出来ると思われる。

(1F ■■■■)モデルのチューニングについて、サイトに詳細な話がないので、水バランスも含めて、詳細に教えて頂きたい。

(1F 所長)単純な質問です。3/12から水を入れ続けている。1日 200t を50日

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

続けているが、タービン建屋に行っている水などのマスバランスもわかっているのですね。水相のリークも予測も出来ていないと、冠水できるのかどうか不確定ではないか？

(本店武黒)水位がわからない状態では難しい問題だと思います。10t/h で入れれば冷えることはわかった。環境改善で水位計を活かすことと、二つの側面を持ったチャレンジだと思います。

(1F 所長)それは理解できますが、モデルに水相のリークが入っていないことを説明しないとイケない。

(本店武黒)再冠水が出来た時点で明らかになってくると思われる。現段階では手探りでやることとなります。このためプロセスに敏感でなければならない。関係者は物理現象に注意してしっかり取り組んで欲しい。

● 了解しました。

(J ビレッジ)参考情報です。本日12:52に広野火力にて東電環境エンジニアリングの作業員がいわき共立病院に搬送されました。J ビレッジからの医師が行っています。現在、ICUに入っており、頭の部位の検査を行っている。明日親族が到着します。

明日、T-HAWK が飛びます。10時から17時の時間帯にて何度か実施する予定です。

(1F 所長)寺坂委員長と前川さんがきました。

(2F 所長)2F にもご視察いただきました。

(細野補佐官)対応ありがとうございました。GW での視察要望が多い。大臣の視察は受けて頂きたいが、議員については、1F・2F への受け入れは難しいことを伝えている。J ビレッジにまとめて短時間で絞り込んで対応して頂きたい。

(1F・2F・J ビレッジ)対応します。

～全体会議終了～

以上

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/4(水)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 所長) 特記事項としては、3号機 RPV 各部の温度が上がり傾向にあることです。炉注水量を $6.8\text{m}^3/\text{h}$ から $7.0\text{m}^3/\text{h}$ に上昇させたが効果がみられない。流量を $9\text{m}^3/\text{h}$ まで増加させて様子を見たい。現状、FP ラインで移送しており、1号機であったように上手く入っていない可能性もあるので給水ラインで入れたい。仮設給水ラインはバイパスフローが多い。注水チームで検討しているラインで早く入れたい。まずは $9\text{m}^3/\text{h}$ に増加させて様子を見るが、本店と早急に検討する。また、ホウ酸水を入れるかどうか併せて検討する。

(本店武黒) 今の件、本店も了解しているか？

(本店 [REDACTED]) 流量を $9\text{m}^3/\text{h}$ に上げるのは承知している。給水ラインにアダプタはついている。MD RFP のバイパス弁を閉める必要がある。

(1F 所長) MD ラインは近づけないことを考慮して下さい。

(本店 [REDACTED]) 環境改善チームと相談しています。3つめのオプション(ホウ酸注入)は直ちに出来ないので検討します。

(本店武黒) 環境改善チームと共同して実施して下さい。ホウ酸水は何が問題か？

(本店 [REDACTED]) 5ホウ酸ナトリウムがない。ケミカルシムはある。

(1F 発電) 1, 2号機は特に変化無し。3号機は、過去に $15\text{m}^3/\text{h}$ で炉注入した実績があり、 $7\text{m}^3/\text{h}$ から $9\text{m}^3/\text{h}$ にするのは問題ないとする。温度の上昇は、RPV スタッドボルトで昨日の5時から今日の5時で 30°C 、RPV 下部ヘッドで 10°C 上がっている。

(1F 発電) 5, 6号機は、メタクラ5SB の受電を行った。これにより起動変圧器2台となった。順次 MCC を活かしていく。

(1F 復旧) 集中 R/W への移送は、順調に進んでいます。2号機立坑の水位は 10mm 減っており、3号機は 10mm 上昇している。全体傾向に変化は無し。

1号機 R/B 環境改善について、本日、局排分電盤の受電とダクトホース類の組み込みの練習を実施します。明日実際に局排を動かす予定です。

6号機タービン建屋地下の滞留水移送は、タンクの工事が遅れているので今日明日は中断します。

(1F 土木) 2号機立坑の閉塞工事について、本日、コンクリート打設を実施します。ガラ撤去と飛散防止剤散布は、昨日と同様に実施します。汚染水を貯蔵する20万トンの仮設タンクの設置工事は、本店プロジェクトの工程通り実施しています。今後定期的に説明していく。

(1F 建築) 特にありません。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(1Fキリンチーム)燃料プールへの注水は本日予定ありません。4号機SFPの水位計測を実施します。1号機脇のゾウさん修理を行います。漏えいしている場所のバイパスにより一時的に復旧して、別の場所に移動します。

(1F 所長)2号機取水路にゼオライトの塔をつくって水を流すという報道が流れていますが、サイトには情報がきていない。全体会議で情報をお願いします。

(本店武黒)今の件は誰ですか？

(本店復旧)遮蔽チームと水処理チームが合同で自己循環型の装置の投入を調整しているところです。

(1F 所長)急にいわれても工事が出来ないなので、情報、工程等を事前に示して下さい。

(本店武黒)今の件に限らず、発電所と定期的に工事の工程・進捗などの情報を共有して下さい。

(本店復旧)1号機の RPV 周りの温度を示します(書画にて説明)。昨日から急激に温度が下がりました。この状態で安定冷却の状態になっているかもしれません。

(本店■■■■)現場と相談しながら監視していきます。下がり始めたのは良いことです。

(本店武黒)流量を上げることにに関して、本部でもすぐに連携できるようにしておきますので、3号機の状況に注視して、何かありましたら遠慮無しに報告して下さい。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F所長)特記事項としては、本日10:09に3号機炉注入量を7m³/hから9m³/hに上げました。データを見ると、ペロー部など、なお温度が暴れているものもありますが、上昇傾向は抑えられている。明日も継続監視していきます。

本日、■■■■さんの注水チームと、3号機の注水ラインを給水系から取ることについて調整し、スケジュールを合意した。

(本店■■■■)打合せ内容は、3号機ヒータールームに仮設ヘッダがあります。MDからTDの間の200A配管のボンネットブランチをはぐって注入ラインを取ります。作業に必要なマスク等を手配しており、7日から作業が出来る見込みです。そのままだと復水器服に水が戻っていくため、切断して閉止する作業を並行して行います。バキュームブレーカから漏れており、水位を3m下げないと作業できない。復水器には水中ポンプが設置済みです。滞留水チームと連携を取る必要がある。排水は1日で完了でき、作業は1週間くらいと見込まれます。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(本店■■■■)計画は良くわかる。3m下げるのにどれだけの体積があるのか？

CST への移送を検討しなのか？

(1F 所長)量は 1000t 程度と考えている。CST には海水を送っていないので避けたい。FP 系統からの注水はバイパスが多いが、給水ラインに入れれば無駄水が無くなる。相談させてください。

(本店■■■■)アイソレ場所などを詰めておりますので、関係者にて調整させてください。

(本店■■■■)了解しました。

(1F 発電)1,2 号機は MM の状態と変わらず安定。3 号機は継続監視を行っております。あわせて D/W 圧力、水位の変化は無い。

5, 6号については、5 号機 MCC の 2 箇所の受電を行いません。他は特に無し。

(1F 復旧)集中ラドへの移送は順調です。タービン建屋、トレンチの水位の傾向に変化はありません。2 号機トレンチ立坑の水位はコンクリ打設と移送がバランスして変化は無し。

1 号機 R/B の環境改善について、本日は計画とおり、正圧ハウスの設定を終了しました。明日の予定は、ダクトの引き込み・接続を行い、二重扉の所で局排を使って循環させる。

5, 6号機については、明日、MCG 母線を受電する。6 号機移送は、タンクの設置のため明日も中断します。

(1F 土木)本日のガラ撤去は、5 箱分撤去を行いました。その他の作業は継続しており、本日分を終了しました。

(1F 建築)飛散防止剤の散布については、3 号機 R/B 西側を終了しました。明日から 2 号機 R/B 周辺にて実施します。

(1F)4 号機 SFP の水位を実施しました。本日の水位の減少幅は 44cm であり、28 日からの低下傾向の範囲内です。水位は燃料頂部から 3.6m の位置にあるので、明日、水位測定を行った後に 3 日間で満水に持っていく。明日は 270t を 12 時から予定しています。温度は、86℃から 91℃で変動幅に収まる値であり、特に異常はみられない。

1 号機の脇のゾウさん修理について、漏洩箇所を太いホースでバイパスしたが、油圧が立たないため、ブームの操作アウトリガの格納が出来なかった。明日もう一度試みる。メーカーに確認したところ、細い部品が必要とのことで手配を掛けており、7 日から 10 日になる見込み。

(本店復旧)■■■■さんから紹介のありましたタービン建屋の工事について、保安班と詳細を詰めています。

ダスト対策の方針が見えていないということで、案の段階ですが報告します。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

ダスト対策のエリアは、作業を実施するエリアに対して・・・

(1F 所長)今の検討段階では、環境に合わせて装備をしっかりとしようということですね。

(本店武黒)装備をつける基準をサイト保安班と検討しているところですね。

(本店保安)サイトの保安班と協議を進めているところです。

(本店保安)2点プレス関係について紹介します。2号機立坑からの流出について、16時半にプレスを行いました。シルトフェンス前のサンプリングについて、よう素131が高止まりしているが、この原因究明のために上層水・下層水のサンプリングを行っている。データを引き続き取っていきます。2点目は、1F湾内の海底土の分析について、明日公表します。数字としては、10000Bq/kgで昨日公表された沖合いの分析値の100倍です。発電所構内のグラウンドの値はこれの10倍で、構外もこの程度の値です。この内容を公表する予定です。

(電気)大熊線2L復旧について、10日受電予定、11日につなぎこみのため停電をして切り替えを行う予定です。

作業は3つあります。27.5kVが出来ることにより、東北電力からの東電原子力線を予備とします。ケーブルの引き換えにより数時間の停電が発生しますので協力をお願いします。

(本店■■■)1、4号機のスクリーン前の放射能の除去について、水処理チームでやることになりました。5月6日にサイトに工程・段取りの打合せに行くことになっていますのでよろしくお願いします。

(本店厚生)16時半からのプレスにて、1F・2Fの生活改善について、6月の下旬を目途に仮設のプレハブ寮を設置することを発表しました。それまでの間は、既存の1F・2F・Jビレッジの整備を行う。現状、ごろ寝の状態だが2段ベッドを入れる、シャワー・食事の改善などを行う予定です。

細野補佐官がおっしゃっていましたが、従業員の役割を考えると、早期収束のためには生活環境の改善が必要となります。

(本店■■■)3号機の流量を増やしたため、念のために中性子を測定したが、検出されなかった。5ホウ酸ナトリウムは発電所内に80kgはある。5月末には2000kg来る予定。ケミカルシム用は980kgある。

(Jビレッジ)明日もTホークは9時から12時の間、発電所南5km圏内を飛行予定。

(本店武黒)継続される方もいるので、引き続き、安全第一・業務品質の向上に留意してください。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/5(木)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F)3号機への炉注水と温度の関係は、圧力容器上部のデータは高止まりしている。下部は上がり止り(?)の状態である。5月12日にFDWへの切替えがあるが、それ迄の1週間はFPCを使わないといけないため、今後、流量の変更については、技術班と連携を取っていききたい。本店とも至急摺り合わせをしていきたい。

(本店復旧班)どこまで温度が上がったら、流量を増やすかの決めを作らないといけない。

(1F 発電班)

1号機、2号機とも注入量の変更は無く、プラントパラメータは安定している。

3号機RPV下部の温度が150℃となっている。RPV上部の温度は220℃前後となっている。しかし、運転温度の280℃を超えていないので様子見をする。

5, 6号機は変化なし。

(1F 復旧班)

2号機立坑の水位は1cm下がっている。3号機立坑の水位は1cm上がっている。本日10:30から、1号機 R/B へ環境改善チームが入域して、線量測定、ダクト敷設、サンプリングを実施する予定である。二重扉を開けるので、慎重に対応をしたい。

(1F 復旧班)滞留水について、本日仮設タンクの健全性確認をするため、移送は実施しない。明日から移送をする予定である。

(1F 土木班)飛散防止剤の散布、ガラ撤去については継続で実施している。立坑の水位、標高の測定を実施する。また、明日コンクリート打設をする。

昨日、1～6号機の海側について、GPS 測量を実施したところ、70cm程度沈下していた。今後、その測量結果を踏まえて、津波対策としての土のうの増積みをしていきたい。増積みについては、6月下旬に完了する予定である。

(1F 吉田)地震後の敷地全体のGPS測定は全部終わってないのか？

(1F 土木班)まだできていない。

(1F 吉田)沈下については、地震動に影響するため、重要であると考えられる。本店とも連携して検討すること。

(本店復旧班)今回は、簡易測量であって、広域の測量については、建築と相談して実施していく。

(武黒)まずは全体像を示すこと。

(1F 建築班)飛散防止剤の散布については、2号機 R/B 西側を実施する予定である。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(1Fキリンチーム)本日12:00~21:00に、4号機SFPへ約270t放水する予定である。

(1F)2号機の滞留水については、プロセス建屋へ移送中である。昨日の電源停止と同様の作業があるため、5月10日9時に停止し、5月12日の午後迄に再起動する予定がある。3号機の給水配管強化工事に合わせて、移送を停止する可能性もある。

(武黒)R/Wへの移送については本店と調整をすること。

(本店復旧班)1号機の淡水についての指示文書に対しての報告を提出したので、本日午前中にプレス発表をする。

(本店環境影響評価チーム)1号機の環境改善のため、内部の空気循環に向けた条件設定として、5月8日に環境へ放出するので、社会の関心が高いことから、官邸と相談して、当日の影響評価をするために、特別な監視体制を組んだ。(書画で説明)対応として、1点目は1号機原子炉建屋最寄に連続ダストモニタを設置する。2点目はモニタリングカーで〜(開き取れず)〜する。3点目は、敷地外3km~5kmの範囲で他電力会社の応援による5台のモニタリングカーを設置する。また、モニタリングポスト8機使用する。気象データについては、現在監視している。現在の予測では、環境への影響が出ないと考えているが、若干の調整が未だ残っている。可能な限りのデータを取って調整をしていきたい。

(1F吉田)その期間は作業中止で良いか?

(武黒)発電所の判断である。

(1F吉田)了解した。

(武黒)風向きを見て環境への放出を決めることもできるのではないか?

(本店環境影響評価チーム)原子炉建屋の循環運転が入ると工程が決まる(環境への放出の日程が決まってしまう)ので、風向きによりモニタリングの位置を変更して対応をする。また、環境への放出は1時間程度である。

(武黒)放出時間は1時間程度とのことで、念のための退避は考えてよい。

(2F)2Fでモニタリングを対応する必要はあるか?

(本店環境影響評価チーム)モニタリングカーの1台について、協力をお願いしている。

(2F)了解した。伺っていなかった。

(保安院)スムーズに対応をお願いしたい。

(本店広報班)明日、撮影チームが日帰りで1Fに伺う。目的は、事故復旧状況の記録と道すじを広く一般へ伝えるため。宜しくお願いしたい。

~全体会議終了~

~全体会議~

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

19:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F)特記事項は、1号機の R/B で16:36からアララベンチの運転を開始した。線量等については、本店 [] さんから後で報告する。3号機の RPV 温度上昇と注水量の関係について、本店安全班とサイトの技術班で相談した。

あと、怪我人が出た。東芝で実施している作業控え室を設置する際に右上腕部頸部骨折であった。

(1F 発電班)

1号機、2号機とも注入量の変更は無く、プラントパラメータは安定している。

3号機は、注入量を9m³/h に変更して、継続して温度監視しているが、RPV 底部の温度の勾配が大きいところがあるため、注意して監視している。

4号機は特になし。

5, 6号機は変化なし。滞留水の外部への排水は明日以降実施する。

(1F 復旧班)

朝に比べ2号機立坑の水位は1cm下降し、3号機立坑の水位は1cm上昇した。炉注については1号機のフラidding再開の準備中。3号機の給水ライン注入について本店と調整しており、炉注水量を増やす方向で動いている。

(1F 復旧班)6号機 T/B 滞留水について、明日14時から3時間かけて120tを仮設タンクに移送する。明後日も移送する予定。

(1F 土木班)継続で実施している、ガラ撤去については本日4体完了し、合計92体完了した。

(1F 建築班)飛散防止剤については、2号機 R/B 西側の散布を完了した。

(1F キリンチーム)4号機 SPF への放水を実施中。水位については、12:03測定して、燃料頂部から3.1mであった。減少量は51cmこれまでの測定結果の変動の範囲内。水温については、86から93℃でこれまでとほぼ相違なし。明日は12時から270t注水予定。

(1F [] (本店応援)) (資料で説明)本日、11:32~11:58にサーベイのために原子炉建屋に入った。中性子は0で、線量もロボットで測定したのと大きな相違はなく、93.3mSv/h。その後、HCU にいって戻った。HCU 廻りは10。階段から見て水はなかったが、北西は79、北東は40.5であった。また、午後にダクト敷設した。吸気側ダクトを4本入れており、暴れないように固縛している。

(武黒)R/B への入域は初めてなので、今後役立つはず。ご苦労であった。

(本店復旧班)1号機の環境改善の件について、今後の予定16:36に局所排風機を30時間、22:36まで運転する予定。30時間の完了を待たず、1点が2点サンプリングをとって予定通りに放射性物質が減少しているか、測定したい。

(本店復旧班) (資料で説明)3号機の注水量について、本店安全班とサイトの技術班で検討しているが、3号機の圧力容器下側で温度が高い、4月の温度傾

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

向から設計温度の300度を指標にして到達しないよう、注水量を増やすことを考えている。5月7日280度に達すると予測しているので、この断面で炉注量を9から10m³/hに変更する。

(武黒)RPV 下部であることから、デブリの挙動の変化等あるかもしれないので、よく監視をして、異常時には迅速に対応すること。

(本店保安班)チャコールマスクの運用方法について説明する(説明資料参照)。

(環境影響評価チーム)明日9時から西門付近で麒麟にダストサンプラーをつけて、リハーサルを12時まで実施する。ゾウを治療している間に、1～3号機の上部のダスト測定をする。

(1F 復旧班)1号機のPCV冠水操作について、保安員の指示文書が近々発行されるので、明日、炉注量を6から8m³/hに変更する。週1回は水位上昇がないことを確認するのだが、効率的に実施できるように相談して進めて生きたい。

(保安院)今日中には指示文書を出すようにしたい。

(武黒)1号機について、注入量上昇、原子炉建屋の環境改善が明日ある。十分に相互に連携して、注意深く実施すること。

(海江田大臣)5月5日であるが、事故が発生して初めて R/B に入り、作業を始めた。ここまでこれたのも皆様方のおかげ。大変大きなステップを踏み出した。これまでの努力に感謝を申し上げる。確実に安全第一で実施をお願いしたい。多くの作業や工程が控えているが、一つ一つを確実に仕上げている、国民の望んでいる原子炉の安定にご尽力いただきたい。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/6(金)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 所長) 昨日の保安院の指示にしたがって、本日 10 時より 1 号機の炉注水量を $6\text{m}^3/\text{h}$ から $8\text{m}^3/\text{h}$ に増加させる。

1 号機のアララベンチの状況について、本店が現場の調査を実施している。

3 号機の RPV 温度の上昇傾向の継続について、明日、炉注水量をアップする予定です。

(1F 発電) 1 号機の炉注水について、5/6 に流量を $6\text{m}^3/\text{h}$ から $8\text{m}^3/\text{h}$ に上昇させ、パラメータを監視していきます。

3 号機 RPV 温度上昇について、RPV 底部ヘッドの温度は現在 256°C で、明日には 280°C になると予想される。このため、炉注水量を $1\text{m}^3/\text{h}$ アップさせる。

(1F 復旧) 集中ラド移送は順調です。2 号機立坑の水位は 1cm 下降、3 号機は 1cm 上昇しており、これまでのトレンド通りです。

2 号機 SFP への注水は、本日 10 時から 70t を予定しています。

本日 10 時に 1 号機の炉注水量を $6\text{m}^3/\text{h}$ から $8\text{m}^3/\text{h}$ に上昇させます。

3 号機炉注水について、給水系からの注水に向けた改造を始めている。

6 号機タービン建屋の水の移送について、100 から 120t の仮設タンクへの移送を予定しています。

5、6 号機側のタンクの水張り試験について、1200t を実施します。

(1F 土木) 2 号機立坑閉塞作業について、今日明日でキャッピングモルタルを実施する。飛散防止剤の散布を継続します。

(1F 建築) 飛散防止剤の散布について、1 号機 R/B 西側にて実施します。プロセス建屋のコア抜きを継続します。

(1F キリンチーム) 4 号機 SFP への注水は、本日 12 時から 21 時までで 270t を予定しています。

1 号機脇のぞうさん 1 号の修理について、電気系統に問題はないことを確認しました。制御用のホースの入荷待ち状態です。明日か、遅くとも 10 日までには納品可能であることをメーカーに確認しています。

(本店復旧) 1 号機 R/B の環境改善作業について、夜 10:30 までの間に 2 回のサンプリングを実施します。

明日はプレス等の活動があるので、ひとつひとつ着実にいきます。

3 号機の温度が上昇していることについて、明日、流量を $1\text{m}^3/\text{h}$ 増加させます。それにあわせてほう酸を入れることを検討しています。水源のところに砂があるのできれいにしてからとなります。

(本店武黒) 1 号機の保安院からの指示の内容は？

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(本店復旧)1週間に一回、漏水が増えていないことを確認すること。S/Cのサポートについて検討すること。

(本店武黒)まとまったら報告してください。

(本店保安)1点面は、公益目的の1時立ち入りで、大熊商工会議所を5月8日に実施予定。今回はJビレッジで対応する。

1号機換気時の影響について(書画にて説明)、局排運転開始後の線量の評価をした結果は、低い値であった。評価条件は東の風を想定。30時間運転後の濃度を入れて、再評価を明日の午前中に行う。

途中で2回ほど分析を行うので、換気をした際の影響を報告します。

(1F 所長)二重扉を開けるタイミングは、夜から明け方など、作業をやっていない時間帯がよい。

(本店復旧)非難・退避は必要はないと考えているが、作業のない時間帯に実施したほうがよいということは了解。

(保安院)今後のスケジュール感については、サンプリング結果が出た後に調整したい。

(本店武黒)1号機 冠水と環境改善が同時平行に行われるので、関係箇所の連携を密にすること。

(1F 所長)γカメラについて書画で説明する。

(1F ■■■)[書画で説明]黄色いのが車載のγカメラです。首振りができる。アルミシャフト(トレイ)の中に2名入れます。この中はしゃべいされている。

3号機のR/B大物搬入口を写した。(赤・黄色所を図で示し)ここが線量が高く、(青い所)他にもポツポツとある。数値は校正中のものです。ガラは色がついて、線量率のイメージが出る。

(1F 所長)校正が完了していないことと、距離が測れないのが課題。

(本店武黒)ガラ撤去に高線量のものがあるので、活用していきたい。

先ほどの2件を重要作業として、何か異常がありましたらすぐ連絡してください。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 所長)特記事項としては、1号機の炉注水量を6m³/hから8m³/hに増加させました。3号機のRPV温度の上昇傾向は緩和してきている。

(1F 発電)1号機への炉注水は、本日10時に6m³/hから8m³/hに増加させています。水位・RPV圧力は一定ですが、RPV温度D/W圧力は減少しています。3号機の炉注水を9m³/hに行っていますが、RPV底部ヘッドの温度が上昇傾向にあり、現在260℃です。継続監視を行い、280℃を目安に注水量の増加を

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

検討しています。

(1F 復旧)集中ラドへの移送は順調です。プロセス建屋の水位は初期値から1882mm上昇した。タービン建屋地下と立坑の水位は今朝から変化なし。

1号機炉注水量を6m³/hから8m³/hに増やしている。バックアップの消防ポンプを待機のものに切り替えました。

3号機への炉注水量の変更にあわせて、ホウ酸水の注水準備を進めている。

3号機炉注水を給水系から行うための配管改造を明日から行います。

このため、明日9時に集中ラドへの移送を停止してフラッシングを行います。

電源関係を生かしてから復旧する予定です。

6号機タービン建屋滞留水の移送は、本日120t実施しました。明日も継続して200t移送する予定です。

(1F 土木)Fエリアのタンク設置について2200m³の据え付けが完了しました。

飛散防止剤の散布を継続しています。2号機立坑の閉塞作業について、キャッピングモルタルを実施しました。ガラ撤去は、本日7箱撤去して、累計で99箱となりました。

(1F 建築)飛散防止剤の散布は、1号機R/B西側4000m³に実施しました。7日から9日にかけて段取り換えを実施します。プロセス建屋のコア抜きを本日完了しました。

(1F キリンチーム)SFPへの注水は、本日4号機にて実施しました。放水前の水位は燃料頂部から4.9mで、温度は82℃から88℃でした。12:38から17:51にかけて約180tを注水し、スキマーの下30cmまで注水を行いました。本日は21時までを予定していましたが、満水の少し手前で注水をやめて、明日の明るい時間で満水確認をする予定です。明日の14時から、水位計測とカメラによるプール内確認、プール水のサンプリングを実施する予定です。熱電対がはずされるため、水位確認はカメラによる確認となります。本格的な水位確認は、16日の週以降に(水位計の?)取り付けを行います。

(本店■■■■)1号機局排運転開始7時間後と17時間後のデータを採取しました(書画にて説明)。7時間後のデータは、ヨウ素とセシウムとも上昇している。今日の9:44(17時間後)のデータは、セシウムは横ばいであったが、ヨウ素は上昇している。原因を見極める必要がある。30時間後のデータが目安となる。場合によってはそれ以降のデータも監視する必要がある。

(本店■■■■)建屋の中の空気が循環できるように局排を設置しているが、建屋の中に濃度分布があると思われる。今回の結果は1ポイントだけのデータであり、このデータからはアララベンチの効果は確認できない。もう一回時間をかけてデータをみていく必要がある。

(本店武黒)全体としてどうか皆の関心事項であるので、明日の朝までに、今

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

後どのように対応するかということについて検討して、関係各所に報告するよう
に願います。

(1F 所長) 線量の高い毒水から引いている可能性はないのか？

(本店■■■■) 床に直置きにしているので巻きあがっているかもしれない。また、所
長のおっしゃるとおり、高いところから引いている可能性もある。

(本店武黒) 想定される可能性はいろいろあるが、明日の朝までによく詰めて全
体で協議できるように検討願います。

いろいろな問題点があるので、サイトも協力願います。初めてのことなので、関
係者にて連携を密にとるようにしてください。

(本店情報) 明日、大畠国交省大臣、細川厚生労働大臣、政務官がJビレッジと
1Fに行きますので、よろしく願います。

(本店武黒) 3号機の温度を継続監視するということで、注水量の増加の可能性
もあるので、関係の方は連絡を密にとるように願います。

今後も安全第一で願います。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/7(土)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 所長)特記事項としては、1号機の炉注水量を $6\text{m}^3/\text{h}$ から $8\text{m}^3/\text{h}$ にあげて監視を行っており、各部温度は低下傾向にあります。3号機の炉内温度は全体的に上げ止まり状況です。着目していた RPV 底部ヘッド温度は安定してきている。注水量を変更させることの判断については、現在調整を行っている。集中ラドへの移送を本日9時から16時に中断して、3号機注水ラインの設置の準備に入ります。1号機アララベンチの結果は本店から報告願います。

(1F 発電)1号機の炉注水量をあげた後の水位・RPV 圧力は一定に推移しており、RPV 周りの温度、D/W 圧力は緩やかに低下している。継続監視を行っていきます。3号機の RPV 周り温度の上昇傾向について、RPV 底部ヘッドの温度は、朝方までではほぼ一定となっています(約 260°C)。 280°C まであがるにはまだ時間的余裕があります。

(1F 復旧)本日9時より集中ラドへの移送を停止します。まもなくポンプを停止する予定です。午前中にフラッシングを実施し、午後から3号機の給水系による炉注水のための改造を行います。給水阻止弁、TD ウォーミング弁の電源の復旧並びに給水阻止弁の(開き取れず)の準備をしている。水位を下げるためにホットウェルの水抜きを実施します。10日以降に切断を実施予定です。16時に再移送に入っていく。

2号機立坑水位は1cm低下、3号機立坑水位は1cm上昇でこれまでのトレンド通りです。3号機の炉注水の流量調整とホウ酸を入れる準備は整っており、温度の変化にあわせて実施していきます。

6号機タービン滞留水の移送を、本日10時から仮設タンクに実施します(約200t)。

(1F 土木)滞留水の貯蔵タンク、飛散防止剤散布、ガラ撤去を継続して実施します。2号機立坑の閉塞については、モルタルを打設して2日間で終わる予定であったが、モルタルの都合で4日程度かかるため5月9日完了予定です。

(1F 建築)飛散防止剤散布については、5月7日から9日まで休止します。3号機 R/B ガラ撤去のためのケーブル設置、プロセス建屋のコアボーリング後のガラ片づけを実施します。

(1F キリン)4号機 SFP への注水は、本日14時から予定しており、満水まで 90t 程度注水する予定です。午前中に SFP の水位計測、カメラによるプール内確認、サンプリングを実施します。

(本店復旧)3号機 RPV 周り温度について、底部ヘッドの温度推移を示します(書画)。昨日23時と本日5時で約 263°C に高止まりしています。さらに温度の

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

高いところは下がり傾向を示しています。近傍の温度は100℃くらいなので、全体の傾向を見ながら監視強化を行います。

(本店武黒)温度の上昇要因についての評価をお願いします。

(本店復旧)1号機 R/B の環境改善について、ダストサンプリングを行っており、昨日19時の結果とさらに2点のデータを追加した。15:18の初期値からダスト濃度が上がっているが、昨晚22:07と3:18のデータを追加すると、ヨウ素・セシウムとも下がり傾向です。全面マスクをした状態で R/B 内に入ることは可能です。セシウムは初期値に戻っており、ヨウ素も下がってきている。ダクトを床面においてあるので排気した空気がダストを巻き上げ、吸気がそれを吸い込んでいたためと考えられる。フィルタで取り始めていることも確認できる。今後の予定は、下がり傾向なので、今晚一晩局排を回した状態で、6時間くらいのダストを採取したい。明日下がり傾向が確認できたらエアロック解放の検討を行う。保安院からダストの濃度を用いてもう一度線量予測を行うよう指示されており、最新の3時のデータを用いて再評価を行います。

(本店武黒)データ採取、再評価を行うため、今晚のエアロックの解放はないということですね。

(OFC)5月8日にプレスする予定であったが変更する。今後、変更等遅滞なく連絡するようお願いします。

(本店武黒)本部でも引き続き対応を行います。

(本店)原子炉建屋の換気を行う際に、ダスト濃度を監視するためにモニタリングを実施します。場所としては1, 2号機の西側の開閉所の手前のスペースに設置します。今日の午後設置して明日操作を行います。作動試験は昨日実施済みで、本日現場に持ち込む予定です。

(1F 所長)本日、厚生労働大臣が1Fを訪問されます。

(2F 所長)視察の希望がありました。電気協会の耐震設計分科会の柴田先生と原先生が、5/31に2Fの地震・津波の状況を見て、今後の知見に反映させたいとのことです。

(本店武黒)詳細を送ってもらえれば対応します。

(Jビレッジ)国土交通大臣が、現地調査の帰りにサーベイのためJビレッジに立ち寄る予定です。

(海江田大臣)昨日、政府・東京電力の統合本部の名前を統合対策室に変更することになり、月曜日から名前が変わります。海江田大臣が対策室の責任者、細野補佐官が事務局となります。

細川厚生労働大臣が1Fを訪問します。作業員の勤務状況、被ばくの状況に関する資料を事前に渡して説明しているが、現場を実際に見ることが重要ですので、十分な対応をよろしくお願いします。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 所長) 本日午後に細川厚労大臣と小林参議院議員が来所しました。緊対室にてご挨拶いただき、現場を見ていただいた。1号機炉内温度は、注水量が増えたため低下傾向である。3号機は炉内温度が若干下がってきている。2号機立坑からの排水を9時過ぎから16時過ぎまで停止して、3号機の注水ラインのための電源の工事と、給水系の4つの弁の閉操作を計画通り行った。弁の閉操作にて、当社社員4人(うち二人は本店)の合計線量は35mSvとなった。線量的に作業環境は非常に厳しい。東芝さんから3号機の上の部分の写真をもらった。4月上旬と5月の1ヶ月後の比較写真です。変形していて、部分的には落下もある。建物の外側は落下に注意する必要がある、立ち入り禁止の措置をしている。定期的にデータをとる必要がある。

(本店武黒) 最後の件は建築も気にしていると思いますので、また建築から見解を示してもらいます。

(1F 発電) 1号機炉注水を6m³/hから8m³/hにして、炉周りの温度、D/W圧力とも低下しており、17時現在で128.6kPaであり、負圧の心配ないはない。継続監視を行っていきます。2号機は7m³/h、3号機は9m³/hで炉注水を継続しており、3号機RPV底部ヘッド温度は午前の262.9℃がピークで17時現在で259.3℃です。5、6号機は特になし。

(1F 復旧) 3号機の給水系からの炉注水にむけたアイソレを実施している。雰囲気線の線量は17mSv/hで、個人の最大線量は10.47mSv、3人が10mSv程度の被ばくとなっている。集中ラドへの移送を停止していた関係で、2号機立坑の水位は20mm程度上昇している。移送を開始し、今後下がると思う。

明日は3号のアイソレの関係で配管の水を抜くため、ホットウェルの水を抜く作業を実施する。タービンの地下に排水する。

6号機タービン地下滞留水を、10時から15時に約200m³移送した。これによってタービン地下の水位は35mm程度下降している。

(1F 土木) ガラの撤去を8箱実施して、累計で107箱となった。そのほかの作業は継続で実施しています。

(1F 建築) 飛散防止剤の散布については、本日から3日間段取り換えです。

3号機 R/B のガラ撤去工事でケーブル敷設を明日も継続で行います。水処理関係のプロジェクトでプロセス建屋のコア抜き片づけを完了しました。来週月曜日から開口の追加と閉鎖を行う予定です。

(1F キリン) 4号機SFPへ、本日14:09から17:30にゾウさん2号による注水を行

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

いました。スキマーのレベル変化とカメラによる満水の確認を行いました。今後は満水になるように、隔日または3日おきに注水する予定で、頻度を検討している。午前中にカメラによりプール内の確認を行いました。前回と変化なし。燃料の保管の状況、ライニング、ゲートの状況は変化なし。サンプリングの結果は後日報告します。

明日は3号機 SFP に FPC ラインを通じて注水を行います。シマウマ1号のカメラによる水位の確認とプール水のサンプリングを実施します。

1号機脇で修理を待っているゾウさん1号は、9日に中国からホースが到着するので、10日以降に修理に取りかかる予定です。

(1F ■■■)特に5, 6号機の水のレベルが高くなっているの、持ち帰って相談したいと思います。

(本店■■■)1号機 R/B 環境改善について、局排を運転してからのトレンドを示します(書画にて説明)。夜中の3:18にとったデータに9:17データを追加しました。セシウムが4倍近く、ヨウ素も若干高めとなっている。1点しかとっていないので何とも言えない。今後は6時間置きにサンプリングして様子を見ていく。今朝の3時のデータを使って線量評価の説明を行っている。新しいデータを使って、明朝報告する。

(保安院)今日のデータを元に評価を行ったが、当初の想定と異なっている。巻き上げによる影響も考えられるが、二重扉を開けた際の巻き上げも検討する必要がある。さらにデータを追加した上で巻き上げの評価を行う。なお、一番高かったデータでも影響は小さい。安定したデータを用いて評価を行い、明朝に安全委員会に説明を行う。

(本店武黒)明日のデータを元に対応をお願いします。

(本店電気復旧)大熊線2号の受電にともない、11日に停電する予定であったが、変更があります。3つの作業のうちの P/C2C の停電作業であるが、2号機の P/C 室のダスト濃度、湿度も高いので、人が立ち入るのは難しい。環境が改善してから作業を実施することにする。ただし、1, 2号仮設 M/C の A が旧事務本館前に道をふさぐようにおいてあるため、クローラークレーンが通れるように5月25日までにどかさべく、P/C2C への切り替えを実施します。このような段取りで、コスモクリーナーチームとサイトのタービングループの協力で実施しています。

(本店武黒)環境改善が必要ということで、十分対応をお願いします。

(総務)OFC と調整してきましたが、11日から警戒区域入退域の運用を開始していただきたい。検問箇所での入構にあたっては暫定通行所を提示すること、退出時にはサーベイが終了した確認書が必要となります。作業着とは認められないような服装では入退域は認められない。

(本店武黒)関係者への周知をお願いします。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(Jビレッジ)細川厚労省大臣には、予定の16時40分を2時間オーバーで熱心に話を聞いていただき、18:45にこちらを出発しました。

(本店武黒)今後も業務を継続する方は、安全第一、業務品質の向上に努めてください。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/8(日)の時系列メモ> (情報班)

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 所長) 特記事項としては、1号機の二重扉の開である。また、3号機の注水ラインの確立のため、復水器 H/W からの水抜き作業を本日10時から開始する。

(1F 発電班) 1号機の炉注入を流量 $8\text{m}^3/\text{h}$ で実施している。水位・RPV 圧力は一定に推移しており、RPV 周りの温度は緩やかに低下している。3号機の RPV 周りの温度上昇傾向について、RPV 底部ヘッドの温度は、昨日より約 5°C 下がっており、 250°C である。

(1F 復旧班) 本日10時より、3号機復水器 H/W からの移送を開始する。

立て坑の水位については、3、4号機で上昇しているが想定範囲内である。

5、6号機は滞留水の移送予定はない。

(1F 土木班) 2号機の立て坑閉塞工事及びガラ撤去を継続して実施する。

(1F 建築班) 飛散防止剤散布については、段取り換えを実施する。3号機ガラ撤去のためのケーブル敷設を実施する。

(1F キリンチーム) 3号機の SFP ヘシマウマで注水予定である。(FPC 系から注入し、シマウマで水面確認であると思われる)

(本店復旧班) 1、3号機の状況は1F と同じ見解である。本日、1号機の環境改善で二重扉を開ける予定。

(本店復旧班) 継続的にダストサンプリングを行っている。昨晚のデータは、21:13のデータは、15:15に比べ下がってきている。現在、傾向としては落ち着いて安定的な状況になってきている。ヨウ素は現在一番低い値になっている。つまり、フィルターの効果が出てきていると考えられる。報告徴収を受け、保安院へは、15:15の分析結果を用いた評価結果について0:30に報告した。午前中に保安院から原子力安全委員会へ報告し、その結果を受けて関係箇所へプレスをする予定。準備を含めると、夕方以降になるとと思われる。

(武黒) 改めて二重扉の開放時間については、発電所とこの場で協議する。

(環境改善チーム) ALALA ベンチで除去した結果、すべての核種で1/10程下がってきている。1時間かけて建屋の空気を開放する条件であったが、舞い上がりに対応するため、8時間かけて実施することとする。その結果、敷地濃度最大は当初評価に比べ1/60～1/100程度になる。

(保安院) 評価結果について、一番拡散しにくい条件でやっているため、実際はさらに低くなるとと思われる。8時間後の環境モニタリングも対応すること。

(本店保安班) 土壌、大気、海水のストロンチウムの分析結果について、関係者へ説明した後プレスする予定。

(武黒) 1号機の二重扉開放については午後発電所と協議する。夕方以降の作

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

業については全体会議で確認する。安全第一、業務品質の確保をお願いしたい。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

(1F ユニット所長)今夜 20 時から 1 号機二重扉開放作業に着手する。1F では関係自治体通報するとともに、保安検査官同席いただいて手順確認を行う。3 号機では給水系から炉注水を行うために H/W から T/B への水移送を 16 時より開始した。また、3 号機 SFP サンプリング、プール内撮影を実施した。

(1F 発電班)1 号機炉注水は 8m³/h。原子炉水位、圧力は一定。RPV 周り温度は低下傾向。N₂ 封入は 28m³/h で継続中。

2 号機炉注水は 7m³/h。圧力、温度は安定している。3 号機炉注水は 9m³/h PRV 下部ヘッド温度は低下傾向で 17 時現在、236℃。PRV 下部温度は緩やかに上昇しているので継続監視する。

(1F 復旧班)2 号機縦坑から集中 R/W への排水は順調。2 号機縦坑の水位に変化は無し。3 号機 HW から T/B 床への移送を 16:18 に開始したが、16:29 に水漏れを確認し、18:20 に復旧してポンプ 2 台運転継続している。3 号機縦坑水位は今朝から 10mm 上昇しているので引き続き監視を行う。3 号機 SFP への注水は FPC ラインを使って 60t 実施した。ヒドラジン注入装置の準備が完了したので、明日 3 号機に注入する。

5,6 号機の F エリア C タンクがインサービスされた。本日タービン地下からの移送は無かったが、明日 50m³移送する。6 号機 HPCS DG 室の湧水が増えている。R/W に移送して最終的にタンクに移送したい。

(1F 土木)1, 3 号機周辺のガラ撤去を行った。本日 9 箱回収。2 号機縦坑モルタル打設を実施。飛散防止剤散布は 3 箇所実施。

(1F 建築班)5/10 からの 3 号機 R/B 内のガラ撤去に向けて、重機のケーブル敷設を実施。

4 号機 SFP 補強のための準備工事を明日から開始する。キリンホース養生及び大物搬入口前ガラ撤去を予定。

(1F キリン)3 号機 SFP に FPC ラインにて注水を実施した。シマウマ 1 号カメラで確認し水位がスキマから -1.6m から 60t 注水で 40cm 上昇した。あわせサンプリング及び SFP 内撮影を実施した。水温は 62℃ で SFP 水面から 2m の距離の線量は 271msv/h だった。

キリン無人化のために、光ケーブルの敷設を来週いっぱい実施する。3 号機 SFP の映像を紹介します。プール内ガラだらけで燃料が見えない状況です。南西側の端っこにカメラを入れて見回している。本来ならばラックがあって燃料が

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

見えるはずだが、ガラで見えない。4号機とは状況が大きく異なる。

(1F 通報班) 20時からの1号機二重扉の開放について県、町イベントごとに通報を実施する。まず、20時に排気ダクトを引き抜いた実績、朝方の扉の開放は事前通告通報とするため、予定どおりの4時開放ならば、その前に実施する。1、2時間換気後の、周辺環境のモニタリングデータの通報、ダスト関係の分析の通報の4回を考えている。空間線量率の国への報告はこまめに実施するが、県町の報告は予定の通報にあわせてお願いします。

(本店武黒) これからの進め方について説明してください。

1点目 モニタリング結果について。セシウムは変動があるがよう素は安定している。

2点目は17時に保安院から追加指示を受けた。2重扉の開放に当たっては、事前に保安院に連絡すること。2重扉の開放に当たっては建屋の雰囲気急激な変化を与えないよう留意すること。作業員の被ばく管理を徹底すること。開放後のモニタリングを実施すること。

今晚の対応は、20時から30分で建屋内サンプリング、局排停止、正圧ハウス開放、ホース切断を実施する。8時間経過後、1時間くらいでアララベンチ B でサンプリングし、排気ダクトを回収し、第一サーベイとして社員と保安検査官で現場調査、正圧ハウスを解体し、ダクトを撤去する。

(本店武黒) 20時に作業開始で1Fは問題ないか？

(1F) 問題ない。

(本店武黒) 保安院から指示のうち、2重扉開放前の保安院への事前連絡はこの場でのやり取りをもって連絡として問題ないか？

(保安院) 承知した。

(本店武黒) 開放後のモニタリングについて説明してください。

3kmから5kmは5つのポイントでモニタリングを実施する。西風となるので風下方向のモニターは省略する。モニタリングポイント、MP、モニタリングカーのデータを1時間ごとに関係機関に連絡する。

(本店武黒) 明日4時に通気が終わって、いつの時点で判断するのか。

5時のデータを確認して6時に最終的な判断を関係方面に連絡する。

(福島事務所) 県から質問が来ている。0時以降の敷地外空間線量率の結果表が斜線だが、測定しないのか？

0時以降の測定は行わない。0時のダストのサンプルを取って2Fに移動して分析する。

(池田) 慎重に対応されて結構だと思います。

(本店武黒) 20時以降順次進めていきますので、密に連携を取ってください。何かあったら連絡をお願いします。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(復旧班)昨日採取した4号機SFPのプール水の分析結果が出た。29日と比べると水位が減っているためセシウム濃度が上昇しているが、整合は取れている。よう素は減衰を考慮すると良く一致している。明日プレスする予定。3号機本日採取したので明日2Fラボで分析する。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/9(月)の時系列メモ> (情報班)

～全体会議～

9:00

(1F ユニット所長)特記事項何点か。1号機環境改善について。5:00までにサンプリング、サーベイ及びダクトの回収撤去を実施。NISA含め、最大の被ばくは10mSv程度であった。3、4号機のSFPにヒドラジンを入れる。炉心注水を増やしているが、RPV温度は静定している。建屋移送を再開、ゼオライトおよびチャコールを入れて効果を試す予定。

(1F 発電班)1号機炉注水は8m³/h。原子炉水位、圧力は一定。RPV周り温度は継続して緩やかに低下傾向。

3号機は260℃をピークに下がってきているが、朝5時に240℃程度で若干上昇中傾向にあることから、監視を継続している。

(1F 復旧班)20:08～部分的な通気開始。4:17～本格的な二重扉開放実施。

4:30～山側開放。4:18～4:47入域実施。10.56mSv(最大)～2.7?mSv(最低)。集中ラドへの水移送は順調。17:00より10mm下降。3号機はH/Wの水抜きにより、17:00から立坑20mmの上昇。3号機FPC 12:00～15:00予定で100t実施する。13:00～14:40ヒドラジン50ppmを入れる予定。全体で、1ppmを目標とする。(4号機も同様に実施)

3号機のH/Wの水抜きで水位低下に時間がかかっているため、配管のUTを実施して、水位を確認して、水抜きの時間を検討する。

5,6号機の北側のFエリアCタンクがに、14:00～17:00約50m³を移送予定。6号機HPCSD/Gと5号機R/Bについて水も多くなってきているので、仮設タンクに送付した後、6号Tb/Bへ移送予定。

(1F 土木)3号機周辺のガラ撤去、2号機立坑の閉塞作業を継続実施する。

(建築)4号機のSFPのプール下補強、大物搬入口の～、3号機R/B内のガラ撤去作業を明日から実施予定で、重機を準備中。集中ラドのアレバ用の装置関係、5/8までにメーカ工事が完了。今後運用開始までに、1Fに開けた穴の閉止作業と、遮蔽壁の設置などを予定。

(キリンチーム)本日3号機SFP FPCラインにて注入予定。シマウマカメラにて水位を監視しスキマー付近まで。4号機 16:00～19:00 100t注水予定。ヒドラジンも入れる予定。今日から1週間の予定で、キリン無人化プロジェクト、光ケーブル布設工事予定。

(1F)1号機の開放について。4:47まで R/B入域。空気の流入状況はやや、流入している状況であった。2班に分かれてサーベイを実施。北側エアロックから大物搬入口まで、180～280mSv/hのホットスポットあり。FCS裏では20mSv/h。窒素の注入について、今のラインから、FCSのラインを用いたためにサーベイを実施。猿ばしごの上部が600～700mSv/hの地点あり。1

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

階～2階の階段踊り場で5mSv/h、2階で10mSv/h程度。RHR代替冷却CS戻り弁の周囲を確認し、最大で40mSv/h。猿ばしごを上がっていくと、100mSv/h。北側エアロックで飛散防止剤を散布。5階方向を見ると、上部にガラが堆積している状況。(以降、書画にて線量状況やガレキの状況を説明)

2階の北側 空調ダクトから水の漏れがあり、滴る程度。(出所は不明)。(武黒)開口部の上にガレキがある箇所は、落下の危険があるので、表示等、作業安全の対応をとること。

(環境影響評価)空間放射線量率の連続監視していた。MPのデータについて、特段変動はなし。空気中のダストの測定結果についても、通常の変動の範囲内。

(広報)本日の11時～プレスにおいて本件の情報発信を行う。また、今朝5時に通報連絡を実施している。

(武黒)夜を徹した開放作業ご苦労さま。これから建屋内の作業が入ってくるので、作業安全に留意して実施して欲しい。

(大臣)線量等高いところもあるので、くれぐれも気をつけて実施のこと。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

(1F ユニット所長)1号機 原子炉建屋の二重扉4:17に全面開放した。MP は変化なし。調査を行った結果については、後ほど報告する。3、4号機 SFP に注水しているが、併せてヒドラジンの注入を行っている。また3号機の H/W の水抜きを実施している。

(1F 発電班)1号機炉注水は8m³/h。原子炉水位、圧力は一定。

2号機は、7m³/h 圧力、温度安定中。

3号機は RPV ヘッド温度が230℃近辺で、上下方向にばらついているが、監視を継続している。

5、6号機は冷温停止中で滞留水の監視を継続しており、大きな変化はなし。

(1F 復旧班)

1号機の原子炉建屋扉開放。明日、水位計の校正を行うが、併せて遮蔽の設置等、行っていく。FPC熱交、ポンプエリアを調査する。集中ラドの水抜きを継続。順調に進んでいる。2号機 Tb/B の水位がほとんど変わらないが、若干減少している。3号トレンチは水位が変わらず、4号は2cm上昇している。明日朝7時まで。3号機 H/W 移送、水抜きは明日朝7時位まで実施予定。その後 UT で水位を測定し。午後から切断の作業に入る。3、4号機 SFP はヒドラジンを入れて、3号機は50ppm 4号機は20ppm 注入した。本日の注水により、1～2ppm となり、最終目標はSFP全体で10～20ppm にするのを目標としている。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

5,6号機の水移送、6号機の Tb/B 滞留水を14:00~17:00 約60t移送実施した。明日も継続する。

(1F 土木)3号機周辺のガラ撤去実施。飛散防止剤も明日も継続する。2号機立坑の南側の C 縦坑の閉塞作業を実施する予定。

(建築)大物搬入口前の高線量ガラの撤去を明日行う予定。4号 SFP 下の補強を行う予定。

(本店■■■■)1号機の入域後の評価について、様々な方面のご協力を頂いて、調査および作業を実施した。1階は線量を確認した。エアロックも解放。東西の退路を確保することができた。原子炉の代替冷却の接続点を確認するために線量調査を実施したが、高線量箇所を確認したため、遮蔽等の対策を検討する。2階の状況は、代替冷却装置の接続点も線量が高く、明日有効な遮蔽方法および接続方法を検討する。明日再度挑戦する。3階は、上がったところが15mSv だが、MG セット近傍が瞬間的に30~50mSv/h と高く、また、FPC は3mSv/h と低いことを確認した。これにより、FPCが可能性として考えられる。圧力計および水位計の校正を行うための段取りを本日举行い、明日から校正作業を行う。線量が低かったFPCの部屋は、遮蔽体が爆風で碎け散っていた。この部屋は2mSv/hで、通常運転中とそうかわらない線量(今となっては低い)となっていた。オペフロへの開口部はガラがあるが、空が見える状態。機器ハッチ左からシューと漏れる音があるが、どこからでているかは確認できず。今後詰める必要があると思う。

(武黒)今回の作業の成果を挙げるためには的を絞る必要がある。

(キリンチーム)本日3号機SFP FPCラインにて注入。シマウマカメラにて水位を監視しスキマー付近まで推移の監視を行っている。19:05に終了。ヒドラジンも入れている。明日は注水予定がないが、1号機のゾウの修理を油や部品が届けば実施したい。

(■■■■)メガフロート明日5:30出向の予定であったが、天候不順により出航取りやめている。(横浜港→小名浜港)

(武黒)3号機の温度のばらつきがあるが、3号機の水位計の切り替えに際して、日程は確定していると思うが、監視の強化をお願いする。

(武黒)作業安全に気をつけて、作業を実施してほしい。

~全体会議終了~

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/10(火)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

(1F [REDACTED]) 原子炉のパラメータは安定しています。着目していた3号機のRPV下部ヘッドの温度は低下傾向を示している。本日作業は、1号機は、今日明日で原子炉水位計と D/W 圧力計の校正を行います。炉心冷却のための配管の確認を行います。3号機の炉注水のラインを給水系に切り替えるため、午後から給水配管の切断を行う。昨日、3、4号機 SFP にヒドラジン注入了ましたが、本日は2号機SFPへヒドラジンを入れる。

(1F 発電) 1号機は 8m³/h で炉注入を行っており、パラメータは安定している。D/W 圧力は緩やかに低下傾向で、現在 125kPa で下限値まで余裕があります。

2号機は 7m³/h で炉注水を行っており、パラメータは安定している。

3号機は 9m³/h で炉注水を行っており、パラメータは安定している。RPV 底部ヘッドの温度は260℃をピークに低下しており、現在230℃程度です。

5、6号機については、電源復旧を行うため、5SA から仮設ケーブルを切り離し、D/G の起動停止と5SAから5号側を実施する。

(1F 復旧) 1号機の原子炉水位計の校正を本日から開始して、明日完了する予定です。D/W 圧力計の校正を明日実施し、完了する予定です。取り合い点の確認のため、午前中に R/B に入り、調査を行う。2号機立坑から集中ラドへの移送については、9:01に移送ポンプを停止した。午前中にフラッシングを行い、11日と12日で3号機のライン構成を行う。12日午後から移送を再開する予定です。

HTI の水の受け入れの準備を進めており、15日に受け入れ可能となる。

3号機の水を移送したい。

2号機トレンチの水位は若干下がっている。3号機立坑の水位は 1cm 上昇している。タービン建屋内の水位は OP3260mm です。水位が急に変化したのではなく、デジタル水位計を設置により精度が向上したためです。

2号機 SFP に FPC 経由でヒドラジンを入れる。

3号機炉注水の経路変更のために H/W 水を移送していたが、朝方に完了し、午後から配管の切断を行う。

6号機タービン建屋地下水の地下水を10時から16時に 120m³ 移送する。6号機 HPCS 室トレンチの水をラド地下に移送する。5号機地下の水を6号機タービンに移送する。

(1F 土木) がれき撤去は、3号機 R/B 周辺にて実施します。飛散防止剤散布は3カ所で継続します。

(1F 建築) 飛散防止剤散布は、1、2号機タービン建屋東にて実施します。ガラ撤去は、3、4号機 R/B 大物搬入口前にて、本日から開始します。3号機につい

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

ては無人重機にて行います。

(1F キリン) 本日のプールへの放水はありません。ゾウさん1号の修理に取りかかります。

(本店復旧) 3号機 SFP 水のサンプリング結果について、取出移送チームより連絡します。5/8にサンプリングを行い、昨日分析した結果です。セシウム134が14万 Bq/cc、セシウム137が15万 Bq/cc、ヨウ素が1.1万 Bq/ccであり、4号機 SFP 水より高い値です。3号機タービン建屋地下のたまり水に近い値です。半減期の短いセシウム136が入っていたので、詳細に分析する。

(本店 [REDACTED]) 1号機二重扉開放にともなう環境モニタリングについて、すべてのデータがそろいました。周囲5カ所と西門の6カ所のダストサンプリング結果について、通気終了後の最終データがそろい、変動のないことが確認されました。ダストのデータに基づいて、環境に影響のないことが確認されました。

(本店武黒) これからも業務品質の確保に心がけるようお願いします。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

(1F [REDACTED]) プラントパラメータは概ね安定しています。特記事項としては、1号機の原子炉水位計の水張りを行った。明日、D/W 圧力計と合わせて最終校正して結果を報告したい。2号機立坑からの移送を停止し、3号機タービン建屋から集中ラドへの移送ラインの設置を行っている。2号機 SFP への注水を行い、3、4号機と同様にヒドラジンを注入した。3号機の給水ラインからの炉注水のために、M/D RFP の合流ラインを切断した。明日、閉止プラグを溶接して、12日からの運用を目指している。

3号機 R/B1 階にロボットを入れて線量等の調査を行いました。

(1F 発電) 1号機炉注入を8m³/h、N₂封入を28m³/hで継続しています。RPV 周り温度は安定している。D/W 圧力は緩やかに低下しており、現在122kPa absで、今朝から若干の低下です。

2号機は7m³/hで炉注入を継続しており、温度は安定している。

3号機は9m³/hで炉注入を継続しています。RPV 底部ヘッド上部の温度は緩やかに低下しており、17時現在で231℃であり、今朝(237℃)から若干低下している。

5、6号機については、電源切り替えを行い、起動変圧器が2台運転となりました。

6号機タービン地下からの水移送を再開し、予定通り実施している。

(1F 復旧) 2号機立坑から集中ラドへの移送を9時に停止し、3号機移送ラインを敷設しています。12日に復旧し、移送を再開する予定です。

1号機の立坑水位は370mm 低下していますが、これはフラッシングのためです。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

2 号機は移送を停止したが、フラッシングの水が流入したと考えられ、立坑の水位が 20mm 上昇した。

3 号機は今朝 5:41 に H/W からタービン地下への移送が終了したため、タービン建屋で 20mm、トレンチで 10mm 水位が減少しており、継続監視を行います。

4 号機は変化ありません。

5,6 号機については、5SA の下流側で受電を行っており、問題ありません。

6 号機タービン地下からの移送を、10 時から 16 時に 120m³実施しました。明日も同じ時間で、同量実施する予定です。

(1F 土木) 3 号機 R/B 周辺にて 5 箱分のガラ撤去を行いました。飛散防止剤散布を、固体廃棄物貯蔵庫周辺にて行いました。

(1F 建築) 飛散防止剤散布を、1,2 号機タービン建屋東側にて実施しました。明日は、1 号機タービン建屋北・東側にて実施する予定です。ガラ撤去は、3 号機 R/B 大物搬入口前を実施しました。明日も実施します。また、4 号機大物搬入口にのガラ撤去も継続実施します。明日は搬入口にあるユニックを引き抜く予定です。

(1F キリンチーム) ゾウさん 1 号の応急処置を行い、西門駐車場に移動しました。明日・明後日で本格的な修理を行います。この後、1 号機 SFP への注水と出るとサンプリングの日程を調整します。

(本店) 3 号機 R/B 内にロボットを入れました。昨日今日で 1 号機 R/B 内の線量を測定しました。

(本店) 1 号機については、今後の原子炉代替冷却に向けて工事を実施するため、線量を測定した。書画にて R/B 内各ポイントの線量を説明した。作業において、線量の高いところがあるので、入念な遮へい計画が必要となります。

(本店復旧) 3 号機 R/B 内の線量をロボットにて測定しました。前回は南側エアロックから入りましたので、今回は北側エアロックから入りました。(書画にて R/B1 階の各線量を説明した)。全体的に線量が非常に高い(45~120mSv/h)ことが分かりました。温度は約 30℃で外気温よりやや高い。湿度は 35~40%でした。ダストのサンプリングを行っており、明日結果が出ます。

(本店武黒) 3 号機は初めて R/B に入って調査を行い、線量が高いことが分かったので、今後の対応を検討してください。

(本店) 本日、メガフロートが出向する予定でありましたが、今週は天候が悪化するため、金曜日まで遅らせ、金曜日 18 時に判断します。

(本店武黒) 発電所も対応をお願いします。

(本店建築) 3 号機、1 号機の R/B と大物搬入口の瓦礫撤去を行います。RHR 代替冷却設備設置の支障となる瓦礫の撤去を行います。建物内は線量が高いため、無人重機により実施します。3 号機は本日から 28 日完了を目途に実施し

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

ます。1号機は15日までに片付けて欲しいとの要望があるので、関係者と調整します。

(本店武黒)新しい重機が入って瓦礫撤去を行うこととなりますので、サイトもよろしく願います。

この後も業務継続する方は安全第一、業務品質向上に努めてください。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/11(水)の時系列メモ> (情報班 ■■■)

～全体会議～

9:00

(1F ■■■)各号機パラメータは安定しています。3号機 RPV 底部の温度は安定しています。特記事項としては、1号機 R/B 内で水位計と圧力計の校正作業を実施します。具体的な水位がわかるようになることが期待されます。3号機炉注入ラインの変更作業をおこないます。給水配管の溶接を行い、明日から注入できるようにします。集中ラドへの移送を停止しているが、本日3号機への送水ラインを完成して、明日2号機の移送を再開します。15日までに HTI の準備を進め、HTI への移送を行う予定です。6号機からの滞留水の移送を継続します。取水路の中にガラ撤去が必要で、海水系を活かす前に片づけを行います。

(1F 発電)1号機は $8\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を継続中です。RPV 温度は安定しています。D/W 圧力は緩やかに低下傾向です。5時現在で 121kPa abs です。本日大熊線2号の電源切り替えがあり、8:50に N_2 封入ポンプを停止しているので、パラメータを監視していきます。

2号機は $7\text{m}^3/\text{h}$ で炉注入を行い、安定している。3号機は $9\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を継続しています。注視している RPV 下部の温度は今朝 236°C を確認し、 230°C を超えたあたりで安定している。

M/C 関係の受電が進みましたので後段の負荷を活かします。6号機タービン建屋の滞留水の移送を本日実施予定です。

(1F 復旧)集中ラドへの移送を停止していますが、明日復旧予定です。立坑関係の水位は昨晚17時以降、傾向の変化はありません。2号機の立坑水位が上昇していて、3号機タービン、トレンチの水位が低下しています。今後も傾向を監視します。

大熊線2号の電源切り替えをおこない、それにともない、9時半から15時に N_2 封入を停止します。原子炉注水のポンプの D/G への切り替え実施済み

5, 6号機 M/C、P/C 受電を継続して行います。6号機滞留水の移送を10時から16時に 120m^3 移送する予定です。

(1F 土木)無人ガラ撤去と飛散防止剤を継続します。汚染水海域流出防止対策として、本日3号機 C 立坑の閉塞のためモルタル打設を実施します。

(1F 建築)3, 4号機 R/B 大物搬入口前でガラ撤去を継続します。4号機 R/B 内のユニック車の引き抜き行います。飛散防止剤散布は天候不良のため中止します。

(1F キリン)4号機 SFP にゾウさん2号により、16時から 140t の注水を行います。満水まで注水を行い、ヒドラジンあわせて注入します。ゾウさん1号は、引き続き西門駐車場にて修理を行います。

(2F 所長)本日および13日午後より、緊急時安全対策の訓練を実施します。津

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

波対策として反映したことを実施します。

(本店武黒) 大事なことだと思えます。訓練要領、訓練結果等を共有したいと思いますので、よろしくお願いします。

(本店保安) 本日11時にプレス予定の女子の被ばくの件について、女子19名中、放射線作業従事者でない者の人数を4名から5名に修正しました。公衆の被ばく線量限度の1mSvは下回っている。

(本店武黒) 1号機計装関係の作業が本日より行われます。これにより重要な情報が得られます。これまでの放射線サーベイ結果、冠水や冷却の検討をあわせて1号の攻め方をさらに緻密なものにするために、技術的な詰めをしっかりと行っていただきたい。関係者で連絡を密にお願いします。

本日も安全第一でお願いします。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

(1F 吉田所長) トピックスとして、3号機ピットからの水漏れについて、18:30～18:40にかけてコンクリート打設を実施し、18:45にカメラにて流出が停止していることを確認し、音もない。1号機R/B内で実施した原子炉水位計と圧力計の校正作業について、1Fにいる本店メンバーより後ほど説明。3号機炉注入ラインの変更作業を行う件について、明日、本店と調整しながらFPからFDWへの切り替えを実施している。

(武黒) 3号ピット水漏れについて、経緯・評価について本店からお願いします。

(土木) 漏洩が確認された場所について、書画にて説明。水が流れ込んでくる方から、電線管の一番下の段から水が流れ込んでいることを確認。この段のレベルが海水配管ダクトと同じであり、ここからの漏洩の可能性はある。閉塞作業は、ケーブルを切断し、12本の穴をウェスで水の流れを止め、コンクリートを打設した。流れが止まっていることを18:45に停止していることを確認した。

(保安班) シルトフェンス内外について、これまでと異なる状況である。水の分析を実施した結果について、書画にて説明。今回流れ込んできた水については、T/B 大物搬入口や電気品室などの水であると推測されるが、かなり希釈をされている。明日の朝、詳細な分析を実施する予定である。スタート地点がいつだったかの評価については、これから評価するが、2号バースクリーンを見ると本日朝から、もしくは1～2日程度前と推測される。この後、データを見ながら評価する。

(武黒) 水の動向も見て、慎重に評価してください。環境評価という点では、循環型の浄化装置も計画されていたが、こちらも工程を見直す必要があると考えているがどうか。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

● 米国から持ってくる自己循環型装置については、三井物産経由で最速でも 5/20～23 と予定されている。可能な限り早期に手配する。UD48 が 5 台です。(武黒) 早期に実施をお願いします。他の箇所の漏れについてないか、迅速に検討してください。

● 了解。

(NISA) 止水された件について、完全に止水されたか継続的に監視すること。モニタリングについても継続して実施すること。また、2号機・3号機と続いているので、他の号機にもないか確認すること。

(武黒) 2号機の反省点を生かしておらず、大きな反省点。今後、発電所と一緒に対応していきたい。

(1F 発電) 1号機は $8\text{m}^3/\text{h}$ で圧力・温度とも安定。停止していた N2 封入についても、15:58 に再開している。2号機は $7\text{m}^3/\text{h}$ で安定している。3号機は $9\text{m}^3/\text{h}$ で注入を実施しており、注目しているRPV底部温度は、17時現在、 222°C で安定している。4号機特にありません。

5、6号機については、6号機の T/B 建屋の滞留水の移送について、予定通り進めています。

(1F 復旧) 集中ラドへの移送は停止中。3号から集中ラドへの移送ラインが本日、敷設完了予定です。明日リークチェックを実施し、15日の予定しておりますが、立坑関係の水位は7時以降、傾向の変化はありません。2号機の立坑水位が上昇していて、3号機 T/B 建屋、トレンチの水位が低下しています。今後も傾向を監視します。2号機で今朝より 20mm、3号は T/B は 10mm の下降です。

(本店 ●) 1号機の環境改善の結果、R/B1F 北側についてアクセス可能なため、こちらにある D/W 圧力計、原子炉水位計を校正した。D/W 圧力計の校正については、現場指示計と圧力伝送計の両者を実施している。現場指示計についてはほぼ誤差がない状態であったが、校正を実施している。圧力伝送計については、換算式(書画にて説明)から、若干誤差は生じていたものの、ほぼ誤差がない状態であった。この両計器は今後正として扱い、そのほかは参考として採取することとしたい。現場指示計については、1日1回、現場にて計測しているが、今後 ITV で実施したいと考えている。

原子炉圧力計については(原理について書画にて説明)、単品の計器校正を実施したところ、ほぼ誤差なしの状態であった。ただし、水位計の水張りを実施したところ、原子炉内の水位はこれまで TAF-170cm 相当と水があると考えていたが、水張り後は中央操作室の指示値については D.S. (TAF-300cm 以下ということを示す) となった。単品の計器に加えて、その差圧を具体的に計測したところ、指示値は O.S. を指示しており TAF-500cm 以下にあるということを示す。今までの水位の指示は、恐らく凝縮相の水が抜けていて、正しい水位は表示されて

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

いなかったということであり、現状は TAF-500cm 以下と推定される。

(キリンチーム)4号機にて 16:07 よりゾウさん2号にて注水中です。あわせてヒドラジンも注入している。スキマサージを見つつ、満水まで注水予定であり、ほぼ満水の状況である。明日は注水予定なし。ゾウさん1号については修理がほぼ終了し、5/14 に1号機に注水する予定です。

(1F 土木)ガラ撤去について、本日7箱実施済みです。飛散防止剤は予定通り実施済みです。3号の止水状況については、継続して点検します。

(建築)ガラ撤去について、予定通り終了しています。明日、3号無人重機のカメラの調整を行います。

(本店復旧班)1号機の計器校正についてありがとうございました。今後、本計器の情報をを用いて、原子炉の注水をどうするか検討していきます。

(武黒)これまで得られた情報をふまえて、1号機がどういう状況にあるか、総合的に評価して、具体的な進め方について検討してください。

(本店復旧班)了解です。

(武黒)3号機の注入ラインが変わるが、これについて本店側でどうか。

(復旧班)サイトの手順書について確認を実施している。注入量について9 m³/h でよいか、安全側に確認する。

(武黒)プラントに与える影響、注入量について、安全側と協議して、明日の朝までに決定してください。

(1F 吉田所長)最初5と9両方入れるという話があったけれども、FP のラインは今は 9m³/h 入れておいて、FDW を徐々に増やすほうがよいのではないかと考えており、そこのあたりを軸に考えている。

(復旧班)了解です。その方向で検討します。

環境改善の点についてですが、飛散防止としてクリコートを散布している。今後、建物の周囲には大型ダンプでは近づいて散布することができないため、屈折放消防車を使ってやらせてもらいたい。これについては消防庁殿のものが現場にあるため、これをお借りたい。

(本店)安心情報として15km 時点の海水サンプリング結果に付随して、空間線量のデータについて、国交省殿の HP に東電クレジットでデータを乗せたいとの依頼が来ている。これについてはお受けします。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/12(木)の時系列メモ> (情報班 ■■■)

～全体会議～

9:00

(1F 所長) 3号機の取水電源ピットからの漏水をコンクリートで止めました。今朝7時半に漏水がないことを再確認しました。もう一度、1から4号機ピット周りについて、海への漏水の有無の再点検を実施します。プロセス建屋への滞留水の移送について、午前中にチェック、午後から再開します。1号機計装のチェックを行いました。その結果から今後の対応の方向性を検討します。RCW 配管の線量が特に高いので、原因を調査します。全体的にとらえて作戦を立て、データを冷静に評価するプロセスが必要と思います。

(復旧班土木) 昨晚、1から4号機の流出の可能性のある箇所の検討および至急やるべきことをまとめました。1号機は海水ダクトが高い位置を通っているので、流出する懸念はありません。2号機については、北側ピットを閉塞している。引き続き、南側立坑の閉塞を大至急行いたい。3号機については、昨日より南側ピットからの流出が確認されたため、止水の強化を大至急行います。4号機は昨日から着手、本日止水工事を行います。これらの逆サイドの4号機南側と3号機北側を再度確認します。

(本店武黒) 海側の流出がないように、現場と図面とあわせてよく確認してください。

(本店■■■) 環境への影響を確認しました。流出量は現在検出中です。3号機スクリーンの濃度は、流出が確認されてからサンプリングをした結果では、高い濃度が確認された。2号機取水ピットについては、5月10日朝7時の段階では底を打っていたが、次のデータでは上昇していた。1号機の北側も同様です。3号機南側の取水口も10日の朝は低いですがその後上昇している。これらから、漏洩が始まったのは10日朝以降と考えられる。取水口の中は十から数十倍に上がっているが、港湾の外への流出はないと考えられる。南放水口側は 0.1 で取水口のような上昇はない。

(本店武黒) 状況の確認と循環型の浄化装置の設置を急いでください。

(本店■■■) 1号機格納容器の計器校正を行いました。昨日水位について説明を行ったとき質問が多かったので、補足します。

(本店■■■) 凝縮槽内の凝縮水が格納容器内の温度が高かったため蒸発して、水位が実際よりも高く計測されていた。水を張って正しく計測できるようになりました。

(■■■) 炉水温度90℃と水位の関係を検討したい。

(本店武黒) 放射能データとも整合させて検討してください。

(1F 発電) 1号機は 8m³/h で炉注水を継続中です。炉圧・RPV 温度とも安定して

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

おり、現在 D/W 圧力は 120kPa abs です。

2号機は 7m³/h で炉注水を継続しています。圧力等は安定しています。

3号機は 9m³/h で炉注水を継続しています。上昇傾向の RPV 底部ヘッド上部の温度は 232℃で、変動あるものの安定している。

午後から、炉注水を PLR 配管から給水系のスパージャに切り替えます。RPV 底部ヘッド上部温度を中心にパラメータを監視していきます。4号機は特にありません。

6号機タービン建屋滞留水の移送を継続します。建屋内の湿気が多く、空調を回せないで、目張りで結露水の対応を行います。

(1F 復旧)集中ラドへの移送について、午前中に3号機の新しいラインのリークチェックを行い、2号機立坑からプロセス建屋への再移送を行います。

2号機立坑水位は昨日から 20mm 上昇しました。3号機のタービン建屋トレンチとも再び上昇しており、タービン建屋が 10mm、トレンチが 20mm 上昇しています。

4号機は徐々に上昇しており、一つ目盛りがあがり、3350mm となりました。

3号機へ給水系からの炉注水に切り替えます。消火系からの注水 9m³/h に加えて、給水系から 3m³/h の注水を行い、原子炉温度の低下と給水系の健全性を確認します。

大熊線3号の所内電源切り替えを行い、3号線から予備変への切り替えを行います。

6号機滞留水の移送を、10時から16時に 120m³ 行います。その他作業を継続します。

(1F 土木)ガラ撤去と飛散防止剤散布を継続実施します。汚染水の海域流出防止対策について、立坑トンネル閉塞を行っており、3号機立坑 C を実施します。

(1F 建築)飛散防止剤散布は天候不良のため中止します。3号機 R/B のガラ撤去監視装置の設置と4号機 SFP 下補強のためのガラ撤去を実施します。

(1F キリン)本日の注水の予定はありません。昨日の4号機 SFP への注水時にヒドラジンの注水を行いましたが、ヒドラジタンクのレベルに変化がなかった。本日、シオチームにて原因と対策を検討します。

(1F 所長)午後にかけて雨が強くなるが、作業は安全に行ってください。

(本店武黒)3号機は注水の切り替えにより変動があるので、気を払って注視してください。

(本店) 3号機の注水切り替え手順を本店復旧班でも確認しました。

(2F 所長)1F にて社員が作業中に具合が悪くなったため、昨夜2F で医師の診察により点滴を行いましたが、改善しないため、今朝8時に J ビレッジの医療班に搬送しました。現在、いわき共立病院に向かっているところです。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(本店■■■■)放管員は同行していますか？

(Jビレッジ)Jビレッジの放管員1名が同行しています。

(本店武黒)午後から雨なので、屋外作業は特に安全に留意してください。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

(吉田所長)本日は3u 給水からの炉注水を実施。流量計の不調もあり16:53からの実施。3m³/h で実施。消火系からの 9m³/h は継続。温度が下がった際に注水量を減らしていく。2u 立坑から集中RWの移送を再開。また、3u からの移送ラインの漏洩チェックを行い問題は無かった。また、細野補佐官に本日1Fへ来所している。

(1F発電班)1u の炉注水量8m³/h、D/W 圧力は 122kPa。今後も継続監視していく。2u は 7 m³/h、D/W 圧力温度共に安定している。3u は炉注水量 12m³/h、監視していた RPV 温度 は変動はあるものの安定。今後継続監視していく。

(1F56u 発電班)6u のT/B滞留水の移送を継続。昨日の電源復旧後、その負荷の ITV を復旧した。

(1F復旧班)集中 RW について、2u 立坑から主プロセス建屋への移送を再開。今朝から 8mm 上昇。1u トレンチはリークチェックに使用したため 280mm 下降。2u トレンチは移送したが、開始した時間が遅かったため、朝 7:00 から 20mm 上昇。その他は変化なし。2uT/B建屋に設置した水位計の現場確認を実施。明日以降も水位の見直しを予定している。明日は 1u 原子炉建屋にてロボットによる調査を行う。南側2重扉から入り MCC 周りの線量測定を予定。3u 給水系ライン炉注水量の調整を予定。

(1F56u 復旧班)56u はT/B滞留水の仮設タンクへの移送を 10:00 ～16:00 120m³/h 実施。雨による影響を明日確認致します。

(土木)ガラ撤去コンテナ4個。累計138個。立て坑閉塞と飛散防止剤散布を予定通り実施。

(建築)本日天候不良のため飛散防止剤散布は見送り。3u の大物搬入口の柱周りに飛散防止剤の散布を予定。また、4u の大物搬入口のガラ撤去を予定。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

明日は1号 T/B 北側、東側を予定

(キリン)本日は注水せず。明日 4u に100tを予定。また、昨日のヒトラジンが注入できなかった件について、理由は空気がかみ込んでいたためと推定。明日ベントの上、再度実施する。

(本店電源T) 1uR/B. 大物搬入口内側扉の開操作実施。結果は動作せず。その後電源ケーブルの引き回しを実施し、ランプ点灯。仮設電源盤のスイッチを押し、扉の開ボタンを押したところ、扉は10cm上昇したが、サーマルトリップで停止。リセット後、上げ下げをテスト。左右のサーマルトリップが不調。横方向が動かず。ガラが干渉しているためと推定。今後、ガラ撤去を検討し、引き続き対応します。

(本店復旧班)昨日の 3u 海水流水について漁連より嚴重抗議文書を受領。本日は実施した防止対策の状況について 3u4u の図面に記載されていないピット調査を実施。該当するピットは無かった。また現場での調査(目視確認)を実施。結果漏水箇所は見つからなかった。尚、開かなかったマンホールは明日再度挑戦。また類似箇所である 4u 北側ピットにコンクリート閉塞を実施。

明日、12u についても同様の調査を予定。海側の類似トレンチについて継続して閉塞していく。3u 南側トレンチは本日閉塞作業中。明日は北側に着手。

(武黒)迅速かつ的確に対応願います。

(本店保安班)本日サンプリング点を追加した監視結果を説明する。Cs137は昨日より低下。Cs134、I131も同様。

(本店復旧班) 昨日実施した格納容器圧力計校正について補足説明。

格納容器水位について推測した内容を説明する。N2封入装置にちっそ君PIが付いており、格納容器圧力計との比較を行い、PCV 内水位は.OP6700より約 205mm 上と推測。(詳細は書画資料参照)

今回の結果から、D/Wの低い位置に水位があると推測される。過去の結果をトレンドにしたものを示すと、若干の傾きがあり1日当たり9cm上昇傾向にある。炉注水量の内訳は、PCV蓄水量0.6m³/h、崩壊熱による蒸発量は2.3m³/h、残りの5.1m³/hを漏れと判断する。D/W底部若しくはS/C周りからの漏洩が考えられる。今後は、PCVからの漏洩量を特定していく。炉注水量を増やすことを考えている。又、RCWで汚染が見つまっていることから、漏洩調査を検討している。(スケジュールは添付資料参照)。1

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(本店広報班)海水サンプリングについて、数値が下がった旨を、現在行っている記者会見に情報提供している。

以上

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/13(金)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

(1F 所長)3号機の炉注水については、昨日、FDW 系から 3m³/h、FP 系から 9m³/h に変更した。今朝8時に時点で代表点(RPV 下部ヘッド上部)の温度が20℃程度とかなり下がってきている。他の点も下がり傾向にある。FDW 系による注水の効果が現れてきていると考えている。今後はFDW系を6m³/hに増やし、FP系を9m³/h→6m³/h減らしてトータル12m³/hとしたいと考えている。特記事項は、以上。

(本店 [REDACTED])朝8時の温度データを確認した。FDW 系を 6m³/h に増やすことについて問題ないと考えているが、変更手順、変更時間について1Fと協議して進めたい。

(本店復旧班)3号機 RPV 周りの温度について、5時時点のデータを書画にて説明。RPV下部ヘッド、RPV支持スカート上部についても切替後は、温度の下がりが強くなっているため、ゆっくりではあるが全体的に下がり傾向にあると本店もみている。

(本店武黒) 温度データの共有は良いが、6:6の切替時間や手順等については至急、発電所と本店間で調整して進めて行くこと。

(1F 所長) 目安としては午前中に検討して、午後に変更するような形で検討して行きたい。

(1F 発電班)1号機は 8m³/h で炉注水を継続。温度は安定している。DW圧力 120kPa absでほぼサチる傾向。N2 封入は 28m³/h で継続。2号機:7m³/h で安定中。3号機:RPV 底部のヘッド上部温度、5時から8時にかけて16℃程下がったということで炉注入の対応方針は今後検討対応していくとともに、温度監視も継続してしっかりみていく。4号機:特になし。5号機:電源復旧等の負荷の復旧を継続。昨日は ITV の復旧完了。6号機:T/B地下の滞留水を屋外の仮設タンクへの移送継続。

(1F 復旧班)集中 R/W への移送は昨日17時から再開し、水位の上昇は68mm で傾向に変化は無し。

T/B、立坑の水位について、1号機の傾向に変化は無いが、立坑が280mm 下がったのはフラッシングに使用したため。2号機立坑は集中 R/W への移送を再開したので変化無し。T/B では立坑水位も考慮した新しい水位計の読み値に変更しているため140mm と上昇量は多いが、実上昇ではない。3号機:上昇傾向が継続している。

本日、1号機R/Bにロボットを入れる予定。また、先ほどからあるとおり、3号機のFDW系からの注水を増やす予定。

6号機 T/B 地下滞留水のタンクへの移送を行う。1万tタンクが5/20に完成予

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

定。それまでは現在ある1,200tタンクに移送する。昨日まで120m³移送していたが、本日は10時から15時で100m³移送予定。

(1F 土木)ガラ撤去、飛散防止剤の散布継続実施。汚染水の海域流出防止対策で3号機の海水配管トンネルの閉塞、4号機のスクリーン脇の取水電源ピットの閉塞を随時実施。

(1F 建築)建屋廻りの飛散防止剤散布は1号機T/B北側及び東側を実施。R/B内のガラ撤去は1号機:準備工事、3号機:大物搬入口に落下している柱材を中心とした飛散防止剤の散布、4号機:燃料プール補強について、準備工事として大物搬入口他のアクセスルートを確保するためのガラ撤去を実施。

(1F キリン)4号機で16時~約100tの注水を行う。ヒドラジンもあわせて注入する。

(本店武黒)

- ・ 3号機流量を増やすときは、くれぐれもD/W圧力に注意して対応については緊密に連携をとること。
- ・ 各トレンチの水位の読み値について精度が上がってきたため、今後の排水計画についても更に精度を上げること。
- ・ 5, 6号機は新しいタンクに排水を出来るようになっているが、ゼオライト等を使った処理によって、放射能濃度を落としていく作業をしていかないといずれパンクしてしまうため、今後の管理の在り方を本店排水チームで具体化すること。

(本店広報班)今朝の朝日新聞朝刊の1面、3面の記事について。その記事のベースとなっている資料を確認していないが、発生直後に関係者での情報共有を目的としたメモの一部の可能性が高い、現在ヒアリング等がしっかり行われているところであるため、特に3面記事にある個々の内容について認めたり、ひとつひとつの議論ではなく、今後の調査結果がまとまった時点で公表していきたい。なお、記事の見出しにある高放射線情報公表せずとあるが、建屋内の線量についての通報公表基準はない(保安班確認済み)。

(本店武黒)今後の対応をお願いします。

(本店) 3号機からピットに流出した水の流出量の評価終了報告。濃度は2号機の1/100程度。漏れた時期は、10日の7時からで36時間。2号機のペースの1/3程度。漏れの状況は1時間に6m³で2号機より4割程流量としては多い。トータル放射性物質の放出量は1.7×10¹³Bqで、2号機の1/300程度。流量の体積は220m³で2号機の1/3程度。結果から、海の状況は4号機南側の港の中の濃度はずっと下がっていたが、流出が始まってから100倍程一時的

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

に上がっている。この値は1ヶ月前4/13と同じ程度。ただ、すぐ下がり傾向にある。

港の外、5、6号機の放水口の北については4月末から緩やかな減少傾向となっている。今回の事象による影響もほとんど無い。発電所南側港の外についてゆっくり下がったが、一時上昇したが、すぐ次の測定点で下がっている。港湾の中のレベルは測定点に対して1000倍高いレベルである。現在は事象発生以前のレベルに落ち着いている。今後とも推移を見ていくが、港の外への影響は殆ど無視出来ると推説される。

(本店武黒)影響評価今後も監視していくように。全漁連からもこういうことを繰り返さないように嚴重注意をうけている。排水ピット関係については至急再発防止対策を徹底させることが肝要。

(OFC 池田副大臣)情報管理は当然だが、東電の幹部からデタラメな情報が著しくながれている。情報公開は、基本的に問題ないが、発言するのであれば名前を明確に出して公開するように注意する。

(細野補佐官)昨日からJヴィレッジにいる。皆さんのすばらしい活動に感銘を受けた。東京に帰っても本店と協力しながらバックアップしていきたい。

(本店武黒)今日の作業も安全第一、確実な業務を心がけていきたいので協力してほしい。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

(1F 所長)3号機の炉注入については、FP系9m³/h、FDW系3m³/hを朝の全体会議で議論したとおり調整し、FP系6m³/h、FDW系6m³/hに変更した。Total注水量12m³/hは変更なし。変更後の温度データについては注目している点(RPV下部ヘッド上部)に変化は無いが、全体的に低下傾向にある。このまま明日朝まで監視していく。また、本日1号機R/B南側2重扉を開けてロボットで確認した。

(1F 発電班)1号機は8m³/hで炉注水を行い、温度は安定している。D/W圧も120kPa absで安定している。

2号機は7m³/hで炉注水を行い、圧力、温度は安定している。

3号機は12m³/hで炉注水を行っている。FP系6m³/h、FDW系6m³/h。朝の全体会議で本店よりRPV下部ヘッド上部の温度水位について紹介があったが、その後の動きを紹介する。(書画にて説明)傾向に変化は無い。引き続き監視し

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

ていく。

(本店武黒)3号機のD/W圧に変化はありましたか？

(1F 発電班) 現在、99.8kPa で若干の低下傾向にあるが、14 時で 99.5kPa なので継続した低下傾向では無いと考えている。

5号機は特になし。6号機はT/B 地下滞留水をタンクに移送した。

(1F 復旧班) 集中 R/W への移送は継続中。今朝7時から50mmの水位上昇。立坑、T/Bの水位の傾向に変化は無し。2号機立坑は水位に変化が無く、集中 R/W への移送と流入が相殺されている状況。2号機 T/B の水位は 10mm 下降しているが、水位計を新しくして感度が良くなったものと考えている。3号機、4号機の上昇傾向に変化は無し。

3号機炉注水について、FP系、FDW系の量を変更した。

6号機 T/B 地下滞留水のタンクへの移送を10時～15時で100t行った。5/15まで同時刻、同量で実施する予定。

(1F 土木班) ガラ撤去は8個実施した。計146箱となった。止水対策、飛散防止剤散布は予定通り実施した。

(1F 建築班) 飛散防止剤散布は1号機 T/B 北側、東側で実施した。明日は2号機 T/B 東側で実施予定。

1号機大物搬入口の扉開作業について進展があったので報告する。(書画にて説明)大物搬入口内扉のR/B側に高線量のガラがある。昨日、本店のチームが仮設電源を繋げて動かそうとしたが開かなかった。本日、内扉の非常用脱出口から入り、人員用 PP 扉を開けたがガラがあり全開には出来なかった。明日はガラを撤去して開け、外側扉を開け、大物搬入口に重機を入れる予定。

(キリンチーム) 本日4号機 SFP に約100t注入を行っている。ヒドラジンも注入している。ヒドラジンが注入で出来たことは確認している。

(本店) 1号機 R/B の南側2重扉からロボットを入れて今まで確認できていない箇所について線量測定を行った。16時～約2時間、20ポイント測定した。2重扉を入ってすぐの箇所で320mSv/h、TIP室で1900mSv/h、MCC1Cでは原子炉側で290mSv/hであったが、壁側では30～50mSv/h。原子炉側で線量が高くなっている。主な線源の特定は今後行っていく。

(本店武黒)引き続き検討をお願いします。

(1F 所長)これから1号機では作業が本格化する。一人一人の線量が高くなってきており、本店の人も10mSvなど被ばくしている。極力被ばくをさせないためにも作業実施前にしっかり管理していきたいと考えている。

また、このような高線量下での作業が続く中で、使いやすい防護服が欲しい。現在1Fにある防護服は重たい。本店でもより良い防護服を探してほしい。

(本店武黒)防護服については切実な問題。全体会議終了後に保安班より防護

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

服の紹介がある。

被ばく管理については、事前の調査、計画が必要となる。突発的ではなく、計画的な仕事を行っていかなければならない。

(本店復旧班) 1FR/B へのカバーについて本日 16:30 に細野補佐官よりご紹介いただいた。(書画にて説明) 1号機 R/B へのカバーについて準備工事に着手した。作業による被ばく線量を下げするために大型ユニットで施工する予定であり、クローラークレーンを使用する。準備工事はそのための地盤改良。本日から重機搬入等の作業に着手し、本格的な作業は来週からとなる。

(本店■■■■) 1号機 R/B PCV からの漏えいについて確認を行った。R/B1階の北東及び北西の階段から地下を確認した。北東では OP7400 及び OP5200 では漏えいは確認されなかった。北西は OP3000 に水面があることを目視で確認した。今後水位計を設置することを検討していく。

(本店武黒) 対応をお願いします。

(本店■■■■) 明日は風速が 10m/s 以上との予報のためメガフローとは出港しない見込み。

(本店保安班) 3号機ピットからの流出に伴い、バースクリーンの水のサンプリングを行った。よう素 131 は 12 日から 13 日で 1/4 となっている。セシウム 134、137 も同様に低下傾向。

(本店武黒) 引き続き確認をお願いします。

(本店総務班) 20km 圏内への通行のための暫定通行証について、現在の通行証の期限が 5/21 となっていることから、5/22~6/21 の通行証を発行する。かなりの枚数を発行しているため、前倒しで 5/16 より発行手続きを行うことについて了解を得ている。新しい通行証は 5/22 から使用してください。

(1F 所長) 2号機スクリーンに 7 枚鉄板を入れていたが、南側の 2 枚の鉄板がずれており、対応を検討する必要がある。

3号機 T/B の天井には水素爆発による穴が開いている。これから梅雨の季節となり、雨水が流入して T/B 水位の上昇に繋がることから、1F 建築に対応を指示している。本店も検討に協力してほしい。

(本店復旧班) 了解。

(2F) 本日 13 時~16 時に緊急安全対策訓練を保安検査官立会いのもと実施した。消防車が起動しないトラブルがあったが、予備を使用して対応できた。起動しなかった原因は検討する。また、トランシーバーを使用した連絡について、距離が離れるとスムーズに通話が出来ないこと、ch 数が少ないと各作業で混線し現場との連絡に支障が出るのが分かった。今回の反省点について対応していきたい。(2F に確認したところ時間は 13:00~15:50 とのこと)

(本店武黒) 柏崎も検討してください。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(KK)了解。

～全体会議終了～

以上

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/14(土)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

(1F 所長)3号機の炉注水を、FP から $6\text{m}^3/\text{h}$ 、FDW から $6\text{m}^3/\text{h}$ にて行っておりますが、いくつかの代表温度が上昇傾向にあります。注水量の変更を行う必要があると思われます。FP から流水量を $9\text{m}^3/\text{h}$ から $6\text{m}^3/\text{h}$ に絞ったので、また $9\text{m}^3/\text{h}$ に戻し、FDW は $6\text{m}^3/\text{h}$ のままで状況変化を見ていきたい。傷病者について、プロセス建屋にてバンドソーの運搬を行っていました。昨日朝6時から9時に搬出入をしていた。今日は2日目の作業でした。診断結果後ほど連絡します。12日現在、作業者は1700名程度まで急増している。注水工事の本格化によるものと思われますが、これからは作業員管理を適切にすることが重要となります。

(1F 発電)1号機は $8\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水、 N_2 封入を $28\text{m}^3/\text{h}$ で継続しています。D/W 圧力は 121kPa で下げ止まっており、その他パラメータは安定しています。

2号機は $7\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を継続しており、圧力・温度とも安定しています。

3号機は昨日16:01から、FP 系 $6\text{m}^3/\text{h}$ と FDW 系 $6\text{m}^3/\text{h}$ に変更して様子見ている。RPV 底部ヘッド上部温度は本日8時の時点で 236°C であり、上昇傾向が継続している。FPの流量を $6\text{m}^3/\text{h}$ から $9\text{m}^3/\text{h}$ に変更して様子を見ていきたい。D/W 圧力は 101kPa abs です。

5号機にて、夜ノ森線1号の故障により警報が発生したが復旧している。一過性と思われる。8:36に地震があり、楢葉にて震度4でした。地震加速度は、6号機水平で11.8ガル、垂直で8.9ガルでした。

(1F 復旧)集中ラドへの水移送を継続しています。2号機の立坑・タービンの水位は変化ありません。3号機立坑・タービン建屋ともに1cm上昇しており、トレンドに変化ありません。SFPへの注水は、本日2号機にFPCを通じて、ヒドラジンを含めて70t 予定しています。

意識を失った人については、東芝 IHI の下請けの作業員です。昨日から作業に従事し、今朝6時から作業を開始して、6:50に倒れている。集中ラド2階から1階にバンドソーの運搬を行っていました。Jビレッジから現場と運搬物等の写真を提供してほしいとの要請があったので、対応します。

6号機タービン滞留水の移送を、本日10時から15時に約 100m^3 実施する予定です。6号機 HPCS の D/G 室からの移送は、昨日実施したので本日は行わない。

(1F 土木)タンクの設置、飛散防止剤散布、ガラ撤去を継続実施します。3号機取水電源ピットのカメラの不調により状況が確認できませんでしたが、今朝水位に問題ないことを確認しました。カメラ不調の原因は発電機であり、現在復旧しており、カメラにて確認可能です。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

1～4号機汚染水の流出可能な経路の確認を行いました。本日も継続します。

(1F 建築)飛散防止剤散布は、2号機タービン建屋東側にて実施します。1号機大物搬入口北側のガレキを撤去し、人用の二重扉から建屋に入り、内側から大物搬入口を開ける作業をします。

(1F キリン)1号機 SFP への注水を15時から17時半に実施します。注水量は約90t で水位は約1m分上昇します。滞留水を増やさないために必要最低量の注水を行います。

(1F 移送チーム)先ほどの地震による監視カメラへの影響、プロセス建屋への移送量に変化はありません。

(1F 所長)元請けの作業員管理が甘くなっている。安推連経由で注意していくが、本店発注の作業については、作業員の管理を徹底するよう本店から周知してください。

大物搬入口を開けることについて、なぜ開けるか、次に何をするか等を、サイト内で説明できる人がいない。また、1号機をくるむ作業でクレーンを使用する際、5、6号のクレーンを流用した。その間、5、6号の作業がストップした。このようにクレーン使用等の調整や工程などが現場に伝わっていない。本店に内容を確認しようにもカウンターパート、責任者がわからない。本店主導でやっている工事の情報が共有されていない。

(本店武黒)1点目の本店側の元請けの管理について、業務部長と資材部長お願いします。

(本店)福島労働局より管理を徹底するように言われています。来週の金曜日に、線量管理も含めて再徹底を行う。

(本店武黒)これについては、具体的なことを示さないと伝わらないので、問題をサイトと共有して先方に伝えるようにしてください。

(本店 、資材)関係各班と調整します。

(本店武黒)業務部、資材部双方で連携して実施してください。

(本店復旧)大物搬入口を開ける件については、代替RHR熱交と配管機材を搬入します。

(1F 所長)それはいいのですが、事前に情報がない。本店サイトのカウンターパートをしっかりと決めて、情報を共有するようにしてください。

(本店武黒)サイトは本店側の情報を聞きにくいので、両方がかみ合うやり方を考えないといけない。

先ほどの2点について早速サイトと共有してください。本店から現場に人が行くようになっているが、まだ現場と連携がよくとれていないので、十分に連携をとるようにしてください。

(本店復旧) 部長がサイトに行くので情報交換をお願いします。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(本店復旧)RCW の調査チームが 1号機の4階で調査を行う。

(1F 所長)4階は線量が高い。本店からきたメンバーが数 mSv 被ばくしており、所長として高線量エリアに人を出すことに対して指示を出しづらい。このような作業については、必要性をよく吟味してください。

()3号機の温度について、流量を変更した後の温度の推移を書画に示します。全体的に上昇しているので、まず、実績のあるFP側の流量を9m³/hに戻して様子を見ることにします。

(本店武黒)対処療法的なため、これまでのトレンドから何がわかって何がわからないか、マクロにとらえて技術的なサポートができないか検討してください。

(建設復旧)常磐道の広野から富岡の運用方法について。通行止め区間が仮復旧されており、当面はバックアップルートとして使用する予定です。17日にゾウさん3号をとおす予定です。

(池田副大臣)会議に出席して感じたことを申し上げます。難問が次々に出ており、一つ一つ解決していくことは大事ですが、全体を見渡して大局観、先を見通した先見性をもって対応していくが必要と思います。個々を単一にとらえるのではなく、現象のつながりを見て全体像としてとらえるほうが良いとおもいます。県民・全国が注目している重要な仕事なのでよろしく願います。

(本店武黒)もつともなことです。内外の英知もお借りして、大局観をもって先を見通すようにしていきます。

(OFC)傷病者について、マスコミ関係から問い合わせが多数きています。TEPCOとして早急にプレス対応をしてほしい。(本店広報)了解しました。

(Jビレッジ)早朝にかかわらず、総括医師と放医研の方が、患者が届く前に待機してくれていました。自衛隊にもヘリの準備をして頂いた。ほかにも多数協力して頂きまして感謝を申し上げます。

(本店)急患移送車が 2F にしかないので、常時1Fにおいた方がよいかと思しますので、調整してください

(1F 医療)1Fにも急患移送車を配備できるように調整しています。

(本店武黒)安全第一で業務品質向上に努めてください。

～全体会議終了～

～全体会議～(情報班)

19:00

(1F 所長)プラントの状況報告の前に本日亡くなられたIHI関係会社の方につきまして、ご家族が見つからないため死亡診断書の内容を知り得ない状況。IHIの方で親族を捜しているが、今後もしっかり管理していきたいと考えている。3号機については、トレンドを見ていくとRPV底部ヘッド上部、フランジの支持スカ

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

一ト下部の部分、14時から17時の3時間で急上昇している。理解に苦しむ状況となっている。FPを9m³/h、FDWを6m³/h、合計15m³/hを注入しているところだが温度が上がっているため、炉中の状況も含めた検討を本店と進めていきたい。いずれにしても今夜は現状を監視していきたい。

(本店武黒)3号の温度傾向はよく観察する必要あり。これが、予想外の変動した際の対応も検討しておく必要があるため、復旧班(安全)Gと発電所で調整願う。

(1F 所長)FP/FDW ラインからリークがないか、また流量が本当に入っているかどうかについては確認中のためそれも含めて確認していきたい。

(1F 発電班)1号機は8 m³/hで原子炉への注入を継続しておりパラメータは安定している。D/Wの圧力は121 kPaとなっている。先日、原子炉の水位計を復旧して、水位が比較的低いところにあると推定されているので、注水量を8 m³/hから10m³/hに増加して、各パラメータを2日間程度監視していく予定。2号機は7 m³/hで注水しておりパラメータに変化なし。3号機は本日12で注水していたものをFPラインから9 m³/h、FDWラインから6 m³/h、合計15 m³/hまで増加している。温度は増加しており、RPV 底部ヘッド上部で250~260度となっているので継続してパラメータを監視していくこととする。5,6号機については、冷温停止中で炉の冷却およびプールの冷却を並行して行っており、滞留水に大きな変化はない。

(1~4号復旧班)プラント部への滞留水移送は、継続中。2号は、タービン建屋/トレンチ水位に変化なし。3号は、朝と比較して、タービン建屋/トレンチ水位1cm上昇しているが状況トレンドは変化していない状況。水位に関しては、1号のトレンチの水位OP+990mmと記載されているが、OP+1090mmに訂正願う。ただし、フラッシングに使用している水であり、タービン建屋内の水位とは関係なく、他パラメータへ影響を及ぼすものではない。SFPについては、本日13時から14時37分まで2号SFPへの注水を実施。約56tでヒドラジンの注入を実施している。原子炉注水の方は、明日1号の注入量を8 m³/h→10 m³/hに変更する予定。その他、原子炉建屋に入城する作業として、仮設の水位計ならびにドライウエルの圧力計の監視カメラを取り付けるために入城する。また、ドライウエルのO₂サンプリングに伴う開閉テストのためにリアクタービルに入る。どちらもサイトのメンバーが入るが線量には十分気をつけていきたい。

(5/6号復旧班)6号のタービン地下の滞留水については、本日も予定通り10時~15時の間で約100 m³/hを移送している。これにより、タービンの水位が10mm程度下降している。明日も10時~15時の間で100 m³/h程度の移送を予定している。

(1F 土木班)ガラ撤去については本日7つコンテナに詰め、合計で153個完

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

了している。飛散防止については、明日から管理型産廃処分場周辺および企業ヤードを追加して実施する予定となっている。R/B建屋の南側のセシウム吸着棟、仮保管施設については、明日土嚢の設置を予定している。

(1F 建築班) 昨日より着手している 1 号機の建屋カバーリングについては、ガラスの集石を本日実施しており、明日も実施予定。昨日実施することができなかった 1 号機リアクタービル大物搬入口の解放作業については、外側扉、内側の搬入用エアロック扉の解放を本日完了して、明日から開口下部に溜まっているガラスの撤去を開始する予定。3 号機の原子力建屋のガラス撤去については、本日明日と無人用の機械の調整を行う。4 号機プール下の補強の準備工事については、大物搬入口のガラス撤去を本日完了して月曜から開口下のガラス撤去を開始する。

(キリンチーム) 本日 1 号機の SFP に放水する予定であったが、風が強くと SFP に入りそうにないことと、滞留水を増やしてしまいそうなことから中止している。効率の良い注水ができるように写真・カメラ等で現場を確認して 19 日以降になると思われるが再度注水を開始したいと考えている。明日は 4 号機で 16 時から約 100t で注水予定(ヒドラジン入り)。

(本店復旧班) 1 号機の原子炉の代替冷却設備に関わる作業について、大物搬入口が開いたということで、明日以降、ガラスの撤去作業を 3 日程度を考えている。ガラス撤去後、除染作業をやるべく本店で検討中。検討が終わり次第、サイトに説明させて頂く。除染終了後、建屋内での 1 次型の設備の本格工事に入るわけだが、本格的な工事を開始するにあたって、ホールドポイントとして水位を回復してくのかどうかの意志決定を待って建屋内の本格的な工事を始めたいと考えている。

1 号機の原子炉水位計については、校正をしたところ、当初示していた数値よりも低い数字を示していたが、現在その要因について評価中。

共用プールのサンプリングの結果について、昨日 5/13 に共用プール水のサンプリングを実施して本日分析した結果、単半減期のものについては、検出限界未満以下、セシウムについては低い濃度ではあるが、I134 について 0.17 ベクレル、I137 については 1.2 ベクレル検出。4 号機のプールと比較しても 1 桁ないし 2 桁低い濃度となっている。燃料の健全性という意味では問題ないものと考えている。

(復旧班) メガフロートについて、明日出航できそうとの連絡を頂いている。出向時間は朝 5 時 30 横浜から小名浜に向かう予定。小名浜には 17 日午後くらいに到着予定、小名浜で一時停泊した後、最短で 5/19 午前中くらい 1F に入港することとなる。低レベルの水を受け入れるということで容量としては 1 万 t 規模のもの。マスコミについてはまだ最終決定がなされていないため、明日の定

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

時公表をもって、メガフロートが出航したことを公表する予定。

(立地■■■) 具合が悪くなった方について、明日の午後、1 時間ほどかけてメーカーと協力企業の方に作業員の管理の問題、健康管理についてお願いをする。傷病者の迅速な輸送について調整中ではあるが考え方を意見交換していくこととする。ゼネコンの方は20日に別途集まりがあるのでその場で徹底を図る予定。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/15(日)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

(1F 所長) 3号機 RPV 周り温度は昨晚の全体会議以降上昇傾向にありましたが、RPV 底部ヘッド上部の温度は、本日5時で276℃、8時で273℃と下がり傾向に転じた。他の温度も上がり傾向が見られるが鈍っているもしくは平衡状態です。13日にFP3m³/h、FDW9m³/hにして、その後FP6m³/h、FDW6m³/hにした時の時間遅れが効いていると思われる。現状のFP9m³/h、FDW6m³/hの流量で変更せずに様子を見ていく。5ホウ酸ナトリウムを投入したいので、朝から準備を始めている。投入するかどうかを本店と相談したい。

(本店武黒) 3号機は1号機よりも鈍く、時間遅れが大きい。給水系に入れるようになったが効果が現れていないことを見極める必要がある。5ホウ酸ナトリウムの投入については、本店側の意見は？

(本店 [REDACTED]) 本店としては特に意見はなく、タイミングさえ教えて頂ければよい。

(本店武黒) 注意深く観察してください。

(1F 所長) 1号機 FDW に切り替えたときは 15m³/h で注入しており、炉底部への回り込みが早かった。今回はFDWからの注入量を3, 6, 9m³/hと段階的に増やしてきたためアニュラス部への回り込みが少ない。これらからの対応を考える必要がある。

(1F 発電) 1号機は8m³/hで炉注水を継続しています。先日水位計を復旧したところ水位が低いことがわかりましたので、本日の午後を目途に8m³/hから10m³/hに変更し、パラメータの変化を監視します。

2号機は特に変化はありません。

3号機は、温度が急に上昇した場合には、FP系からの流量を上げることで対応を考えており、監視を行っています。

5, 6号機は特にありません。

5ホウ酸ナトリウムを入れる準備については、FPとLPCIラインを考えています。ゴミ混入の懸念があるが、循環運転をすることで問題ないと考えています。

2号機タービン建屋・トレンチの水位は変わっていない。3号機タービン建屋・トレンチの水位は昨晚より1cm上昇しており、トレンドに変化はありません。

1号機立坑の水位を読み間違い、OPを990mmを1090mmに訂正しています。フラッシングにより水位が下がった際に読み間違えました。その後、変化がなかったのものでそのまま使い続けてしまいました。仮設水位計のため読み間違いやすいということもありますが、今後は十分注意します。

6:06にN₂封入装置の流量指示が0となりました。バッテリーの消耗が原因で、現在はバッテリーを復旧して27.6m³/hを指示しています。

6号機タービン地下の滞留水の移送を、10時から15時に約100m³実施する予

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

定です。

(1F 土木)タンク関係、飛散防止剤散布、ガラ撤去の作業を継続実施します。

作業方法の変更により中断していた3号機立坑の閉塞作業を再開します。

今朝、スクリーン室の漏洩がないことを確認しています。

(1F 建築)1号機カバーリングの関係で物場場のガラの撤去を開始します。3号機R/B内のガラ撤去と1号機大物搬入口のガラ撤去を本日より開始します。3号機については、機械の作動試験とサーベイを実施します。

(1F キリン)4号機 SFP 編注水を本日16時から19時頃まで約 100t 実施します。これにより満水になると思います。

(本店復旧)1号機原子炉水位の指示計が正しい数値を示していなかった原因調査の結果を報告します。5/10に水位計の校正し、それまでの水位計の指示 TAF-1700mm より低いことがわかりました。事故直後に凝縮槽の水が蒸発したとすると、見かけ上 TAF-1800mm となることが予測され、本想定とほぼ一致しています。

2号機、3号機も、1号機の評価結果を当てはめると、計算結果はほぼ同様となり、水位計の信頼性は低いと考えられ、TAF-5000mm 以下である可能性が高い。

(本店武黒)1, 2, 3号機とも同様な状況であるとする、燃料の冷却の観点から今後どのように対応が必要となりますか？

(本店復旧)1, 2号機は炉注水により安定な冷却ができていると評価されます。3号機のばらつきは注水量を調整して安定な状態にしたい。

(本店安全評価)3号機は、RPV 上部の温度があがっていることから、燃料が露出している可能性がある。RPV 下部の温度は低下傾向が見られている。流量を調整することにより安定な冷却にもっていけると考えます。

(本店武黒)安定な冷却のために、本店発電所連携してください。

(本店保安)ラドサブドレンの分析結果が出ました。ヨウ素の値が、おとといが 0.045、昨日が 0.17、今日が 2.9 と急上昇しているのが気になります。残りのポイントは変動内であるが、4号機南東部だけがはねている。

(本店武黒)発電所でもパトロールをお願いします。

(本店■■■■)5:20に、メガフロートが三菱重工を出向して小名浜に向かっていきます。

(2F ■■■■)スタックの耐震強化工事を行っていましたが、地震によりタワークレーンの治具の部分が折れてしまった。50m あたりのところに引っかかっていたのを補強して止めていましたが、本日降ろす作業を行います。

(本店武黒)注意してお願いします。

(本店保安)海水、湾内のデータについて、文科省と協議の結果、表記の単位

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

がBq/リットルとなります。数値上は1000倍となりますので注意願います。

(本店システム復旧)業務とは関係ありませんが、コンピュータセンターの電源切り替えを行います。バックアップはきちんと取っていますので、ご承知置き下さい。

(本店武黒)安全第一、業務品質の確保をお願いします。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00 (小森常務)武黒フェローに代わりまして。プラント作業状況からお願いします。

(1F所長)3号機ですが、炉内の温度、午後から温度下がり始めている、RPVの底部ヘッドも240温度をきったところで安定。3号機の場合は時間遅れ、給水配管からの供給がアニラスをある程度満たしてからくるので、やっぱり効きは遅くなる。しばらく様子はみるが、今後給水系をメインにするためにどうやってやるか検討中。また、14:33～17:30ホウ酸9袋(180キロ)、炉に投入している。

(1F発電)1号への注水、本日13:30頃、8→10m³へ増加。継続して監視、圧力、温度安定。2号については7m³で継続、パラメータに大きな変化ない。3号機、FP9m³、FDW6m³で注水継続、RPV底部ヘッド上部温度等の傾向について、本今朝270℃から235℃まで低下。その他も安定したバンドにはいった。5、6号は冷温停止で安定した状態です。

(1F復旧)3号ではホウ酸ナトリウムを注入実施。3号タービン建屋の水位ですが、7時から10時間で20ミリ上昇、下のトレンチは10ミリあまり変わっていない。何らかの注水の影響が出ている可能性があるので、メッシュを細かくして確認する。本日も6号から仮設タンクへの移送を、10-17時に約100m³実施。明日は10-16時で80m³の移送予定。

(1F土木)汚染水処理タンク設置作業、飛散防止、3号の立坑閉塞作業を継続。ガラ撤去は本日5箱で処分して、合計258箱。

(1F建築)もの上げ場のガラの集積、明日も継続。1号大物搬入口のガラの撤去本日開始し、1箱回収。3号のガラ撤去は機械の調整に手間取り、明日から実施。4号SF補強工事も明日からガラ撤去開始予定。飛散防止は、明日、1号機タービンの東側を実施予定。

(1Fキリン)4号機SFプールへの注水は16:25より開始。満水まで予定は20:30。本日、ぞうさん3号の操作用の中継局となるパジェロ3台無事到着。ゾウさん3号は17日午前中到着予定。

(1F保安)今朝の全体会議で話の出たサブドレン上昇について、4号機タービン建屋南東部 0.21→0.058まで低下。セシウム134についても、0.11と通常

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

のレベルまで低下、セシウム137も同様に0.13まで低下。また、明日以降、一日一回サンプリング予定。

(1F吉田)本件移送配管を点検したが、漏洩無いこと確認している。

(1F吉田)発電所からは以上。

(小森常務)3号温度低下傾向は良報。注水とのバランスを考えれば、なるべく効果的に水量を減らすことについて、これから検討していく必要があると思うが、その辺についてコメントあれば。

(1F吉田)リーク量の推定等々をやっていくしかないと思う。いずれにしても冷えないことにはしょうがない。次のステップとして、FDWをかなり上げて、炉内に水を供給するところまで持って行ってから、もう一度ボリュームをみて考える。

(本店復旧班)100℃下回るところになると窒素封入のバランスも考慮することになるので、継続して監視します。

(1F吉田)お願いですが、下がってから計算するのではなく、下がったときにどうするか事前に検討していただきたい。

(本店復旧班)了解。

(本店復旧班)2点。3号機の燃料プールの健全性と、炉心解析の結果について各チームより報告。

(SFP代替冷却チーム)3号機のプールの健全性について、4月末からの注水によるプール水位の変化から、歩留まりを計算。評価結果としては、約90~115%。誤差要因を加味しても、ほぼ健全との評価。今後、この結果をふまえ、SPCか系統から注水したいと考えている。

3号機のスキマサージタンクのレベル計がダウンスケールしていることから、注水時にはキリンのカメラで監視しながらやっているが、昨日、水位変化を水透圧で検出する圧力計を設置。今後、カメラでの水位監視に変わるものとしたい。

(吉田)結構なことだが、計器一個だと信用できない。多重化できないか考えてほしい。

(復旧)了解しました。

(〇〇〇)1号機の炉心の状態については本日記者会見しているが、水位校正の結果、水位が十分で無かったことに関し、どのタイミングで熔融が起きたのかといことがある。シビアアクシデントの解析コートであるマークコードを用いて暫定的に計算した結果を示す。(省略)。かなり早い段階で炉心損傷始まっており、非常に早い段階で今の状態に近いところになり、それ以降は注水を継続していたので、3月末に温度が測れ

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/16(月)の時系列メモ> (情報班 ■■■)

～全体会議～

9:00 (1F 所長)3号機 RPV 周り温度は、昨日の全体会議以降低下傾向にあり、RPV 底部ヘッド上部の温度は220℃を切った。FP から 9m³/hFDW から 6m³/h を維持して様子を見たい。本店とも協議しているが、FDW 系からの注水をメインとしたい。

(1F 発電)1号機は昨日13時半に炉注水量を 8m³/h から 10m³/h に変更しました。水位は上昇しており、監視を継続しています。RPV 下部の温度は 100℃以下となっています。今後も監視を継続していきます。

2号機は 7m³/h で炉注水を継続しており、パラメータは安定している。

3号機は、FP から 9m³/h、FDW から 6m³/h で注水を行っており、5/15 の午前中の 275℃をピークに今朝5時で 215、6℃で小康状態です。

5、6号機は大きな変化なし。

1～4号機タービン建屋の水位について、3号機タービン建屋の水位は昨日17時より10mm 上昇、立坑は 20mm 上昇している。炉注水量の増加にともなって上昇している傾向は見られない。4号機は 50mm 上昇しているが、目盛りが 100mm 刻みの関係で一つ数値を大きくしたもので、全体として大きな上昇ではない。2号機立坑から集中ラドへの移送は本日も継続します。

6号機タービン地下の滞留水の移送を、10時から14時まで約 80m³ 行います。大熊腺3号の試充電を行います。M/C、P/C 5A、5C の受電を午前中に行う。

(1F 土木)汚染水のタンク関係、飛散防止剤散布、ガラ撤去を継続実施します。

3号機 C 立坑の閉塞作業を実施します。2号機電源ピットの閉塞を実施します。

3号機の漏水箇所を点検し、問題ないことを確認しました。

(1F 建築)1号機 R/B カバーリングの関係で物揚場のガラ撤去と大物搬入口のガラ撤去を実施します。3号機 R/B 内のガラ撤去を、調整の上で本日から実施します。4号機は補強工事のため大物搬入口のガラ撤去を開始します。水処理施設関係では遮蔽壁のための鉄筋の組み立てを開始します。飛散防止剤散布は1号機タービン建屋東側にて実施します。

(1F キリン)昨日、4号機 SFP にヒドラジン込みで 140t の注水を行いました。本日は、3号機に FPC ラインからヒドラジン込みで 100t の注水を15時より開始する予定です。1号機オペフロのガラの状況をキリンのカメラで調査します。あわせて南西側の方向から内部を見て情報を収集します。

(1F 所長)ビデオを撮るのですか？ 撮れると思います。

(本店広報)保安院からの報告徴収6件の報告を午後2時に提出し、提出後プレスをする予定です。合同会見が6時半からありますので支障とならないようにします。1F プラント関連パラメータの精査について、4/24に一部報告している

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

が、詳細をとりまとめて安全上問題ないことを報告します。

(本店小森)その他の5件の項目を紹介してください。

1件目は中操データの検索、2点目がプラントパラメータの訂正、3点目が1F・2Fの地震観測記録分析に関わる報告、4点目が電事法関連に関わる報告で外部電源被害状況、5点目が柏崎関係で外部電源信頼性確保に関する報告、6点目が午前8時以降のサイト事報の訂正(3/13の15条通報に関する訂正)。

(本店小森)準備をお願いします。

(復旧)3号機から高温焼却建屋への移送に関する報告徴収について、保安院に報告しているが、昨晩了解をいただいた。

(本店) 昨日の11時に提出して、昨晩21時に受領文書をいただいた。実施内容は次の通り。漏洩発生の防止、水位管理、モニタリング管理、作業者の被ばく低減、ここまでの1点目で、作業の進捗をふまえて建屋使用の終了時期の検討を行い、報告する。本日11時にプレスを行う予定です。明日午前中に通水試験を行い、電源停止終了後に移送を開始する予定です。

(小森)サイトとも情報共有してください。

(1F 所長)承知しております。

(小森)本日も1日安全に作業を行うようお願いします。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00 (1F) 1号機10m³に増やして様子を見ているがパラメータ安定している。温度、圧力は低下傾向。PCVの水位の上昇が今までの4倍ほどのスピードで上昇している。

3号機についてはRPV温度が200℃近くまで落ちてきている。状況をみて次の流量の変更を考えていく。大熊線の3号機の試充電、本日実施した。明日以降、P/C等の対応に入っていく。3号機の移送について。午前中にL/Tを行い、電源関係の工事が終わり次第、午後から移送を開始する。1号機のSFPについて、ゾウ1号にて注水ができる場所を見定めた。19日の注水実施に向けて準備を行っていく。

(1F 発電)1号機は炉注水量を8m³/hから10m³/hに変更。格納容器水位は上昇しており、監視を継続しています。

3号機は、15m³/hで注水を行っており、RPV下部ヘッド温度が17時現在で約203℃。その他温度は安定した状態。

5, 6号機は特に大きな変化なし。

集中R/Wへの移送について。順調に進んでいる。2号機はTb/Bおよびトレンチともに大きな変化はなし。3号機はトレンチ、タービンともに朝から1cm上昇、

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

トレンドとしては変化なし。SFPは3号機について、先ほど完了している。ヒドラジンについても注入完了。3号機の炉注入については、明日以降本店などと水量の変更について検討致します。

明日 HTI へ3号機から移送を開始する。午前中フラッシングし午後から移送を開始する。2号機の移送を止めることにはならない。大熊線3号、明日所内も含め順次切り替えていく。工務部門のご協力のもと無事完了致しました。感謝いたします。

5, 6号機の移送関係は明日も継続して実施する。

(1F 土木)汚染水の処理タンク、飛散防止剤散布、3号機 C 立坑の閉塞作業は、継続で実施しています。2号機の電源ピットの閉塞作業、7カ所実施予定、本日3カ所実施。

(1F 建築)1号機 R/B カバーリングの関係で物場場のガラ撤去と大物搬入口のガラ撤去を実施します。明日から砂利引きを行います。3号機 R/B 内のガラ撤去を実施。1号機大物搬入口のガラ撤去について、あと2日程度かかる。3号機は明日からガラ撤去を開始する。4号機は1階はガラ撤去継続、2階はブロック解体用の足場の組み立て。明日はブロックの解体を行う。プロセス建屋のコアボーリング、明日も継続する。トラックエリアの鉄筋の組み立て作業では、足場の搬入を行う。飛散防止関係では1号機 TB/B 東側を行います。3号機については、5/19に再開予定。

(1F キリン)3号機の系統内注水について、18:18に注水を確認して その9分後にスキマーの水頭圧が変化していることを確認。明日、ゾウ2号により、4号機SFPにヒドラジン込みで16時～ 100t程度を予定。スキマーのレベルが変化するまで。

(本店復旧班)電源復旧関係、工務班さんご苦労さまでした。

()6AD/G待機除外について。

()5/20から7日間、6A D/G SWポンプのモーター交換のために停止予定。よってしばらくD/Gが不待機状態になる。6A D/Gが待機除外になっても、夜ノ森線からの受電、原子力線からの受電、6B D/Gがあるので、問題はなし。

(武黒)確実に工事を実施のこと。3号機の原子炉の温度が下がってきたのは良いことだが、3号機は1号機に比べてこういった温度変化の固有の特徴、傾向があるので、今後もパラメータを注視して、確実に冷温停止に導いて欲しい。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/17(火)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

(1F [REDACTED]) 4点あります。1点目は、1号機炉注水量を $10\text{m}^3/\text{h}$ に増加してパラメータを取っていましたが、ほぼ終了しましたので、昼を目途に流量を絞る予定です。2点目は、3号機の炉注水を、給水から $6\text{m}^3/\text{h}$ 、消火系から $9\text{m}^3/\text{h}$ で行っていました。代表点の RPV 底部ヘッド上部温度が安定傾向を示しているため、給水ラインの流量を $6\text{m}^3/\text{h}$ から $9\text{m}^3/\text{h}$ に増加させたいと考えています。3点目は、3号機タービン建屋地下の滞留水を HTI 建屋に移送する予定です。本日夕方頃に、リークチェックが終わった後に行う予定です。4点目は、2号機 R/B の環境改善のための事前調査として、本日1階に入ってダスト・線量調査を行います。

(1F 発電) 1号機は $10\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を行っています。格納容器水位が昨日23時頃から下降傾向にあり、継続して監視していきます。3号機は FP から $9\text{m}^3/\text{h}$ 、FDW から $6\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を行っており、RPV 底部ヘッド上部の温度は昨日の17時に 203°C となり、それ以降 210°C 前後で安定している。本日10時より、FP 系 $9\text{m}^3/\text{h}$ を維持して FDW 系の流量を $6\text{m}^3/\text{h}$ から $9\text{m}^3/\text{h}$ に増加させ、その後半日程度確認した後に FP 系からの流量を減少させたい。

(1F 復旧) 炉注水量変更の対応を行います。丘の上のバックアップ炉注の装置の設置工事を開始します。3号機トレンチから HTI 建屋への移送について、午前中にフラッシングを実施して、午後から移送を開始する予定です。2号機立坑とタービン建屋の水位に変化はありません。3号機滞留水の水位は、トレンチで 1cm 、タービン建屋で 1cm 上昇しています。トレンドとしては大きくはずれていない。6号機タービン建屋滞留水の移送を継続します。5号機トラス室への移送も継続して実施します。

(1F 土木) 飛散防止剤の散布は、野球場、管理型産廃処分場、企業ヤードを中心に行います。ガラ撤去は、2、3号機間の道路、4号機スクリーンヤードにて実施します。汚水拡散防止対策として、3号機立坑閉塞並びに4号機スクリーンヤードの電源ピットのキューセン(?)を4カ所、今日明日にかけて行います。

(1F 建築) 1号機カバーリングのための物揚場の砂利敷きを行います。1号機大物搬入口のガラ撤去を継続します。3号機の大物搬入口のガラ撤去を本日より開始します。4号機については、1階部分で大物搬入口のガラ撤去、2階では熱交換機周りのブロックの解体を実施します。水処理施設の関係では、プロセス建屋のコアボーリングを実施します。本日の飛散防止剤散布はありません。

(1F キリン) 4号機 SFP ヘゾウさん2号によりヒドラジン込みで16時より約 120t の注水を行います。スキマーのレベル変化を確認後、停止する予定です。

(本店 [REDACTED]) 1号機炉注水について、流量を8から $10\text{m}^3/\text{h}$ と変えて、 $10\text{m}^3/\text{h}$ の

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

試験が本日11時をもって終わります。建屋への漏洩量を絞る関係から流量を $6\text{m}^3/\text{h}$ に絞りたい。準備ができ次第お願いします。これから詳細に漏洩量の確認評価を行います。

(本店武黒)漏洩量の評価ができ次第、報告してください。

(本店■■■■)本日8時にメガフロートが小名浜港に到着しています。19日に小名浜から1Fに出航する予定です。

(本店広報)道筋についての公表があります。本日18時から海江田大臣の会見と細野補佐官のブリーフィングを行います。主な内容は被害者支援です。国の会見にあわせて、17時30分から武藤副社長と■■■■本部長代理の会見を行います。ほぼ同時刻に福島でも■■■■部長が会見を行います。

(本店武黒)重要な事項なので、関係各所で連携を取って、遺漏ないように対応してください。

3号機の流量を増やすということですが、温度のばらつきが見えるので、どういう傾向かよく見ていく必要がある。監視だけでなく、傾向も予測して欲しい。復旧班の方で対応をお願いします。

(本店■■■■)いろいろなデータをつきあわせて検討します。

(本店武黒)いろいろ作業がありますが、安全をお願いします。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

(1F 所長)トピックス。1号機については、注水量を10→6tに朝方もどす。3号機FP9、FDW6だったが、FDW9にした。10時過ぎ。結果として、下がり急激ではないが、代表点の温度もやっと 200°C 以下になってきている。ある程度FDWで炉内にたまっているのかなど。量が増えるのは良くないが、この状態を明日まで続ける予定。3号 T/B の廃液、18:04からHTIへ $12\text{t}/\text{h}$ で移送を開始。線量はやはり高い。しっかりしたデータは翌日報告。2号 R/B の入城する計画をもっていたが、放射線防護スーツの用意が不十分というか段取りが悪く用意できなかったため、本日は入城しない。

(1F 発電班)1号機については、本日12時頃、原子炉への注水10→6に戻しております。約2日間増加したことになります。この間、格納容器の水位が上昇していることを確認しており、本店を中心に評価してもらっている。パラメータは安定。注水量戻したことによりRPV周りの若干緩やかに上昇しているが、全体としては 90°C 程度まで下がっており、上昇率も一時間あたり 1°C 以下であり、このまま変化を確認する。2号については7で継続、パラメータも安定。3号は注水量増加して様子を見ているが、代表点のRPV底部ヘッド上部温度については

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

200℃程度、正確には199℃で低下傾向を続けている。明日以降、温度の低下、安定を確認した後で相談したい。5, 6号機は冷温停止、パラメータ安定(1F復旧班)3号T/BからHTIへの移送が18:04に開始1804。2号→集中Rwも継続。2号トレンチは水位変わらず。3号については、朝に比べてT/Bで1cm、トレンチで2cm増加。トレンドに変更はない。

SFPへの注水ですが、4号にゾウさん2号による放水、ヒドラジン注入。

3号炉注ラインの改造を実施予定。書画にて説明。FPとAMを使ったラインにポンプで注入しているが、過渡期は消防ポンプを使ってヒータールームにあるヘッダを通じて注入している。FDW流量調整や確認のためには、タービン建屋のヒータールームまで行かなければならない、一回行くと0.5mSv以上の被ばくがあるので、被ばく低減するとともに操作性向上のために、ヘッダを改造して、流量調整ならびに確認ができるようにする。これを1号T/B大物搬入口の脇に設置してやりたいと考えている。明日実施予定。

大熊3Lの増強にともなうパワーセンターの停止、復旧ですが、4Bは復旧済み。共用プールについては本日中午に復旧予定。

2号R/B入域は、所長の話通り、今待ちの状態。

5, 6号機については、本日も6号T/B地下から仮設タンクへの移送を10時から14時、約80トン実施。今回、漏れ込みやR/Bからの移送関連で、今回タービンの水位に変化なし。明日は、HPCS D/G室に少し水がたまってきたため、11m3程度、ラドに移送する予定。

(1F土木)飛散防止剤は本日6500m3を実施済み。明日、本日に加え、展望台付近の散布を予定。海水配管の閉塞工事については、3号機の型枠の設置を完了。明日は2号機の準備を開始。取水電源ピット関係の閉塞工事については、7カ所のうち本日3カ所完了し合計6カ所完了。ガラ撤去関係、本日6個完了で合計168個。明日は1号r/b西側、2, 3号機間の道路を清掃予定。

(1F建築)物揚場の砂利敷き実施中。明日も継続。1号機大物搬入口、本日ガラ撤去完了、コンテナ5個分。明日はコンテナの移動。3号機大物搬入口の上部のガラ撤去、本日着手。明日も継続。4号機プールした補強準備工事、1Fではガラ撤去、2Fでは熱交換機前のブロックの解体継続。水処理施設やプロセス建屋のコアボーリング、遮蔽壁の組み立てを行う。飛散防止は19日まで行わない。

(キリンチーム)4号プールへの注水、16:14より開始して実施中。ヒドラジンも入っている。停止予定は20時頃にスキマの変化を見て止める予定。明日の注水はなし。

(滞留水チーム)3号→HTI移送開始したが、1週間後の25日程度まで移送して、HTIの健全性確認する予定。その後の再開は、本店と相談して決定したい。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(1F所長)追加ですけど、メガフロート受け入れのためのパーシブ船について、明日天候等がよければ、明日2Fの港にいけるという計画がある。

(武黒フェロー)ご苦労様です。保安班、スーツがないというのは。

(本店保安班)どの段取りが悪かったのか確認します。

(1F所長)Jビレッジにあったが、単純にこっちに持ってきていなかった。

(武黒フェロー)せっかくデモンストレーションもやったので、明日よろしく。

(1F所長)大きいというか今後の話になるが、滞留水について、■■■■さんから説明があったが、本店側で今後の見通しを立ててもらってこちらでも見ているが、水位のコントロールが厳しい。各建屋の水位をどの程度まで許容するのか、4mを超えるとよろしくないなど思っているの、受け入れ先の容量と、今後、梅雨になるので雨水対策を真剣にやらないと。具体的には、3号T/Bの屋根は建築にお願いしているが、それ以外も雨養生対策チームを作るなどして、対応してほしい。

(本店復旧班)結構難しい部分はあるが建築と相談して検討する。

(武黒フェロー)最初から難しいと言わないで。

(1F所長)しつこいですが、6/15から処理が開始できるという前提でぎりぎりなので、それにプラス雨水なので、かなり6月に入ると厳しい話になるので、同じ認識を共有してほしい。

(本店復旧班)了解しました。

(武黒フェロー)一応、4mということで管理していくことで、どうやって滞留水を管理するか、力を合わせてしっかりと検討して欲しい。

(1F情報班)昨日、高津常務と福島労働局へ行ってきて、局長より指事文書と調査事項をいただいている。中身は被ばく線量低減対策、健康管理対策、生活環境などに関する指事文書であり、すでに関係箇所にも5/20まで回答するようお願いしている。以前よりは改善されているが、まだまだやらなければならないこともあるので、それを踏まえた回答をお願いします。

(武黒フェロー)本日、3件の作業災害も発生しており、これから熱中症とかも考えられるので、発電所、本店、よく協議して対応して欲しい。

(1F情報班)承知しました。日曜日にメーカーさんに集ってもらい、1Fさんからいただいた名簿の管理とかの意見をいただいている。また、20日にゼネコンさんを集めて同じような会議をやるが、きちんとキャッチボールしてお互い納得づくでやりたい。

(非管理メモ)

本資料は、本部門卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(1F所長)発電所の方も、普段のやはり意識付けだと思うのでしっかりやっていきたい、

(武黒フェロー)本日は2回目のロードマップを説明中。今後、我々も新しい道筋に沿って我々も安全作業に尽くしていきたいと思っており、協力をお願いしたい。それではご安全に。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/18(水)の時系列メモ> (情報班 ■■■)

～全体会議～

9:00 (1F 所長)1号機は炉注水量を 10t/h から 6t/h に減少させて、温度は全般的に上がり傾向です。3号機は FP9t/h、FDW9t/h の合計 18t/h で炉注水を行っており、温度は着実に低下してきている。代表点の温度は最新で 180.6℃です。3号機のタービン建屋の滞留水を HTI に送っているが、排水量が 12t/h に対して注水量が 18t/h で差し引き +6t/h であるが、タービン建屋の水位は下がり傾向です。良い方に解釈すれば、水が炉に入っていることになるが、様子を見る必要がある。

2号機の本店の環境改善チームがただいま R/B に向かいました。R/B 内の調査を午前中に終了する予定です。

バージ船が外に出て行きます。曳航する船が湾内に入ってきますが、曳航船は 2600 馬力あり、湾内の泥を巻き上げて水の状況が変化し、サーベイに影響を与えることが考えられる。

2000 人を超える作業者がおり、逼迫している。サーベイ待ちで長蛇の列となり、待ち時間が負担になる。サーベイポイントと休憩場所の分散が必要となる。

(1F 発電)1号機は5月17日12時に炉注水量を 6m³/h に戻している。RPV 周りの温度は上昇しており、RPV 周りの温度が 90℃、D/W 内の温度が 100℃となっている。ただし、温度変化率は大きなもので 1℃/h であり、様子を見ています。

2号機は 7m³/h で炉注水を継続しており、安定している。

3号機は FP 系 9m³/h と FDW 系 9m³/h の合計 18m³/h で炉注水を行っており、RPV 周りの温度は低下している。8時現在の代表点の温度は 180.6℃まで低下している。RPV 温度の低下を見て、注入量の減少を検討します。

5, 6号機変化なし。

(1F 復旧)集中ラドへの移送は、2, 3号機とも順調です。タービン建屋・立坑の水位については、2号機は変化なし、3号機の水位は17時から 10mm 低下しています。4号機は数値上の変化はないが上昇傾向にあります。

3号機の給水系からの注水ラインに流量計付きのヘッダを取り付けます。これにともない、消防車ポンプから電動ポンプに切り替えます。FP 系と FDW を順に 10 分程度停止します。

6号機タービン建屋滞留水の移送を、本日 10 時～14 時に約 80m³ 実施します。

(1F 土木)バージ船の出向は、本日昼以降の予定です。波高は 1m、風は 2.3m の予測です。クリコート散布は、野球場、企業ヤード、管理型産廃処分場にて実施します。トンネルの閉塞は 2号機で実施します。ガラ撤去は 1号機 R/B 西側周辺にて行います。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(1F 建築)1、3号機 R/B 内のガラ撤去を実施します。資材搬入のための片づけを実施します。4号機 SFP 補強工事のためのガラ撤去を実施します。飛散防止剤散布は資材搬入のため予定なし。

(1F キリン)昨日、4号機 SFP に16:14から20:06にスキマー上昇を確認するまで約120tを注水しました。本日の予定はありません。

(1F 滞留水)18:04から3号機タービン滞留水を HTI に送っているが、3時間後で max160mSv/h ときわめて高い線量であることが確認されました。

(本店武黒)サーベイポイントや休憩場所についてお願いします。

(本店)免震棟の向かいに休憩所ができていますが、つなげることで列を解消できると考えます。免震棟に入る人が多いのでサイトと相談しながら実施したいと考えます。

(本店武黒)湾内をタグボートがかき回す影響についてはどうか？

(本店保安)環境改善チームと相談しながら実施します。

(本店武黒)3号機の給水が増えて、温度が下がっているが、もっと下がっても良いと思う。1号機と条件的に異なっていることや、今後どういうふうに進めていくか東芝さんを交えて検討してください。

作業がたいへん多くなっているので、けがや病気への対応も含め、安全をお願いします。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

(1F 所長)3号機は FP9m³/h+FDW9m³/h で炉注水を行っており、温度は下がり気味ですが、下がり加減が弱く、代表点は一定値となっている。今の流量で状況を見たい。2号機3号機の環境改善チームが R/B の中に入った。バージ船は2艘とも2F に移動しました。

(1F 発電)1号機は昨日12時より6m³/hで炉注水を行っており、圧力は安定している。RPV 温度は上昇しており、現在 RPV 周りは90℃、D/W 温度は100℃です。今後も継続監視します。

2号機は 7m³/h で炉注水を継続しており、パラメータは変化ありません。

3号機は FP 系 9m³/h と FDW 系 9m³/h の炉注水を行っており、RPV 温度は低下傾向です。代表点の RPV 底部ヘッド上部の温度は朝から一定で約180℃です。継続監視を行っていきます。

5、6号機については大きな変化はありません。6号機タービン建屋の滞留水の移送を継続しています。

(1F 復旧)集中ラドへの移送は、2、3号機とも順調です。タービン建屋・立坑の水位については、数値としての変化はなく、3号機で若干の減少、4号機で若干

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

の上昇が見られます。

3号機給水ラインにヘッダをつける作業を行ったが、リークチェックの際にヘッダに漏水があり、修理に時間がかかります。高台のバックアップ注水とあわせて、本店と調整する。2号機 R/B 内の線量調査を行いました。

(1F ■■■) 2号機 R/B 内の状況を報告します。当社社員4名で入りました。装備は、放射線防護スーツ、タイベック、アノラック、酸素ボンベで、装備の負荷を感じた。現場に付く頃にはマスクが曇り始めた。線量は、計画で10mSvであったが、実績は3.33~4.27mSvであった。南側エアロックから入り、入り口付近は約4mSv/hで、その奥は20、26、43と上がっていき、大物搬入口で50mSv/hであった。上からは雨のように水がぼたぼたと落ちていた。大物搬入口は1/3程度開いているので開けることは可能です。北に行くにつれて温度が上がっていく。温度計は持っていないが、体感的にはかなり高い温度です。北側エアロックから出ようとしたが、内側扉が開かないので戻りました。非常用エアロック内側は開けることができ、中は0.9mSv/hと低かった。15分しか入れなかったが、温度湿度が高い状況ではこれが限界です。

(1F) 3号機 R/B 現場に入ってきました。北側エアロックから二人で入った。135° 機器ハッチにN2注入ラインを考えている。前に測ったときには68mSv/hであったが、今日は50mSv/hだった。バルブ周辺は160~170mSv/hであったので、すぐに撤収した。注入口を考えなければならない。

6号機タービン建屋滞留水の移送を10時から14時で80m³実施しました。明日は一時中断します。

(1F 土木) バージ船は順調に2Fに移動しました。明日はメガフロートが入港します。

明日、ゼオライトを10缶(?)投入する予定です。

クリート散布は8750m²実施しました。明日も本日より同様に、野球場、展望台他にて実施します。

海水配管の閉塞については、明日、2号機のハッチおよび3号機扉にてコンクリ打設を行います。

取水ピットの閉塞は3号機の南側と近くの1カ所を実施しました。

ガラ撤去3箱実施しました。明日は、1号機 R/B 西側と2、3号機道路にて実施する予定です。

(1F 建築) 1号機 R/B 大物搬入口のガラ撤去を実施しました。3号機 R/B 大物搬入口脇の柱のはつり作業を継続しています。4号機1階のプラトホームは完了しました。2階の熱交室シールドブロック撤去を実施しました。物揚場の砂利敷きを実施しました。集中ラドの遮蔽壁の設置工事を実施しました。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(IF キリン) 本日の SFP への外部注水はありません。明日は、4号機 SFP に16時から19時にかけて 100t の注水を行います。注水前に熱電対の常設水位計の設置を予定している。

(小森) 2, 3号機 R/B に入っているいろいろな状況がわかり、難しいことが明らかになった。いずれにしても、本店のチームが現場に入り、重装備となるので、ポイントを絞って実施する必要があります。

(IF 所長) 管理上の問題ですが、本店にて計画書を作っているが、全てが作成されているわけではない。本件はユニット所長承認で私は見ていなかった。現場に入るものは、承認関係をきちっとやって下さい。

(小森) 作業計画書は必ず作って、サイトでチェックするようにお願いします。今晚も作業、仕事を継続される方は、健康管理に気をつけてください。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/19(木)の時系列メモ> (情報班 ■■■)

～全体会議～

- 9:00 (1F 所長)3号機の代表点の温度は、昨日の夜に 180℃台から 160℃となり、8時のデータ 158℃となった。目安としては 150℃を切った状態で注入量のバランスについて本店と相談したい。
- メガフロートは、本日夕刻に小名浜を出港し、風・波の条件が整えば、明日到着する予定です。
- 来客で、本日午後、中部電力浜岡の■■■■さん他が視察にこられます。
- (1F 発電)1号機は 6m³/h で炉注水を継続しており、圧力は安定しています。注入量を減少したため、温度は緩やかに上昇しています。RPV 周りの温度は 90℃、比較的温度の高い SR 弁の排気温度が 106℃です。継続して温度監視を行います。
- 2号機は 7m³/h で炉注水を継続しており、パラメータは安定している。
- 3号機は FP 系 9m³/h と FDW 系 9m³/h で炉注水を行っており、RPV 周りの温度の低下傾向はゆるやかになってきた。代表点の温度は、昨日朝の5時から23時まで 180℃で一定であったが、本日2時以降に再び低下傾向を示して、今朝の5時の段階で 158℃です。継続監視します。
- 5, 6号機電源復旧後の負荷の復旧を継続します。
- 6号機滞留水の移送は、本日以降の予定はありません。
- (1F 復旧)集中ラドへの移送は、2, 3号機とも順調です。タービン建屋・立坑の水位については、17時以降数値上の変化は無く、3号機が若干の減少、4号機も若干の減少を示しており、傾向がそろってきた。
- 4号機 SFP に16時から19時にゾウ2号よる放水を約 100t 実施する予定です。常設タイプの水位計を設置する予定で、明日から監視ができる予定です。
- 6号機タービン建屋滞留水の移送は、昨日まで 2200t 中 1700t まで移送した。そろそろ満タン近くになってきたので、10000t タンクの設置状況を見ながら、移送を2, 3日中断します。
- (1F 土木)メガフロート出港について、夕方の予想波高は沖合で 1.3m、風向き南南東で 8m/s であり、昨日とほぼ同じ状況です。明日9時頃入港の予定で、明日の予報は波高 0.8m で、入港に問題無いと考えております。
1. 4号機の取水口(?)にゼオライト 10 箱を投入します。防潮堤関係では、フィルタユニットをつけて防潮堤を作成しますが、本日施工確認をおこない、問題なければ防潮堤の施工を開始します。クリコート散布については、展望台、野球場その他にて実施します。海水配管の立坑の閉塞作業について、2号機天井ハッチと3号機の扉をコンクリートで閉塞します。ガラ撤去は、1号機 R/B 周辺と、

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

2, 3号機間道路にて実施します。

(1F 建築) 3号機 R/B のガラ撤去については、大物搬入口入り口脇のはつり作業を行っています。4号機 R/B2階の CUW 熱交室のシールドブロック撤去を継続で行っています。集中ラドの方では、プロセス建屋と焼却建屋で遮蔽壁の設置工事を行っています。物揚場の方でカバーリング準備のための砂利敷きを行っています

(小森) 3号機の温度が変わっているが、注水の信頼性を上げるために、丘の上の試運転を含めて、本店サイトでよく相談してください。

4号機 SFP に設置する水位計はメジャーのような物を置いて、ゾウさん2号で見るのですか？

(1F) 熱電対タイプの水位計を設置します。ゾウさんから吊すのではなく、そこに置いておきます。

(小森) ゾウを使っておくのですか？ (1F) そういう意味ではそうです。

(本店) 以前はゾウを使って測定しましたが、熱交台車に引っかける形で常時設置します。目盛りは 50cm 刻みです。

(小森) 施工に当たっては気をつけて実施して下さい。

(本店復旧土木) 3号機電源ケーブルピットからの漏水について、保安院から海への影響の有無を確認すること、是正処置(?)を図ること、漏水の経路を確認することについて報告するよう指示があり、まとまりましたので明日報告する予定です。対策について、書面で紹介します。従来より実施している内容に加えて、ゼオライト入り土嚢の追加、ピットの追加閉塞、海水循環装置の設置、スクリーン室に鉄板を設置して拡散防止を図ります。ピットの閉塞については、放射性物質を含む水が流出する可能性のある箇所10カ所の閉塞が本日作業で終了します。加えてタービン建屋とつながっているトレンチが32カ所あり、5カ所は閉塞している。残り27カ所も念のために閉塞する予定です。詳細な工程は現場と調整させてください。

(1F 所長) 対策は良いと思います。スクリーンの角入れを考えているが、がれき等もあるし、5, 6号機では歪みもあって角が入らなかった事例もあるので、簡単には入れられないと言うことを念頭に入れてください。

(本店復旧土木) 現場の状況に合わせた対策を考えていきたい。

(本店保安) 1F の MP は8機あります。空間線量を適切に測定できていますが、BG が高いので、プラントから影響を検知するために BG を下げてやる必要がある。3番と8番の MP の清掃、遮蔽版の設置、樹木の伐採等の環境改善を行い、精度向上に取り組みたい。8番 MP を明日から、3番 MP を月曜日から実施する予定です。公開データに影響が出る可能性があるため、広報と連携を取りながら実施します。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(本店小森) 関係各所に周知し、準備した上でお願いします。

(1F 所長) 昨日、バージ船を出すために、曳航船が湾内をかき回した。朝と午後とでは物場場の放射能濃度が3倍違っており、かき回した影響が出ていると考えられる。今後継続してデータを見て行きます。

(本店小森) 直接の因果関係がわからないですが、公表するに当たっては工夫をしてください。

中部電力の来訪があるけれども、電力支援チームで多大な支援をいただいているので、感謝の気持ちを伝えて下さい。

(1F 所長) 了解しました。

(本店小森) 本日も作業安全に努めて下さい。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

(1F 所長) 3号機の RPV 代表点の温度は、朝 158℃まで下がっていたが、その後は10時間くらい一定です。他の点は下がり傾向ですが、代表点下がらないため、もう少し様子見を続けます。150℃を切ったら次のステップに入ります。

メガフロートについては、波・風の状況から移送を明日に変更しました。

(1F 発電) 1号機は 6m³/h で炉注水を継続しており、圧力は安定している。注水量の低下にともない、RPV 温度は上昇傾向ですが、上がり方は鈍っており、RPV 周りの温度は朝 90℃だが変わっておらず、SRV 温度は今朝 106℃でしたが現在は 109℃と上がり幅は大きくない。N₂ 封入は 28m³/h で継続しています。D/W 圧力は上がり傾向を示していたが、本日 11 時 139kPa が最高値で、その後下がり傾向となり、17 時で 136kPa です。

2号機は 7m³/h で炉注水を継続しており、安定しています。

3号機は17日午前中に FP 系 9m³/h と FDW 系 9m³/h の合計 18m³/h で様子見をしています。RPV ヘッドの温度は17時に 158℃で小康状態です。引き続き監視を行います。

4号機は特になし。5, 6号機も特になし。

6号機滞留水の移送は、今日明日なし。

(1F 復旧) 集中ラドへの移送は、2, 3号機とも順調です。タービン建屋・立坑の水位については、特に変化なし。数字としては3号機が朝から 10mm 減っている。

4号機は減少傾向を示しています。

3号機の給水系からの炉注水を、現状では消防車ポンプから実施しています。ヘッドの取り付け作業の際に漏水があったため取り付け作業を変更しています。高台に設置する注水ポンプから給水する工事を実施していますが、明日ポンプのテストランを行い、工事が終了となります。明後日から高台のポンプからの給

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

水系からの注水を行う計画です。

6号機タービン建屋滞留水の移送は、今日明日ありません。各建屋の水位の確認は明日も実施します。

(1F 土木)事務本館前の重油タンクの移動について、明日玉掛け作業を実施し、早ければ午後から移動します。クリコート散布は 8750m² 実施し、明日も野球場他を継続実施します。海水配管の閉塞工事は、2号機のハッチ部のコンクリート打設を完了し、3号機扉部は明日も継続します。ガラ撤去は、本日5コンテナ完了し、明日は1号機 R/B 北側と2、3号機間道路にて実施します。

(1F 建築)3号機 R/B のガラ撤去について、大物搬入口の外側に突き刺さっている柱・梁の撤去を本日完了しました。明日は搬入口内側の柱のがれき撤去を行います。4号機 R/B はシールドブロックのガラ撤去を行います。集中ラドは遮蔽壁の設置を継続します。明日からブロックアウト部の閉止作業を実施します。物場場の砂利敷きを継続します。

(1F キリン)4号機 SFP への注水は、16時半開始しており、19時半に停止する予定で、約 100t の注水を見込んでいます。

4号機 SFP にゾウさん3号により水位計を設置していますが、切り離しの際に若干のずれが生じたため、明日は微調整を行います。水中カメラで設置の確認を行います。明日以降監視ができる物と思われます。

キリンとシマウマにカメラを取り付けましたので、今後免震棟にて見ることができます。

1号機は、明日15時から18時に90tの注水をゾウ3号で実施予定です。

(1F 滞留水移送)2号機について、3号機と同様に給水系のクローズドサイクルシステムの配管工事を明日から実施します。明日2号機の給水系のアイソレ、明後日、復水器からの水抜きを実施して、約 600t をタービン建屋地下に排水します。これにともない2号機タービン建屋地下の水位が約 8cm 上昇すると思われます。本店にてシミュレーションして評価してもらっています。

(本店復旧)2点あります。1点目は、3号機炉注水のシステムを高台に設置することについてです。

(本店■■■■)3号機への炉注水システムを高台に設置することについて、書画により説明。消防車ポンプによりFDW系を通じて注水を行っているが、タービン建屋の中に流量計と調整弁があるため被ばく量が多い。1回あたり0.5~1.0mSvの被ばくがある。このため、高台(OP35000)にポンプを設置する工事を行っている。明日テストランを行います。系統構成は書画のとおり。事務本館脇で流量調整ができるようになり、被ばく量が低減します。特に問題がなければ5/21に切り替え操作を実施します。

(本店■■■■)2点目は、1号機の8m³/hと10m³/hでの炉注水時の結果をまとめま

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

した。

(本店■■■) 1号機格納容器漏洩量の確認試験を実施しており、D/W 圧力の差圧を用いて求めた水位のトレンドを示します。8m³/h で注水していたときは 0.7m³/h でたまっていて、10m³/h で注水していたときは 2.7m³/h で水がたまっていると評価される。10m³/h で注水しているときに、OP7500 のところで水位トレンドは横ばいとなる。このためこのあたりに漏洩箇所があると思われる。推定ですが、真空破壊弁のシール部から漏れていると考えられる。トータルの漏洩量は、OP7500 までは、5.5m³/h 程度で、OP7500 のときに、トータル 7.5m³/h で漏洩していたと考えられる。1号機の漏洩挙動がわかってきたので、これを元に原子炉の冷却方法を検討する。

(小森) 3号機についてはラインを変える時に状況の確認を実施してください。

3号機の注水ラインだけが高台となるが、高台のポンプがメインとなるのか？

(本店■■■) 基本的に高台のポンプが常用となり、従来の低い位置のポンプがバックアップとなる。

(1F 所長) 1点お願いがあります。報告徴収関係で、2号機 SFP 熱交換機設置工事が報告徴収対象となっていることが伝わっていません。現地の保安検査官に確認してもらう必要があるため、事前に密に情報を流して欲しい。

(本店小森) 本店の方は、よろしくお願ひします。

2号機の熱交関係の報告徴収は出ていないのですか？

(本店■■■) 工事の説明をしていますが、まだ出ていません。

(1F 所長) 出てからの説明だと遅い。保安検査官に説明できないので、出る前提で説明しているものは、事前に情報をサイトに流してください。

(小森) これからも対応される方は健康管理も含めて安全にお願いします。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部門卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/20(金)の時系列メモ> (情報班 ■■■)

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 所長)3号機の RPV の温度が、昨日は158℃だったが、現在は160℃台に上がっている。他の温度データは低下傾向を示している。そのため、給水流量を12t/h に増やして FP の流量を(6t/h?) 下げる方向で考えている。手順は別途、検討する。

今日、MP-8 の線量が高いということで、MP-8 の清掃等を実施する。そのため、MP-8 の指示値が変動する可能性があるので、認識を置いて貰いたい。MP-8 の清掃を実施するため、西門のモニターを MP-8 に移動し周辺線量を監視する。

昨日、メガフロートが今日の夕方小名浜を出発する予定である。出発に関しては、16時の波のデータを見て判断したい。

(1F 発電班)

1号機の原子炉への注水は6m³/h で実施している。RPV 周りの温度は緩やかに上昇しているが、サチレーションに近い状態である。SRV 排気側温度は111℃でそれほど大きくはない。N₂ の封入は28m³/h で実施している。D/W 圧力は低下傾向を継続している。

2号機の原子炉への注水は7m³/h で実施している。圧力、温度は安定している。

3号機の原子炉への注水は FP 系で9m³/h、FDW 系で9m³/h で実施しており、トータル18m³/h で注水している。RPV の温度は低下傾向であるが、代表の温度が165℃である。今後流量変更について計画していく。

4号機は特になし。

(1F 発電班)

6号機は D/G6A の海水ポンプモーター交換を本日から5月26日迄実施するため、その間不待機になる。万一、外部電源を喪失した際は D/G6B を起動し5、6号機への電源供給をする。

(1F 復旧班) 2、3号機からの集中ラドへの移送は順調である。2、3、4号機のトレンチ水位は減少傾向である。2、3号機トレンチ水位は昨日17時から10mm 下降している。

本日の作業関係は、原子炉注水ポンプの高台への設置工事関係で、本日 T/R を実施する。明日、3号機への注水をするため、消防ポンプからの切り替えを予定している。原子炉の冷却関係で2号機給水系から原子炉注水をするための工事のため、アインレをする。1号機の RCW 系の線量低減対策として、γカメラを

(非管理メモ)

本資料は、本部門卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

用いてR/B1階で線量測定をする。

1号機 R/B 三角コーナーの水位測定準備を実施する。

(1F 復旧班)

6号機 T/B 地下水の移送関係で、本日増設タンクの水張確認を実施して、〇〇日から本格移送を実施する。

(1F 土木班) 旧事務本館に津波で流されていた重油タンクを移動する作業を実施する。また、ガラ撤去、防潮堤の設置等工事は、継続して実施する。

(1F 建築班) 3号機 R/B 大物搬入口内部のガラ撤去を実施する。4号機は解体したシールドブロックの片付けを実施する。

(1F キリンチーム) 1号機 SFP へ15時から約90t注水をする。17日に発電所に到着した、ゾウ3号で放水を実施する予定である。

また、4号機の SFP 水位計の設置作業は本日完了予定である。

コンクリートポンプ車の運転席の遮蔽体について本日受入予定である。

(本店復旧班) 3号機の RPV 温度が下がりかけていて、(〇〇℃になったら流量を変更させることを?) サイトと調整している。その主旨は、温度傾向をはっきりさせるためである。(注入先は?) 再循環配管のポンプ吐出側から入っており、メカシールの…。最大4.5m³漏れると想定している。

(吉田) 150℃を割りそうもないので、早めにやったほうが良い。

(本店復旧班) 了解した。

(武黒) MP-8 の作業については了解しているか?

(本店保安班) 了解している。

(広報班) 一昨日夕方、3号機に初めて人が入ったが、当日の合同会見に間に合わなかった。その情報について、昨日の合同会見にて発表した。細野氏がその件について謝罪した。次また発生すると、マスコミの不信感につながるため、情報隠し等指摘されることから、迅速的確に漏れのない情報提供をお願いしたい。

(武黒) 情報提供について、特に重要な3H 作業について注目をする。

(武黒) 重油タンクの移動はいつまでかかるか?

(1F 土木班) 本日、玉がけ作業をして、午後吊り上げられれば吊り上げる予定である。だめであれば、明日吊り上げる。作業自体は明日までを予定している。重油タンクについては、純水タンク前へ移動する。移動できれば、道路が開通する。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(1F 所長)特記事項は以下のとおり。

1号機と事務本館の間にあった重油タンクについて、本日移動することができた。

3号機の脇で1000mSv/h のガラが発見された。明日片付ける予定。

3号機の原子炉注水を FDW 系からの流量を12m³/h にして、FP 系を8m³/h にした。代表点の温度は下がらなかったが、今後様子を見ていきたい。

1号機の SFP へ放水をしたが、風が強かった等あり注水量が確認できなかったため早めに終了した。

メガフロートは小名浜港を出港している。明日の9時到着予定。

(1F 発電班)

1号機の原子炉への注水は6m³/h で実施している。RPV の温度は緩やかに上昇しているが、安定している。N₂の封入は28m³/h で実施している。D/W圧力は低下傾向を継続しており、17時で132KPaabs であった。

2号機の原子炉への注水は7m³/h で実施している。圧力、温度は安定している。

3号機の原子炉への注水はFP系で8m³/h、FDW系で12m³/h で実施しており、トータル20m³/h で注水している。14:15にFDWを12m³/hに、17:39にFPを8m³/h に変更した。RPV の底部ヘッドの温度は、17:00に165℃であった。今後、FP系の注水量を20時に7m³/h、23時に6m³/hにする。

4号機は特になし。

(1F 発電班)6号機はD/G6Aを海水ポンプモーター点検のため不待機状態にした。26日迄実施する。

(1F 復旧班)2, 3号機からの集中ラドへの移送は順調である。全体として水位は安定している。

2号機は原子炉注水にFDW系から注水を行うための作業を開始しており、アイソレは完了した。明日、H/WからT/Bへ排水をする予定である。

3号機は、高台に設置したポンプのT/Rが完了したため、給水系からの注入を明日、実施する予定。切替時はFP系の注水を実施しているため、影響はないと考えられる。

(1F 復旧班)

配布された資料に、明日の6号機の仮設タンクへの移送は無しとなっているが、14:00～18:00の間で80m³移送する予定。

(1F 土木班)ガラ撤去、防潮堤の設置等工事は、継続して実施する。

(1F 建築班)3号機R/B大物搬入口内部のガラ撤去を実施している。明日、搬入口内部に刺さった柱の撤去を実施する。物揚場の鉄板の敷設作業を開始する。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(1F キリンチーム)1号機 SFP に15:00から90t放水を予定していたが、50tの放水で終了した。屋根部材が SFP を覆っており寄り付きが悪いことと、南風があったことにより中止した。対策として、ノズルを2mのものから6mのものにする。5月22日に再度放水を実施する予定。5月21日に4号機 SFP へ16時から140tの放水を実施する予定である。

(1F 保安班)3号機原子炉建屋周辺で最大線量1000mSv/h のガラを発見した。ガラはプラスチック製のもので、50cm 円筒に入る大きさであった。明日、ガラ撤去チームと協力して回収する。

(武黒)線量が見えるカメラは使えないのか？

(本店保安班)ない。

(1F ■(本店応援))重油タンクの上部に玉がけを行い、直径12m、高さ9m、重さ30tの重油タンクを移動させた。

(武黒)安定して置ける状態となっているか？

(1F)下に H 鋼を敷いて、しっかり固定させる。

(1F 滞留水移送チーム)2号機の FDW 配管工事で、復水器から T/B への移送を、明日9時から実施する。水位は8cm上昇すると予想している。

(本店復旧班)1号機の漏水の管理について、週1回実施している。前回、1階の北西階段と北東階段について見えるところまで見た。北東階段のところには特に漏えいはなく、北西階段のところでは OP3000 の位置に水を発見したが、前回と比べて増えたようだ。メッセンジャーワイヤーを使って、来週水位計測を実施したい。

(■■■部長)(資料で説明)立地本部の体制見直しについて、福島第一安定化センターを設置することとした。6月28日発足する予定。

(保安院)

3号機の温度について気にしている。今回 FDW 系からの注水を12m³/h にしているが、FP、FDW 系からの注入について、温度の傾向をこれまでのと今後について、この場で共有をお願いしたい。

2号機の復水器からの移送の際に、3号機の際は海に放出してしまったので、連携して再発しないようお願いしたい。

(本店復旧班)連続でカメラ監視することは検討している。注入量を変えたが、どういった傾向にあるか共有していく。

(2F)冷温停止に至っているが、5月21日経済産業大臣に津波対策について提出している。5月24、25日に立入検査が実施される予定である。

(福島事務所)震度4の状態について、プラント状況をマスコミ、県が心配していた。連絡が遅かったので、プラントの状況の報告を本 TV 会議上でお願いしたい。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(1F 所長)地震のときに連絡している。その時気づきがあれば言ってもらいたい。

(2F)2Fも同じ。

(武黒)情報が足りないということか？

(福島事務所)連絡が遅かったのも、本店から地震があったが大丈夫か？と聞く前に報告をお願いしたい。

(1F 所長)後で話すことにする。

(本店復旧班)2号機の SFP の代替冷却について、本日16時に報告徴収の文書もらった。期限は明日となっている。サイトと情報共有が出来ていなかったのも、明日以降情報共有を実施する。

~全体会議終了~

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/21(土)の時系列メモ> (情報班 ■■■)

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 所長) 時刻通り、メガフロート着岸直前。プラントは(3号機の炉注水量が) 12→6m³に変更、温度が低下傾向にある。FDW が効いていると考えている。最終的には FDW で給水したいと考えている。最終的には高台のポンプを用いたいが、切り替えの際に、最大15分程度、給水停止が発生する。ポンプの試運転をしていない、ということもある。もう少し、現在の注水量で行い、データを見て、タイミングを計り、切り替え作業を行いたい。あと、2号機 H/W の水抜きについて、もう一度海回りのピットを確認したところ、若干不安もあるので、土木にてだめ押しの工事を行うこととした。よって本日の H/W の移送については中止とした。ガラが1000mSv のものを昨日発見している。詳細については後ほど説明する。

(1F 発電班) 1号機6m³/h、N2 は28Nm³/h、RPV 周りの温度、若干の上昇もあるが94℃程度でキープできている。D/W 圧力は、低下傾向で131kPaabs。

2号機 7m³/h でプラント安定中。

3号機、炉注水は FP6m³/h、FDW で12m³/h 昨日切り替えを開始して、23:54に現在の状態になっている。底部ヘッドが約156℃、三時間あたり約1℃程度で低下している。

4号機は特になし。

5, 6号機 6号機からの滞留水の移送を本日再開する。

1～4号機復旧班) 集中ラドへの移送は順調、Tb のレベル等についても安定。

56復旧班) 6号機の滞留水の移送 Tb/B→仮設タンク 14:00～18:00 約80m³の移送を本日予定。

メガフロート、あと2時間(11時くらいまで)係留作業実施予定。

(土木) 念には念のピット閉塞作業、ガラ撤去の継続実施、防潮堤の設置作業予定。

(建築) 3号機大物搬入口の補強作業、4号機 SFP 下部補強の準備工事、プロセス建屋等の遮蔽壁の設置作業を予定。

(キリンチーム) 4号機へ注水、16:00～ 140t、満水まで予定。

(保安班) 昨日確認した高線量ガラの写真について。ゾウさんと3号機の間で高線量ガラを確認した。ものとしては、紙状・ティッシュペーパーの様な物かコンクリートが高線量となっていると考えられる。

(吉田) これについては、ゾウさんを移動させないと撤去できないため、25日にゾウさんを移動させて、撤去させる予定。

(武黒) 高線量物の識別、区画を明確に行い、作業中に近づくことが無いように処置すること。また、線源の種類同定、セシウムかコバルトとかの確認につい

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

て、東芝の保有する機器・技術等で可能かどうか、本店保安班で検討のこと。

(本店保安班) 了解。

(吉田) 昨日、ミドリムシ作業の方がドアに指を挟まれてたが、指が本日親指が腫れてきたので、Jビレッジで対応する予定。

() 3号機炉注水についてどう考えているか簡単に説明する。

() PCV 温度全体を低下させ安定させること、漏水を防止すること、リークポテンシャルの低い FDW にて行うことを基本方針とする。建屋からのリークがないことは確認している。リークポテンシャルは、HPCI 系か、アニユラスを通して、メカシールからも考えられるが、HPCI 系については S/C の温度および CST の水位にて確認しているので、可能性は低いと考えている。メカシールについては漏洩が把握できていないので、RPV 周りの温度を見て、注水量を検討していく。

RPV の温度については、注目点については下降してきているし、他の点についても時間遅れがあるものの下降傾向に転じているので、効果はあるだろうと考えている。本日このままの注水量で最低1日程度はキープして、先日の FP6m3、FDW6m3 の時のような温度の上昇がないことを確認する。今後段階的に切り替えていき、最終的には FDW による給水として行きたい。

(武黒) 実際の切り替えに関しては、発電所と連絡を密に行って欲しい。

() メガフロートについては低レベルの水を受け入れることとして、5、6号機の滞留水の受け入れを考えている。ポンプは手配済みだが、ホースは1週間～10日程度で準備が整う。国交省、外務省と連携しながら移送を行う。メガフロートへの直接移送については海洋投棄に該当することから、一旦移送タンクに借り置きして、線量が低いことを確認してから移送する。

(細野) 静岡県、静岡市にもご説明、ご連絡のほど。

() 全漁連から、未来永劫メガフロートにいれっぱなしにしないことを要請されている。そのように対応したい。

(武黒) メガフロートについては、静岡県、静岡市のご厚意により実現していることとであり、感謝の気持ちを込める対応が重要である。

(吉田) 現在入った情報で、飛散防止剤の散布作業の準備作業で、鎌でけがをした、との情報が入ってきた。現在医務室で処置中。

(建設復旧班) 夜ノ森線については双葉線に切り替えているが、双葉線ののり面についても何らかの対応が必要と考えている。こちらで検討しているが、梅雨前に何らかの対応を取りたいので、ご協力をお願いします。

(武黒) 熱中症の対応等も増えてきているが、共通的なこととして、早く見つけて、

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

早く処置することが大切なので、お互いにハウレンソウを密にして、対応のこと。
ご安全に。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F所長)トピックスから。3号機の注水について、高台に設置したポンプに切り替えを実施している。このあと1日程度パラメータの監視を行った後、FPによる注水を減らしていくか検討したい。3号の高線量ガラについて、本日確認して、恐らく線源となっているガラについて特定している。メガフロートについて、本日着岸している。昨日の指の腫れてきた作業員や、鎌で怪我した人、また熱中症に近い方が2名等、出てきている。今後は安全推進会議で周知を行うなど、また環境改善やクールベストの配備等、環境改善を図ってきたい。

1号機 6m³/h。RPVの温度は緩やかに上昇している。

2号機 7m³/h。パラメータ変化なし。

3号機 ポンプの切り替えを実施、実際のポンプの停止時間は3分ほどであったが、全体作業時間は、流量調整等で1時間くらい。

56号は Tb/B の滞留水の本日移送を実施。

1～4号機について、集中ラドへの移送は順調、トレンチレベルについても特段変化なし。4号機はデジタル式の水計に変更しているが、特段水位の変更があったわけではない。

1号機のN2 17:11に窒素君1号機をインサービスしているが、20m³/hであるので、本店での検討状況はこのあと本日お伺いできるかと考えている。

6号機から仮設タンクへの移送について。14:00～18:00 80m³ 金具ににじみが確認されたので、明日は移送中止。

メガフロート 11:00位に係留作業完了。

1号機のカバー設置 物揚場の路盤の補強作業、本日実施。明日は1号機周りを実施予定。

(保安班)線量1000mSv/H のガラについて。5×10×3cm の大きさのもの。ガムテープを表面にはり、粉を収集しゲルマにかけている。

(本店)先日来、NaI分析やガンマカメラによる測定等検討を行ってきた。またコリメートも検討したが、代替手段としてガムテープで粘着してサンプリングしている。セシウムとヨウ素が1:1であり、コンクリートに付着したものがほぼFP(核分裂生成物)であると思われる。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(武黒)3号機の検討に関して、新知見として重要な結果となる。

(キリン)4号機に16時から実施していて、140tを予定、明日は1号機に15時～90tを予定。放水に先立ち、ダストサンプリングを実施予定。

()先ほど()さんからありました窒素君について。

(本店復旧班)(書画にて説明)青色に塗っている窒素供給装置(PSAと呼ばれる)が、本日10時のパトロールでは問題なかったが、15:40のパトロールでは温度高によりトリップしていた。現在、バックアップの窒素君3台あわせた流量で20m³/hであるので、出口弁を開いて、28m³/hに近い値に持って行きたい。PSAと呼ばれる本設機を、予備座を利用して活用する方向で考えているが、バックアップは窒素君の他にも、もう一台ある。

(武黒)バックアップもうまく利用して、対応のこと。

(本店復旧班)パラメータについては、D/W 圧力が、14時～15時の間で下がっているが、17:30～窒素君の起動にあわせて圧力上昇している。よって、トリップした時間は15時～16時の間と思われる。12m³/hまでは可燃限界に到達しない評価になっているので、現在20m³/hとなっているので、即座に問題になるものではない。

(武黒)本設機器(PSA 装置)の復旧についても検討すること。

(保安班)ガンマカメラを入れた結果について公表するのでその内容について(書画参照)。

(武黒)こういったツールの活用方法についてもよく検討すること。

()メッセージボード線量モニター、現場においては表示線量が少ないことから利用できないが、周辺地域でPA用の用途であれば、使うことができる。来週以降、現地に届けて行きたい。こういった用途にするか、関係各所と検討する。どこに設置するかは福島支援センターが行うが、運搬の方法については、こちらで検討する。2F が2台、KK が10台持っている。

(総務班)田村市が明日一時立ち入りとなる。明日5時のプラント状況を確認してそれにより実施について判断する。1Fにおいてもご対応・承知置き方。

(保安班)環境影響評価について本日1時に公表している。36時間で220m³という報告を行ったが、漏水がもっと早く起きているのでは無いかという声があると考え、新たに統計処理を行い見直した。漏水開始は5/10の14時～という評価であり、先日報告した19時よりも5時間長い。その結果、220→250m³と変更した。本日の公表の中身はここが異なる。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/22(日)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F [REDACTED]) 1号機の窒素封入のラインに不具合があったため、窒素の流量が20 m³/hとなっていたが、昨晚のうちに、26m³/hまで回復した。プラントの圧力等のパラメータについては、安定している。本日、協力企業さん、メーカーさんと復旧について協議する。3号機については、プラントのパラメータ等は安定している。炉注入のポンプを高台に切り替えてから様子を見ているが、本日、流量の絞り等について検討する。4号機は、昨晚、スキマーレベルの上昇が見られるまで注水を実施し、130tの注入を実施した。本日の予定は、1号機で燃料プールへの注水があるが、先立って、ダストのサンプリングを実施した後、長尺ノズルに変更して注水を実施する。今まで、使用済燃料プールにきちんと注水ができているかわからなかったため、改善をしてトライする。本日午前中に、NISAとともに、IAEAの視察ルートの確認を行う。

(1F発電班) 1号機、炉注水は引き続き6m³/hで実施中。パラメータは安定中。圧力も安定しており、RPV周りの温度が緩やかに上昇傾向にあるのは変わらない。窒素封入については、26m³/hで注入中、ドライウェル圧力については安定している。2号機については、引き続き7m³/hで炉注入を実施。3号機については、昨日15時頃に給水ポンプを高台の電動ポンプに切替を実施後、パラメータの監視をしているが大きな変化なし。RPV周りの温度、代表点として底部の温度で8時現在154℃で低下傾向にある。6号機、地下からの滞留水の移送は本日実施しない。

(1F復旧班) 1号機の窒素封入について、チツソ君2号が起動したがトリップしてチツソ君1号を起動し、26m³/hで安定して注入中。今後、チツソ君2号の復旧の検討を行う。2号機、3号機からのRWへの移送については、継続中。T/Bの推移については変化なし。バランスしている模様。4号機について、T/Bの地下水が見かけ上30mm下降となっているが、水圧式の水圧計が不具合となり、目視による水位の確認となったため、見かけ上、30mm下降となっているが、実際には水位に変化はない。水圧式水圧計については、本日早めに復旧したいと考えている。6号の移送については、本日実施しない。移送ルートのにじみの確認を本日実施する予定だが、雨が降った場合、にじみ確認ができなくなるかもしれない。

(1F土木) 本日、汚染水の海域放出防止対策、津波対策の継続業務を実施する。

(1F建築) 3号機、建屋内のガレキ撤去については、大物搬入口内の撤去を本日実施する。1号機原子炉建屋カバーリングの準備として、大型クローラークレ

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

一の路盤整備を実施する。

(1F注水)使用済燃料プールへの注水は、1号機は15時から90tの予定。これに先立ち、ダストサンプリングを12時半から実施を予定している。

(1F■■■■)今朝5時に、一時立入りがあるため、オフサイトセンターとTV会議を行い、プラントパラメータの確認を実施した。MPの値も含めて異常なし。

(本店小森)1号機の窒素封入については、2号機、3号機用に準備した装置を場合によっては流用することも検討する事が必要。

(本店システム復旧班)昨晚、ネットワークに障害が発生した。電源系統に不具合が生じ、UPSに切り替わったが、非常用のため1時間ほどで電源が無くなった。事故点の確認後、母線を切り替え、システムの再立上げを実施。今朝8:30現在、ランク1のサーバーを復旧、2、3のシステムを残し、すべて立ち上げ済み。インターネットでの情報提供等、自動連携の一部の未復旧のものは人間系に対応している。今後、ランク2、3を復旧していく。

(本店小森)原子力関係の当座の業務には支障ないか。

(本店システム復旧班)OA系についてもプライオリティをあげて対応していきたい。

(1F■■■■)1Fのモニタリング関係には問題ない。

(本店復旧班)2号SFPの熱交換器設置に関する指示文書を受領している。

一昨日、保安院より、2号機SFPの循環冷却装置について報告徴収の指示があり、昨晚、報告書を提出した。64条適用の理由を明確にし、設備の健全性、放射線、設備強度、耐震性等について報告。本日、プレス予定。

(保安院)報告書の件について補足。報告書を順次確認している。保安院サイドとしては、耐震Bクラス設備(一部Cクラス)としての確認、万一の漏えい時の拡大防止策、冷却水確保策、高線量に対する遮へいなどが確認項目。

(1F注水)1号機水素爆発のあと、SFP上部に屋根が落ちている。建屋を横から見ると隙間があり、カメラを置いてプールへ水が入っているか、そこから確認したい。海側の逆洗弁ピット付近にキリンを寄せて、望遠カメラにて確認する。天候が悪く見えるかわからないが、チャレンジしてみる。

(本店小森)注水の信頼性確保のためにも期待したい。

モニタリングポスト周りの線量を下げっており、MP8の値が下がっている。今後、MP3付近も環境改善が実施されることから、データには注記を入れた方がよい。

(保安班)了解しました。

(1F■■■■)MP3については、明日以降、掃除予定。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

～全体会議～

19:00

(1F)福島第一からはトピックス3点あり。

3号機炉内への注水について、給水系12t、消火系6tで実施中。昨日、給水系からのポンプを高台へ移動、切り替え、丸1日パラメータを監視してきたが、RPV周りの温度がほぼ低下傾向で安定している。明日以降、消火系の流量を順次低下させていく予定。

1号機N2封入は、昨日故障したコンプレッサーを窒素君に切り替えたが、流量が26m³/hしかとれない状態だったので、本日予備座にあらたなコンプレッサーを取り付け、28m³/hに回復した。

1号機SFPは、本日、ゾウさん3号で外部注水を実施。2号機もFPC内部注水を実施した。

(1F発電班)1号機炉注水は6m³/hで変更なし。RPV周りは97℃、SRVの高いところは117℃で、安定している。D/WのN2封入は、11:25に、2・3号機用に準備していたコンプレッサーに交換した。D/W圧力は132kPa absで安定。

2号機は7m³/hで原子炉へ注水中。パラメータは安定している。

3号機消火系6m³/h、FWC12m³/hでトータル18m³/hで注水中。昨日移動した高台の給水ポンプは非常に安定した運転。注目しているRPV下部の温度は17時で144℃と低下傾向、今晚も注意深く監視していく。

4号機は特になし。

5・6号機特になし。6号機地下滞留水の移送もなかった。

(1F復旧班)1号機のN2封入装置は、予備座に2・3号機で使用予定だったPSA3予備機を接続して、28Nm³/hを確保した。PSA1の修理については本店と調整中。PSA1は暑さで故障したと思われるが、PSA3は、コンプレッサーが独立して外に出ているタイプのため大丈夫と思われる。

3号機の移送でトレンチの水位は10mm変化、2号機は変化なし。4号機T/Bの水位は、昨日故障したデジタルの水位計が復旧し、指示値OP3480mm。

1F2SFP注水は、本日順調に実施し、90tを注水実施。

本日、6号機滞留水の移送なし。昨日配管からのにじみの確認は、本日は雨のため未実施。明日にじみ確認を実施予定のため、明日も移送は実施しない予定。

(土木)汚染水流出対策、がら撤去、飛散防止剤散布を予定どおり実施。

(建築)継続工事実施、特記とくになし。

(注水)本日、1号機15時から90t。それに合わせ、待機中のキリンをT/Bの海側へ寄せ、T/B越しにR/B横から注水の状況を確認を試みた。結果的には、暗くて注水の確認はできなかった。注水は、プールの真上、鉄板のない部分が

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

れきの部分を狙って実施、本日の注水でスキマーのレベルに変動があったが、放水量と蒸発量の関係からは、プールからのオーバーフローではなく、まわり水のようなので、プールは満水ではないと評価。今後は上から見たときに穴が空いているような場所を探して、そこから放水するよう実施していきたい。

明日は、4号機にて16時から100t放水する予定。

(本部武黒)1F1へのSFP放水については、内部注水も含めて効率的なやり方を検討できないか

(本店復旧班) 検討する。

(本店復旧班) (1号機N2封入の件について、書画にて説明)

3号用の装置で作った窒素を1号機側へ供給。1号機用の装置を修理するか、もう1台ある予備機を使うか、今後検討する。

(本店保安班)「緊急作業における放射線作業届」について、厚労省から5/23付けで、5/24に通達の予定。1日につき1mSvを超える恐れのある作業は事前届出が義務付けられる。当社直営作業は当社が作成し、当社発注作業は請負者が作成し、当社が確認。5/24までに届出るとの指示で、短時間でかなりの作業が伴うが、ご対応方。

(細野補佐官)短時間で、大変な作業が伴うが、よろしく願いたい。

厚労省では環境面で1Fでの作業のバックアップを考慮しており、政府として現場の健康管理に対して、できることを実施していく。主旨をご理解いただきたい。

(本部武黒)届出作成の対応は、慣れるまでは大変なので、書き方の統一・標準化など、はじめは密にみてあげる必要があると思うがどうか。

(本店保安班)標準化については、イントラに掲載しており、また、記載例もある。1件1件ではなく、大きな仕事の括りでまとめてもよいこととされている

(本部武黒)実際やるといういろいろあるので、フォロー方よろしく。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/23(月)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F [REDACTED]) 1～3号機のパラメータは安定しています。1号機はN₂封入を28m³/hに戻し、圧力、温度は安定しています。3号機 RPV 底部ヘッド上部温度は138℃まで下がっている。この後どうするか調整中。

作業予定としては、昨日2号機 SFP 上部のダスト測定を実施しましたが、4号機でも同様の作業を実施します。

MP8 番に続いて3番の環境改善を実施します。多少線量が振れますがよろしく願います。モニタリングカーにより補完します。5, 6号機の電源強化について、M/C 受電を実施します。

(1F発電) 1号機は、6m³/h で炉注水を継続中。RPV 周りの温度は97℃前後で、SR 弁周りで117℃で安定しています。N₂封入は28m³/hで継続中。D/W圧力は5時現在で133kPa abs です。

2号機は、7m³/h で炉注入を継続しており、安定しています。

3号機は、FP系6m³/h、FDW系12m³/hの合計18m³/hで炉注水を行っている。RPV 周り温度は低下傾向であり、代表点の底部ヘッド上部温度は8時で135℃であり、下がり傾向が継続している。FDW系とFP系の流量を5/20に調整したが、低下傾向が継続していることから安定していると判断される。

4号機は特になし。

5, 6号機は M/C 受電作業を実施し、本日で電源構成はほぼ通常状態となります。6号機タービン建屋滞留水の移送は実施せず、タンク側のホースの修理を行います。

(1F復旧) 3号機炉注水量の変更方針が決まり次第実施します。タービン建屋から集中ラドへの移送は継続しています。2号機タービン建屋・立坑の水位は10mm 下降した。四捨五入の関係で数値場大きく変わっているが、徐々に変化しているものです。2号機 SFP の冷却の準備作業、4号機 SFP 補強の準備が開始されます。作業を行います。R/B の高線量エリアに入る作業はなし。

5, 6号機について、受電関係の作業がある。6号機タービン建屋からの移送はありません。その理由は、昨日、雨の影響でリークチェックができなかったので本日行います。タンク間の移送を実施します。

(1F土木) 飛散防止剤散布とガラ撤去を継続します。

(1F建築) 1号機 R/B のカバーリング工事、4号機 SFP 下部の補強を継続します。

3号機大物搬入口のガラ撤去を実施します。3号機タービン東の飛散防止剤を散布します。

(1Fキリン) 4号機 SFP への注水を、16時から100t、ヒドラジンも含めて行います。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

それに先立ち、ダストサンプリングを、ゾウさんを使って行う。4号機南東コーナー付近に20分程度置いて空気を測定します。

(1F 滞留水移送チーム)R/B、T/B の滞留水をプロセス建屋に移送しているが、今後この水を処理する装置の設置を進めていきます。油分を分離してセシウム吸着をおこない、薬液を注入して凝集沈殿を行う。これには塩分が含まれているので淡水化してプラントに戻す装置です。現状は大型の機器を設置済みで、機器をつなぐ配管・ケーブル関係を精力的に実施しています。順次、水張り・テストランを実施して早期運用できるように工事を進めていきます。

(本店武黒)水処理設備は重要な物なので、精力的に実施してください。

ところで、3号機大物搬入口の内側に柱が突き刺さっていたがどうなっているか？

(建築)外側は撤去が終わりましたが、内側に柱とか鉄骨が残っており、その処理に苦慮している。大物搬入口から外側に引っっこ抜くようにしたい。

(本店復旧)3号機 RPV 周り温度トレンドは、1日で見ると低下傾向を示している。

1日程度の時間遅れがある。給水系からの注水の有効性を確認したい。

現状、炉注水を行っているが、炉心部に到達せず、漏洩している可能性がある。消化系の漏洩が約 3 t/h あると考えられる。炉心が水に浸かっていると加熱蒸気が発生して炉心上部の温度が上がる。FP 系は再循環ポンプの出口側に入り、JP の入り口からサブプレナムに入っていく。FDW は給水ラインから入り、アニュラス部を満たしながら JP の入り口からサブプレナムに入っていく。今後の注水の方針は、現状 FDW 系 12t/h、FP 系 6 t/h で注水を行っているが、急激な外乱を加えないように3時間おきに 1t ずつ変化させながら、FDW 系 12 t/h、FP 系 3 t/h として、この状態で12時間以上監視して、温度低下もしくは安定していることが確認できれば、FDW 系から崩壊熱相当の注水ができていと判断します。その後、FDW による最適注水量(崩壊熱相当+漏水の程度)の検討を行い、FP 系を 0 t/h とします。

本日14時から 1 t/h ずつ下げていく操作に入り、今日中に FDW 系 12 t/h + FP 系 3 t/h にします。

(1F ■■■)サイトも承知しています。パラメータを監視していきます。

(本店武黒)安全第一、熱中症等の対応に配慮して、業務品質の確保に留意してください。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F ■■■)3号機の炉注水を FDW 系 12m³/h、FP 系 6m³/h にて実施しており、

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

温度は低下傾向であったことから、11時より FP 系の流量を3時間おきに $1\text{m}^3/\text{h}$ ずつ絞って、 $3\text{m}^3/\text{h}$ にしました。RPV 周り温度は、6時間しか経っていないので引き続き低下傾向を示しているが、ホールドして様子を見ていきます。

4号機 SFP への注水をゾウさんにより実施中です。

MP3の環境改善については、後ほど詳細に説明します。

滞留水処理関係の工事にてつり上げたタンクとの間に挟まれて負傷された方がいた。午前中に発生したので、一旦作業を中断して基本動作の徹底を周知し、午後から作業を再開した。安全推進連絡会の定例会にて基本動作の徹底を周知した。

(1F発電)1号機は、 $6\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を継続中。5/17に流量を減少させてから温度は緩やかに上がっていたが一定になっており、RPV 周りで 97°C 、SR 弁排気で 120°C 程度です。

2号機は、 $7\text{m}^3/\text{h}$ で炉注入を継続しており、安定しています。

3号機は、17:19に FP 系の流量を $6\text{m}^3/\text{h}$ から $3\text{m}^3/\text{h}$ に段階的に減らし、FDW 系 $12\text{m}^3/\text{h}$ とあわせて合計 $15\text{m}^3/\text{h}$ で注水しています。RPV 周りの温度は緩やかに低下傾向であり、RPV 底部ヘッド上部温度は17時現在で 130.7°C です。このまま一日程度監視する。

4号機は特になし。

5, 6号機は、冷温停止で冷却を継続しています。

(1F復旧)2, 3号機集中ラドへの移送を継続しています。水がバランスしていて、タービントレンチの水位は変化なし。6号機タービン建屋滞留水の移送は行っていない。明日は、9時から19時に再開し、 200m^3 移送する予定です。

(1F土木)ガラ撤去、飛散防止剤の散布を計画通り実施しました。明日も引き続き実施します。

(1F建築)1号機のカバーリングのための物揚場の砂利・鉄板敷きを実施しています。3号機 R/B 大物搬入口のガラ撤去を実施しました。4号機 SFP 下の補強工事のための足場設置、明日も継続となります。水処理施設関係では、本日コンクリート打設を行いました。飛散防止剤散布は、3号機タービン建屋東側にて 6000m^2 実施しました。明日は2, 3号機タービン建屋東側で実施予定です。

(1F キリン)16時から4号機 SFP への注水を実施しています。もうすぐ止める予定で 100t 注水します。ヒドラジンも併せて注入しています。明日は動物による注水はありません。3号機 SFP への内部注水を10時から13時に実施します。ゾウさん1号で水位の監視を行います。

(1F 保安)MP3 の環境改善を実施しました。拭き取り、ゴムマット、鉛毛マットの設置を行いました。線量は 17.99 から $16.54\ \mu\text{Sv}/\text{h}$ になり、約 $1\ \mu\text{Sv}/\text{h}$ 低下しました。MP8 と異なるのは、落ち葉(松葉)回収を行っていないことです。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(本店復旧)1号機 FPC 系からの注水について、5月下旬に FPC 系からの注水を行って、6月末には熱交換機を設置する予定です。

1号機 SFP へは、ゾウさん3号から隙間をねらって注水を行っているが、効率が良くない。R/B 内にアクセス可能となったことから、既設の配管から入れる方向で考えている。給水の信頼性が高まると共に2号機と同様にスキマーオーバーフローで確認することができる。系統構成を書画で説明。R/B3階のFPC熱交のところから注水を行う。雰囲気線量は2~3mSv/hです。スケジュールは、5/27に取り付け治具が届くので、5/28には取り付けて注水を行えるようにしたい。RHRの代替冷却が入るとR/B内の線量が上がるので、2号機と同様のラドからの循環冷却システムを考えている。

(本店武黒)まずは、仮設の内部注水を確実に行ってください。

(本店復旧)電源の強化工事を行っている。5/25にP/C 2Cの作業を行うため、停電作業が発生します。2号機ラド移送ポンプ、原子炉監視計器、監視カメラが5時間30分停止する。

所内共通M/Cと予備変M/Cの連携線を引きます。また、3,4号M/Cとの連携線により扉が閉まらないため、布設見直しを行います。重要負荷はないが、免震棟が停電するので、ガスタービン発電機で対応します。

(本店武黒)関係者間で調整して、遺漏の内容をお願いします。

(本店復旧)2号機の循環冷却システムの報告徴収について、18時半にNISAから妥当であるとの連絡をいただいた。明日より熱交換機ユニットの本格的な工事を行う。5/31に冷却を開始したい。

(NISA)システムの設置と運用について、適切に実施されているかサイトの保安検査官が確認します。

(本店保安)緊急作業における放射線作業届けについて、本日、厚生労働省労働基準局労働衛生部長から社長宛に正式文書として送られた。関係者は内容をよく読んでおくこと。保安班で役割分担を整理したいと思います。かなりの仕事が発生することになりますが、役割分担を決めて対応する必要があります。復旧にあたられた方について、3/11にさかのぼって情報を収集して、名簿を提出する必要があります。名簿はJビレッジに集約されます。ご協力をお願いします。

(本店武黒)発電所やJビレッジにこの書類は行っていますか？

(2F)2Fにはきていない。

(1F 保安)きているがまだ見ていない。後ほど相談したいと思います。

(Jビレッジ)きています。

(本店武黒)サイト・Jビレッジ・本店と全体を調整しないと、現場も含めて混乱するので、今後の進め方や厚労省との調整を■■■■部長にてとりまとめてお願いします。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

() 了解しました。

(本店武黒)新しい作業がともなうこととなりますが、1F・本店・Jビレッジで混乱しないように十分調整してください。かなりページ数があるので、内容をよくチェックしてください。

(1F 情報)19:09 4号機 SFP への放水を停止しました。

(武黒)挟まれ、転倒が一番多い災害ですが、安全基本動作の徹底が重要です。繰り返し行っていかなければならないのでよろしくお願いします。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/24(火)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F [REDACTED]) 3号機の炉注水について、FP 系の流量を $6\text{m}^3/\text{h}$ から $3\text{m}^3/\text{h}$ に落として推移を見えています。代表点の温度は低下傾向ですが、一部上がりつつある。傾向を確認して次のステップに進みます。

2, 3号機の滞留水の移送を継続しているが、水位がバランスしており減っていないので移送を継続します。

6号機タービン建屋滞留水の移送について、配管の確認が終わったので9時から移送を開始します。

3号機 SFP に内部から注水を行い、動物のカメラで監視を行います。

2号機 SFP は代替熱交換機ユニットに関する工事が具体的に開始されます。

(1F発電) 1号機は、 $6\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を継続しており、圧力・温度は一定で安定しています。RPV 周りの温度は 97°C 、SRV 排気で 120°C 程度です。

2号機は、 $7\text{m}^3/\text{h}$ で炉注入を継続しており、パラメータ安定しています。

3号機は、昨日 FP 系からの流量を $6\text{m}^3/\text{h}$ から $3\text{m}^3/\text{h}$ に絞り、FDW 系 $12\text{m}^3/\text{h}$ とあわせて $15\text{m}^3/\text{h}$ で注入を行っており、全体的に温度は低下傾向です。代表点として RPV 底部ヘッド上部温度は8時現在で 130°C であり、低下傾向が緩やかになっている。一部で温度が上昇傾向にあるので、温度状態を確認して次のステップに進みます。

5, 6号機は冷温停止で冷却継続しており、パラメータは変化なし。

(1F復旧) 2号機 SFP 代替冷却装置の工事について、昨日制御盤を搬入済みですが、本日は、熱交換機ユニットを FSTR の搬入口のあたりに設置します。

水関係では、2号機トレンチは 10mm 下降、3号機タービン建屋の水位は 10mm 上昇となっているが、デジタル値は 2,3mm 程度の変動でバランスして落ち着いている。

6号機タービン建屋地下の滞留水移送については、昨日配管のリークチェックが済みましたので、9時から19時に約 200m^3 を仮設タンク移送に移送します。

UD 装置受け入れについて、本日 10台受け入れし、全体として 32台受け入れました。

(1F土木) 飛散防止剤散布とガラ撤去を引き続き実施します。

(1F建築) 1号機カバーリング準備工事、3号機 R/B の前のガラ撤去を継続します。4号機の SFP 下補強工事の足場設置を継続します。飛散防止は、2, 3号機タービン建屋東側にて実施します。

(1Fキリン) 本日の外部からの注水はありません。3号機 FPC からの注水を 10時から 100t 実施する予定です。ヒドラジンも併せて注入します。ゾウさん1号のカメラ

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

ラで水位を監視します。スキマー水頭圧計を使って満水確認を行います。

滞留水移送の計画について報告します。現在は、2号機からプロセス建屋、3号機から HTI 建屋に移送していますが、明日電源停止のため両方とも一旦停止します。その間に2号機から HTI 建屋の移送ラインのリークテストを行う予定です。電源復旧後、3号の移送は停止のままで、2号機からプロセス建屋を行い、プロセス建屋の地下2階がいっぱいになったら、2号機から HTI 建屋へ移送する予定です。プロセス建屋は2日程度、HTI 建屋は5日弱でいっぱいになると想定されます。現状の計画では、5/31に地下2階がいっぱいになるため移送を一旦停止します。

6号機タービン建屋滞留水の移送を9時から予定通り開始しています。

(本店武黒)UD 装置はセシウム吸着装置のことだと思いますが、どのように効果を発揮しているか集約したいのでサイトをお願いします。

(本店復旧)5/16に地震後データの報告をしていますが、それについての評価の報告を昨日夜に実施しています。2, 3号機の炉心の状態を紹介します。原子炉の水位を書画に示します。2号機でも1号機と同様に水位が低いかもしれない。水位計が信頼できる場合と低下していた場合の評価を行っています。水位が維持された場合は、燃料は炉心の支持板上部のところでとどまっており、水位が低下した場合は、炉心はほとんど下に落下していると考えられる。3号機もほぼ同様です。

1号機と同様に冷却されており、1000、2000℃というレベルではないため、注水を続けていけば悪化することはない。

(武黒)温度をどうやって制御するかということで重要になります。

(復旧)3号機の放射性物質を含む水について3点の指示を NISA よりいただいている。1点目は、流出防止計画で、立坑および護岸の状況を調査し、流出防止に関する計画を6/1までに報告すること。2点目は、モニタリングの結果放射性物質の濃度の上昇が確認された場合は、目視等の調査を行うこと。3点目は、汚染水の滞留をできるだけ低減させ、発生の可能性を低減させるため施設内の現状調査を行い報告すること。

1点目の立坑の閉塞については、優先順位を付けて流出の可能性のあるものを順次閉塞しています。その計画をまとめて報告します。

(NISA)タービン建屋からの移送を今月末で一旦中断するが、滞留水の移送はもう一度検討していただいて、万が一にも流出がないようにお願いします。

現在2, 3号機から集中ラドへの移送について、マスコミが満水で排出するすべがなくなるといっているが、報告徴収でも提出しているように、地下2階まで一杯になったとしてもサブドレンの 90cm 下まで入れられるため、約 5000t 入ります。2, 3号機の H/W に戻せば 1600t 入りますので、6600t のマージンがあり

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

ます。広報にも伝えてありますので夕方の定例連絡で連絡願います。

(本店■■■■)IAEA の調査団全20名が本日来日します。26日午後から2F、翌日1F、6/1に最終報告、6/2に帰国の予定です。6月末のウィーンでの関係会議のインプットになる。事実を伝えることが重要となるので対応をおねがいします。

(本店保安)厚労省からの通達について、保安班で役割分担を整理しました。本日11時から■■■■部長のところにて打ち合わせを行うので、各復旧班、厚生班から人を出してください。

(本店武黒)サイトにて新しい仕事が発生することになりますが、サイトでも確認しましたか？

(1F■■■■)内容を確認しました。事態収束に向けた取り組みの1項目に関する話だと認識しています。膨大な作業が発生することになります(通常よりも多くの内容を要請)。システムが無く、WBC も1台しかない状態でこの内容をすべて守ろうとすると作業規制または作業員を絞らないと対応することができない。ロードマップに従った作業ができなくなるので、慎重な議論を必要とします。

(本店武黒)単にどう対応するという話ではなく、サイトと意思疎通を行って、今のような問題について国と調整する必要があります。

(本店保安)本日の議論の中でリクエスト項目を洗い出します。

(本店武黒)Jビレッジ側は何かありますか？

(Jビレッジ)業務量が増えることになり、打ち合わせの内容を確認していきたい。

(本店武黒)仕事量が相当増えることになり、作業員 2000 人の管理をどうやってやるか問題となります。

(本店■■■■)予想していないことが多数あり、現場にマイナス作用となる。確認の時期をいつにするか、システムをどうするか厚労省とも調整していきたい。現場の負荷が増える実情を伝える。

(本店武黒)この場でも適宜情報を共有して、関係者の意見を取り入れてください。

(1F■■■■)是非お願いします。現状 2000 人の作業員がいて、さらに倍増するなかで、システムがない状態で手作業にて実施するのは不可能です。

(本店武黒)連絡を密にお願いします。

(NISA)工程表が見直されて、現実に即した作業が行われるようお願いします。

(2F 所長)本日明日、立ち入り検査があります。内容は緊急安全対策の実施についてです。

(本店■■■■)昨日、一昨日と1号機と4号機の R/B 上部のダストサンプリングが行

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

われた。速報として、1号機はセシウムが $4 \times 10^{-4} \text{Bq/cm}^3$ で西門の2~30倍の濃度です。4号機はセシウムが $1 \sim 2 \times 10^{-4} \text{Bq/cm}^3$ で1号機の1/2~1/3。風向きも含めて分析していきます。

(本店武黒)これらの評価を作業環境の改善に活かしてください。

本日も安全第一で業務を実施願います。

~全体会議終了~

~全体会議~

19:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F所長)3号機はFDW系 $12 \text{m}^3/\text{h}$ 、FP系 $3 \text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を行い、状況を見ている。全体的に温度は下降しているが若干いくつかの点で上昇している。今後様子を見ていきます。2、3号機滞留水の集中ラドへの移送を明日、一旦停止します。

(1F発電)1号機は、 $6 \text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を継続しており、温度は安定しています。

2号機は、 $7 \text{m}^3/\text{h}$ で炉注入を継続しており、パラメータは安定している。

3号機は、昨日17時以降FP系 $3 \text{m}^3/\text{h}$ 、FDW系 $12 \text{m}^3/\text{h}$ で注水を継続しており、RPV周りの温度はほぼ一定です。代表点のRPV底部ヘッド上部の温度は17時の時点で 131°C 程度です。引き続き、温度の監視を行います。

9時半から15時に仮設メタクラの高所への移設にともない停電があります。中操のパラメータを3時間おきに測定していましたが、電源停止のために監視のスペンが伸びます。電源停止前の9時のパラメータにて安定していることを確認してから作業に入ります。

5、6号機は冷温停止中で大きな変化なし。

(1F復旧)明日9時半から15時の間、旧事務本館前のメタクラを高所に移設するためにP/C2Cを停止します。 N_2 供給装置のAO弁を仮設につなぎ込むため15分程度停止しますが、全停ということになりません。

集中ラドへの滞留水の移送は継続しており、2号機はタービン建屋トレンチとも変化ありません。3号機タービン建屋は朝に比べて1cm下降しています。

こちらも明日朝9時から停止を予定しており、午後に2号機から再開して、3号機は停止のままです。

3号機SFPへの注水を、FPCを通じて10:15から13:35に約100t、ヒドラジン注入も含めて実施しました。F/Dの水頭圧を確認し、スキマーのオーバーフローを確認しています。

6号機タービン建屋滞留水の移送は、19時に完了している。明日も引き続き継続します。

3号機炉注水の流量計は 12t/h を示していますが、ヒータールーム内の超音波

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

流量計によるものです。高台に移設しているポンプの吐出にある流量計では13t/hを示しており、メカニカルな流量計で精度が高い。これまでの消防車を使っていたときは流量計がなかったために超音波流量計を使用して12t/hを正としていた。しかし、ヒータールーム内にあり線量が高い(1~2mSvの被ばくがある)ため、今後はポンプの吐出側の流量計を正としたい。

(1F 所長) 明日から13m³/hとなりますが、これまでの12m³/hと同じ流量です。

(1F 土木) 飛散防止剤散布とガラ撤去は明日も引き続き実施します。

(1F 建築) 1号機カバーリング準備工事で物場場の砂利・鉄板敷きは継続となります。3号機R/Bガラ撤去は、大物搬入口付近からのガラを明日も継続します。4号機SFP下補強工事では、マシンハッチ下の足場設置、水処理施設では、工作建屋の型枠抜き、飛散防止は2、3号機タービン建屋東側6000m²にて実施しました。明日はなしの予定です。

(1F キリン) 3号機SFPへFPCラインにより10:15から13:35に約100tの注水を行いました。その際にゾウさん1号により水位を確認する予定だったが、エンジンがかからないという事象が発見されました。明日以降に対応し、早期に復帰するよう考えています。

明日は、4号機SFPにゾウさん2号を使って16時から20時にかけて約140tの注水を予定しています。

(1F 滞留水移送チーム) 明日、2、3号機滞留水の移送を停止します。9時から9時30分の間にポンプを停止し、午前中に2、3号機のフラッシングをした後に、2号機とHTI間のリークチェックを行います。電源復旧後の16時頃に2号機とプロセス建屋間の移送を再開する予定です。

(1F ■■■) ゾウさん1号のエンジンがかかりませんでした。1Sv/hのガラ撤去はゾウさん1号の調子が悪いとなると工程がずれます。

(本店 ■■■) 滞留水の移送について、今朝、集中ラド地下1階も使えるとお伝えしましたが、報告徴収の中では、緊急でやむを得ない場合には、地下1階にも入れることができるという意味です。

(OFC) 明日、一時立ち入りの第4回目があります。3日間連続で行われます。午前5時にプラント状況を確認した後に実施の判断を行いますので、これまでの3回と同様に対応をお願いします。

(1F 所長) 了解しました。

(本店武黒) 業務を継続する方は安全第一でお願いします。

~全体会議終了~

以上

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/25(水)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 吉田)P/C(2C)の電源繋ぎ換え作業があるため、本日9:30～15:00迄の間、電源を停止する。仮設電源への切替を実施していくが、N₂ 注入が15分程度停止する予定である(後の復旧班の発話で最大15分であり、数分程度で終わる見込みと説明あり)。2, 3号機の集中 R/W への排水移送は本日9時に停止する。2号機については、電源再開後移送も再開する。

3号機について、原子炉内の温度トレンドを見ているが、代表点温度はほぼ横ばい状態。全体的に下がっているが、2つのデータが上がり気味。トレンドを確認していきたい。

(1F発電)1号機は、6m³/h で炉注水を継続しており、圧力・温度は一定で安定している。RPV 周りの温度は97℃程度。

2号機は、7m³/h で炉注入を継続しており、パラメータ安定している。

3号機は、FP 系からの流量を 3m³/h、FDW 系からの流量を 13.5m³/h で行っている。RPV 底部ヘッドの温度は131℃であり一昨日以降、温度は一定である。給水配管付近で流量の測定を行っていたが、線量が高いため、測定点を変更したため流量が変化したように見える。また、電源停止に伴い、1, 2号機監視計が測定できない。9:00にデータが安定していることを確認して、電源切替の作業を開始する。

5, 6号機は冷温停止で冷却継続しており、パラメータは変化なし。

(1F復旧)P/C(2C)の停止がある。N₂ 供給装置の電磁弁への仮設電源からの供給が MAX で15分、実際は数分程度で終わる見込みである。集中 R/W への移送も 9 時より停止作業を実施する予定であり、午後再起動をする。再起動については、2号機を実施し、3号機は停止した状態にする。

T/B 水位は2, 3, 4号機は今朝よりデジタル計にて計測している。そのため、実水位は変わっていないが、見かけ上水位が上下している。

(1F 吉田)補足すると、3号機についてはメジャーで水位計を校正したが、4号機へその精密な水位計を設置した際に(メジャーを元に校正しないで、その計測器単体の数値を用いた方が数値がより正確であると考えた?)、再度3号機の水位計を見直して正にした。そのため、実水位が上がっているのではなく、見直しの結果見かけ上水位が上下している。校正がいいかどうか、今後確認する。

(武黒)3, 4号機の水位が2号機に比べて250mm高いが、集中 R/W への移送について、3号機を止めてもよいのか?

(1F 吉田)怖い、トレンドを見て考えたい。最悪、非常時には移送を考えること

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

を視野に入れたい。

(1F 水移送チーム)再度、見直して3号機の移送も考えたい。

(本店)シミュレーションを至急やり直す。

(1F 復旧班)FPC 代替冷却装置として、2号機は冷却装置の準備作業としてバルブユニットを搬入する。1号機は、明日から注入ホースの敷設を開始する。また、本日 N₂ 供給装置の PSA1 の故障原因調査をする。

5, 6号機については、6号機滞留水について9時に屋外タンクへの移送を開始している。10時間で400m³を送る予定。

(1F 土木)飛散防止剤散布とガラ撤去を引き続き実施する。

(1F 建築)1号機カバーリング準備工事、3号機大物搬入口のガラ撤去、4号機の SFP 下の補強工事を継続する。

(1F 吉田)津波もそうだが、台風もくるので、防潮堤の進捗は？

(1F 土木)40m実施しており、トータルで130m完了した。進捗としては、2~3割程度。計画では6月末に完了する予定。

(1F キリンチーム)4号機 SFP への注水を16時~20時に140m³実施する。スキマー上昇するまで実施する。

(1F)9:05、2号機から集中 R/W プロセス建屋への移送ポンプを停止した。9:10、3号機から集中 R/WHTI 建屋への移送ポンプを停止した。今後、移送ラインの漏えい検査を実施する。その後の移送については、シミュレーションの結果次第と考えている。プロセス建屋の容量は明日一杯になる予定。

(1F 吉田)本日、一時帰宅の日のため、モニタリング結果について1時間に1回連絡する

(部長) (資料で説明)被曝線量の実績について、4月30日~5月20日現在の APD のデータを示す。実際は WBC のデータが入るため、全体的な線量にはならないが、参考として示す。現在、50mSv 以上の方が社員が、50人近く出ている。4月30日以降は20mSv 以上50mSv 未満の人が増えている。協力企業の方150人については、全体的にまだ高くはない。ただし、10mSv 以上30mSv 未満の人が増えてきている。

(1F 吉田)累積データであるが、赤いデータが減っているのはなぜ？

(部長)本店へ異動している人がいる。

(部長)KK からの応援は、5年間100mSv という規定であるため、通常の職場に戻った場合の影響を見ていきたい。半月に1回程度データを分析してフィードバックする。

(武黒)こういったデータを活用すること。

(本店復旧班土木)トレンチ止水作業の進捗についてお伝えする。T/B から出てくる海水配管トレンチを閉塞して、電源ケーブルトレンチへ繋がらない

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

ようにするよう作業を進めている。6月頭で4箇所の特レンチ閉塞作業が完了する予定。電源特レンチへの閉塞については、5月30日に完了する予定。それにより、水の流れが遮断される見込みである。ケーブルから特レンチから出ている配管精査が十分でない。

(1F 吉田)水位が4m超えた場合に、スクリーンに漏れこむのではなく、ヨウエンバンから漏れる可能性がある。そのため、地面からにじみ出てくる可能性がある。土木の止水作業と機械電気側の検討をクリアにしておかなければならない。本店と一緒にやってもらいたい。水位が4m以上になるとリスクがあるので、基本的には4m以上にはしないということで意識を合わせたい。

以上

～全体会議～(PC不良により一部データ欠損あり)

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 吉田)P/C(2C)切替工事は順調に作業を終了した。

1号機 N₂ 供給装置が15:45に停止した。原因は調査中である。

水移送は予定通り停止をしてフラッシング等終了した。止めた後の HTI 建屋水位が若干下がっている傾向であるため、原因を確認しているところである。しかし、サブドレンの分析結果からは特に異常はなかったため、系外に漏れていることはない。

(1F発電)1号機は、6m³/h で炉注水を継続しており、圧力・温度は一定で安定している。RPV 周りの温度は 97℃程度。SRV115℃程度。電源復旧後もパラメータの変動はないことを確認している。また、停止した N₂ 供給装置については現在復旧中である。

2号機は、7m³/h で炉注入を継続しており、パラメータ安定している。

3号機は、FP 系からの流量を 3m³/h、FDW 系からの流量を 13.5m³/h で行っている。RPV 底部ヘッドの温度は131℃であり3日間温度は一定である。

5, 6号機は冷温停止で冷却継続しており、パラメータは変化なし。

(1F復旧班)N₂ 供給装置の停止原因と考えられる PSA3 の装置復旧に時間がかかる予定である。そのため PSA1 の復旧をしているが、PSA1 の故障した原因は、ドアが半開状態であったため温度が上昇していたためだと推定される。そのため、ドアを全開にして運転すれば問題ないと判断し、1時間以内に復旧をし N₂ 供給装置を再開する予定。

明日は、予備変 M/C の工事を行うため、10時～19時電源が停止する。

本日の電源切替後、2号機から集中 R/W への移送を15:30再開した。2号機の T/B 水位は16mm上昇、特レンチ水位は22mm上昇、3号機の T/B 水位は19mm上昇、特レンチ水位は11mm上昇した。なお、4号機 T/B の水位は11mm

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

上昇した。3, 4号機が連動して動いている状態である。

明日、炉注入の多重化のため2号機の H/W 水抜き作業を実施する。

また、2号機 SFP 冷却代替作業についても実施する。

2号機の SFP へ10時から12時の間でヒドラジンも入れて注入する。

(1F 復旧班) 6号機の滞留水移送について、9時から19時で仮設タンクへの移送が終了した。約400m³ 移送した。明日も同時刻で実施予定。

(1F 土木) 飛散防止剤散布とガラ撤去を引き続き実施する。2号機の取水口周辺の止水は今夜終了予定。

(1F 建築) 3号機 T/B 海側で飛散防止剤の散布を実施する。1号機カバーリング準備工事、3号機大物搬入口のガラ撤去、4号機の SFP 下の補強工事を継続する。

(1F キリンチーム) 故障して直ったと考えていたゾウ1号機のエンジンがかかったが、油圧パネルに電源が入らないトラブルがあった。明日の1号機 SFP への放水と1000mSv/h のガラ撤去は延期する。

(1F 排水移送チーム) HTI 建屋の水位が移送を停止して、約9時間で20mm水位が低下した。1mmで約1tと想定すると、合計で約20t低下したと考えられる。原因については、本店と相談し見解を出したい。

本日 15:30、2号機から集中 R/W プロセス建家への移送を再開した。明日の夕方には、プロセス建屋地下二階の天井付近まで水位が上昇する。そのため、夕方に移送を中断したい。今後、HTI への移送(まだ余裕がある)については、2, 3号機トレンチ水位上昇を考えて検討を進めたい。

(1F 吉田) 3号機の原子炉温度が一定状態であり、FP の流量を0に持って行く計画だが、明日、明後日は一時帰宅の方がいるので、その作業をしたくないと考えている。そのため、明後日28日に流量の変更をしたいと計画している。3号機の水位上昇が大きいので早めに絞りたい。

(本店復旧班) (資料で説明、詳細は資料参照) 水移送の件について、シミュレーションの状況について説明する。2号機は6月15日に T/B 水位は OP3900 になり、3号機6月15日夕方には T/B 水位が OP4036 になると推定される。今後の移送については、諸般の問題は HTI 建屋地下を使う場合はクリアできると考えられる。ただし、保安院と別途相談が必要と考えている。2号機から送るか、3号機から送るか、2, 3号機の水位上昇率を見ながら判断したい。

(小森)トレンドをしっかりとみること。紹介の頻度を上げて対応すること。

(本店復旧班) 本日 15:45、窒素注入の PSA3 が停止した。原因はコンプレッサーからの漏電によるものと推定される。そのため、代替として PSA1 から窒素を供給したいと考えている。PSA1 については、先週土曜日に温度高によってトリップしていて、本日午前中に原因調査をしていたが、調査の結果 PSA1 のトリッ

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

プの原因は、コンプレッサーの排気が外に出るよう設計されていたが、扉が半開状態となっていたため、その温度の高い排気をコンプレッサーが吸気したため温度高になりトリップに至ったものと推定した。そのため、PSA1 を再起動して供給したいと考えている。

(小森) 今まで扉を開けてやっていたのか？

(本店復旧班) 空気の流れの関係と思われるが・・・。

(小森) 管理についてはっきりさせておくべきである。

(本店復旧班) 了解した。

(本店安全班) 水素濃度4%までの時間余裕だが、PCV内の水位S/Cレベルで約3日間、PCV半球ベースでも4日間と想定される。1時間ごとに監視している。

(1F 復旧班) 18:52、PSA1 を起動しパーズ運転中である。

(本店中長期対策チーム) 6月2, 3日にシマウマ1号機を用い R/B → 飛散防止材の散布を実施する。留意事項は既存の動物達(放水車)をどけて、シマウマ1号機で行うため、万が一シマウマ1号機が故障した場合、動物達(放水車)が入れないので、～(聞き取れず)～。

(小森) 建屋周辺への散布なのか？

(本店中長期対策チーム) 建屋自体への散布である。

(1F 吉田) 3号機については、雨養生の対策を要請しているが、そのあたりは調整してもらっているのか？

(本店中長期対策チーム) 土木側で調整できているはず。

(1F 吉田) 調整し、その結果を報告してください。

(本店プール冷却チーム) 2号機のFPC代替冷却であるが、廃棄物処理建屋からFSTRに置いた熱交換機で熱交換をし、屋外に置いた冷却塔で冷却をするように考えている。熱交換機の設備は続々とサイトに届いており、あとは制御盤の設置等々を進めていく。また、冷却塔の据え付けについて既にスタートしている。さらに、配管の接続工事も進めている。5月30日に2次系の水張り T/R、31日に1次系の水張り、T/Rをした上で運転をする予定。

(1F プール冷却チーム) 1号機の T/B 滞留水についてサンプリングしたいと考えている。その滞留水は格納容器から漏れている水と推定している。サンプリングする理由は、クローズドサイクルを今後導入した際に対応できるかを検討するためである。明日、5号機でモックアップをして、明後日実サンプリングを10分程度とする予定。

(2F) 緊急安全対策について、保安院の立入り検査があつて、対策出来ていると評価してもらったが、今後の設備の復旧状況に合わせて、電源配備やマニュアルの見直しを実施すべきであると指導を受けた。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/26(木)の時系列メモ> (情報班 ■)

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 吉田) 特段大きなトピックはないが、昨日 N₂ の封入装置が一時的に調子悪かったが、その後切替で運転をしている。約2時間程度の注入停止だった。

HTI建屋の水位が20mm程度下がっていたが、その傾向は今も同じである。詳細は後で説明する。

(1F発電班) 1号機は、6m³/h で炉注水を継続しており、圧力・温度は安定している。RPV 周りの温度は97℃程度。比較的温度の高いSRV排気側で115℃程度。昨日の電源切替の際に、AM監視盤の指示値が変動したが、通常のD/Wの指示には変更がないので、問題ないと考えられる。本日、復旧班で計器を点検する予定。

2号機は、7m³/h で炉注入を継続しており、圧力・温度は安定している。

3号機は、FP系からの流量を3m³/h、FDW系からの流量を13.5m³/hで行っている。RPV 底部ヘッドの温度は128℃であり、ここ数日間安定している。一時帰宅が終わったら、1m³/hの低下を考えている。

6号機は6AD/G海水ポンプのT/Rを午後実施する予定。そのため、D/Gが非待機状態から待機状態になる。

(1F復旧班) 2号機からプロセス建屋に順調に移送をしている。本日16時に移送を停止する予定。

2号機T/B水位は5mm低下している。3号機T/B水位は18mm、トレンチが15mm上昇している。4号機はT/Bの水位は12mm上昇している。HTI建屋の水位は34mm減少している。

1号機のSFP注入ラインの設置のためガラの撤去をする予定。明日以降、ラインの布設を実施する。予備変M/Cの受電元変更を10時から19時で実施し、東北の原子力線から大熊線へ変更する。R/B地下階の滞留水のサンプリングを実施する。

2号機はRPVの注水多重化工事を実施するため、H/Wの水抜きを14:30から実施する。また、SFPの代替冷却装置の設置については継続している。滞留水処理設備の設置についても継続である。

6号機はD/G海水ポンプのT/Rを14:00に実施する予定。

また、滞留水の移送を9～19時にて400m³移送する予定。なお、先ほど9時から既に移送を実施中。

(1F土木班) 飛散防止剤散布とガラ撤去を引き続き実施する。止水関係の工事としては、2、3号機立て坑の扉閉塞を継続して実施する。なお、2号機のピット

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

周辺の漏えい危険箇所について、昨日止水が完了した。補機ポンプの角落とし内部充填を実施する。

(1F建築班)3号機 T/B 南側で飛散防止剤の散布を実施する。1号機カバーリング準備工事、3号機大物搬入口のガラ撤去、4号機のSFP下の補強工事を継続する。また、免震棟の電源を非常用ガスタービンに切り替える。19時からの全体会議終了後に切り替えを実施する。

(1Fキリンチーム)2号機SFPへの注水を10時~12時の間で約70t実施する。ゾウ1号機については、ブームを動かせることがわかった。本日午前中にブームとアウトリガーを畳んで、午後西門駐車場へ移動させる。

(1F滞留水)本日の21時頃、プロセス建屋地下2階の天井近くに到達する。そのため、2号機からの移送を中断する。また、HTI建屋の水位は、ポンプ停止から約51mm低下している。HTI建屋の水位低下状況を見ると、4時間で20mm、本日7時までで31mm低下している。水位変化率が若干上昇していることから、水位低下の理由として、空間があるところに流入していると推定している。しかし、サブドレンは毎日測定していて、線量変化ないことを確認している。

(武黒)HTI建屋の水位変化については、よく監視をして異常のないことを確認すること。

(本店復旧班) (資料で説明)プロセス建屋とHTI建屋がつながっており、止水工事をしたのは通路に通じる貫通部。建屋からどこかの貫通部を通じて流入している可能性があると考えている。また、今後ボーリングサンプリングをすることも検討している。

(武黒)サブドレンの監視強化をして、外部への影響について監視すること。本店保安班と調整して監視の頻度を高めること。

(本店保安班)相談したい。

(1F吉田)通路から外への漏えい可能性は低いと考えている。監視を強化する。

(武黒)よく確かめることが重要。

(1F吉田)3号機の炉流量については、一時帰宅が終了したのち1m³だけ低下させて状況を見たい。

(武黒)注意深くお願いしたい。

(本店復旧班)N₂封入装置の故障について連絡する。原因は上にある排気口から下にある吸気口に流れてしまったためであると推定している。対策としては扉を開け、棒で閉まらないようにすることと、注意喚起の札を付ける。

(武黒)棒とのことだが、現場で確かめているのか？

(本店復旧班)ちゃんと、捕縛をしている。

(武黒)1Fでも確認して欲しい。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(1F吉田)適宜パトロールで確認する。

(本店保安班)線量限度を超える被ばくの原因とその対策について指示文書を受領した。既に報告書は提出済であるが、一部修正を11日に実施している。その報告を受けた上での指示である。指示内容としては、免震棟で空気中の濃度が超えていたにもかかわらず適切な対応がされていなかったこと。女子2名が線量限度を超えてしまったこと、従事者になっていない作業員が2名いたこと、2Fで4月14日～21日までの間に線量が超えていた区域があることにもかかわらず管理をされていなかったことである。従事者登録をしっかりと、健康診断をしっかりと受けること、WBCを早く実施すること等を対策としている。

6月1日から作業証を発行することを予定している。6月1日～6月8日の間は試験期間、6月8日からは従事者登録と健康診断と必要な教育を受けた者のみ作業証を発行することとしたいので宜しくお願いしたい。

WBCについては2Fの物を開放する。なお、作業証の他に、厚生労働省から基本情報の提出が求められているが、項目については協議をしている。改めて指示をする。

(2F)IAEA調査団の対応が15時～20時くらいで予定されている。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F)3号機のRPV底部ヘッド上部の温度は130度で安定しているが、ハウジングの温度はふらついているので、状況を見守っています。20時のデータを確認してFP系の流量を絞っていきます。

1号機 N₂ 封入について、ご心配をおかけしましたが、28m³/h で流れており、安定している。

2号機立坑からプロセス建屋への移送を16:01に停止しています。今後の2、3号からの移送をどのように進めるかは、段取りを進めます。

1号機 SFP に内部から注水を行うための工事について、明日フランジの取り付けを行います。

6号機 D/G(A)が15:29に復旧しています。1Fとして地震後初めて本設が動くようになりました。

ゾウさん1号のエンジンとブームが動くようになり、移動を終えました。これにより1000mSv/hのガラ撤去を明日からできるようになりました。

明日 IAEA 視察団が1Fに来られます。

(1F発電)1号機は、昨日、電源停止作業により D/W 圧力の監視が止まりましたが、現在は正常に戻っている。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

2号機は、特に変化なし。

3号機は、20時にデータを取った後、FP系の流量を絞る操作を開始します。

5, 6号機は冷温停止で安定しています。

6号機の D/G は海水ポンプのテストランが終わり、A・B系とも待機状態となっています。

(1F 復旧) 2号機から集中ラドへの移送は16:01に停止しました。これにより2, 3号機とも移送は停止しています。2号機タービン建屋・トレンチの水位は12mm増加しています。3号機はタービン建屋が13mm、トレンチが10mmの増加です。4号機は22mmの増加です。コンデンサからタービン建屋へ排水したこともあって、減少と増加が相殺されて増加しているようです。

明日、1号機 SFP 注入ラインの設置をおこなうため R/B のガラ撤去、注入点の多重化、ライン布設の架台撤去を明日から実施します。注入点の多重化、給水ラインの設置としまして、明日から配管の水抜きを実施します。

2号機も同様に、給水ラインの設置としまして、今日排水をして明日排水が終わり次第配管の切断に入ります。ただし、排水は明日の夕方までかかりそうです。工程は今後調整します。

SFP 代替冷却装置については、継続して配管の敷設工事を行います。

6AD/G 不待機解除となっています。

6号機タービン建屋からの移送は9時から19時に400m³実施しています。

(1F 土木) 水処理タンク、飛散防止剤散布は継続実施しています。ガラ撤去は本日1個実施し、合計206個です。

立坑閉塞は、3号機扉のコンクリート打設を終了しました。2号機の土嚢積みが残っています。

ピット閉塞について、2号機角落としへの充填剤の注入を実施しました。補機ポンプ内に充填剤漏れ出したが完了している。

(1F 建築) 飛散防止剤散布は、明日から建屋への散布を開始します。1号機タービン建屋の屋根と壁に、消防庁から借りた屈折放水車を使って散布します。

1号機カバーリングのため物場場の整理を行っています。メガフロートの横に、小名浜から敷き鉄板を積んだ船が入ります。3号機 R/B 大物搬入口のガラ撤去を実施しました。4号機の R/B の干渉物撤去を実施しました。集中ラドの遮蔽壁設置を行いました。

(1F キリン) 2号機 SFP への放水を10:06~11:36まで約53t行いました。

明日は、4号機 SFP にゾウさん2号を用いて16時から19時に約100tの放水を予定しています。

(1F 排水移送チーム) 2号機立坑からプロセス建屋への移送を16:01に停止しました。プロセス建屋の水位は地下2階の OP2675 で停止しました。今後の HTI

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

への移送に関しては本店と検討します。2号機給水系の強化工事のため復水器から水抜きをしているが遅れており、27時間かかり、明日の18時に終わる予定です。水移送に時間がかかっているだけで水バランスからはほとんど変わらない。明日から1号機給水系の強化工事を行う。1ヒータから復水器に抜くと言うことで、これについても水バランスに影響ないことを確認済みです。

HTI の水位低下について、昨日3号機からの移送を停止して、本日18:50現在(34時間経過した後)80mm の低下です。HTI 周りのサブドレンの放射能濃度に変化はありません。本日午前中に低下原因について建築で確認しています。

焼却工作建屋からトレンチに入って水位を確認しました。水位は OP1.1m、連絡トレンチの床面から 2.4m の高さの水があることを確認しました。連絡トレンチ内には従来から地下水の流入が確認されていましたが、階段から見ず表面の線量を測定したところ 70mSv/h が確認されたので、連絡トレンチ内に汚染水が漏れている可能性が高い。

(本店建築■■■■) 汚染水の水位が下がっている可能性として…(書画にて説明)。トレンチ内の水位 OP1.1m で建屋側が 2.3m と水位差があるので、継続的に流入していると考えられる。トレンチの水が外に出ることが懸念されるが、トレンチには大きな損傷はなく、地下水のレベルも上にあり、直ちに外に出る可能性は低いと考えられる。建屋の周辺にはサブドレンポンプのピットがあり、モニタリングを実施している。また、トレンチの近くにボーリングができないか検討しており、継続して水位と線量をモニタリングしていきます。

(NISA) プロセス建屋、HTI 建屋への移送にあたっては、地下1階まで移送することについてはすでに確認している。ただし、今回の止水が十分でなかったことから、今後は焼却工作建屋の止水をどのように行うか十分に検討してください。

(本店復旧) 水処理チームでも十分に検討して参ります。監視強化も含めて土木・建築と協力して対応していきます。

(本店武黒) この件は慎重に進める必要があるので、この場でも定期的に報告してください。

(本店復旧■■■■) 2号機 R/B ダストサンプリングについて、前回南側から入って北側の内扉が開かなかったが、本日北側から入って無事開いた。R/B 内の環境は温度32℃湿度99.9%と非常に厳しい環境である。

(本店武黒) 環境改善について、別途検討して下さい。

(本店安全評価■■■■) 3号機炉注水流量を 12t/h+3t/h で行っており、時間遅れはあるが安定に推移している。今朝方から CRD ハウジングの温度が変動しているが、予定通り FP 系の流量を 3t/h から 2t/h に絞ります。監視の基準については、CRD ハウジングの温度が 280℃を超えたら(設計が 302℃であることから)流量を戻すことを考えている。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(本店武黒)監視をしっかりお願いします。

今後も業務を継続される方は、安全第一につとめて頂くようお願いいたします。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/27(金)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F [REDACTED]) 吉田所長は IAEA 対応のために 2F に行っています。

3号機は、昨日 FP 系の流量を $3\text{m}^3/\text{h}$ から $2\text{m}^3/\text{h}$ にしぼって変動を見ている。RPV 底部ヘッド上部の温度は安定しているが、一部 CRD ハウジング温度が乱高下しているため、信頼性も含めて検討します。流量をさらに絞るタイミングを本店と検討します。

1号機SFP注入ライン設置と給水系への注入ライン設置を実施しています。

2号機も、水移送が終了次第、給水系からの注水ラインの設置工事を行います。

ゾウさん1号の移動ができたため、高線量のガラを撤去したい。ガンマカメラで見たところ2種類(の高線量物が)あるようです。

飛散防止剤を建屋にかける作業を行います。1号機タービン建屋から実施します。

IAEA の調査団と、福島労働局が来所します。

(1F発電班)1号機は、 $6\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を継続しており、圧力・温度とも安定しています。RPV 周りが 98°C 、SRV 排気で 114°C です。

2号機は、 $7\text{m}^3/\text{h}$ で炉注入を継続しており、圧力・温度とも安定している。

3号機は、昨晚 20:52 に FP 系の流量を $3\text{m}^3/\text{h}$ から $2\text{m}^3/\text{h}$ に低下させ、FDW 系の $13.5\text{m}^3/\text{h}$ とあわせて $15.5\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を行っている。代表点の RPV 底部ヘッド上部の温度は 125°C で安定しているが、CRD ハウジング下部の温度は 140 から 240°C の間で急変している。

5, 6 は特にありません。6号機タービン建屋から屋外タンクへの移送を実施します。D/G6A がインサービスされています。

(1F復旧班)集中ラドへの移送は停止しています。1号機タービン建屋の水位が昨日 17時から 130mm 下降している。100mm ピッチの物差しをカメラで見ているため精度・写りが悪く、現場を確認したところこの水位であった。

2号機はコンデンサからタービン建屋に排水していることから 90mm 上昇しています。工事の関係から実施しており、夕方まで継続する予定です。

3号機は 20mm 上昇、4号機 4mm 上昇しています。

1号機 SFP 注入ライン設置を実施します。ライン布設架台撤去を実施します。給水系配管の水抜きはコンデンサに抜くので水位上昇はありません。

2号機は注水ライン設置のためコンデンサの排水を実施しています。水位を確認して給水系配管の切断に入ります。

FPC 代替冷却の配管敷設を実施します。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

水処理装置の設置、配管布設を行います。

予備変のメタクラ受電元を東北原子力線から大熊線2L に変更しました。これで一通りの電源復旧工事が終了しました。

6号機タービン建屋滞留水の移送を9時から開始しました。19時まで 400m³ 移送する予定です。

(1F土木班)タンク設置、飛散防止剤散布を継続します。2号機立坑扉の閉塞を実施しました。角落とし内部への充填について、本日打ち増しを行います。100(1000?)mSv/h のガラを撤去・回収します。

(1F建築班)飛散防止剤の建屋への散布は、1号機タービン建屋屋根と外壁に実施します。1号機カバーリングのために、メガフロート脇に敷き鉄板を積んだ船が来ます。3号機 R/B ガラ撤去(?), 4号機 R/B の干渉物の撤去を実施します。集中ラドへの遮蔽壁の設置を継続します。(HTI 建屋の)連絡通路の水位確認を継続します。

(1Fキリンチーム)4号機 SFP にゾウさん2号により16時から19時に約 100t の注水を実施します。

(1F 滞留水移送チーム)HTI の水位低下について、ポンプを停止して(46時間経過)から 109mm 低下しています。建築・環境施設にて現場確認を実施し、水位低下を総合的に評価します。

(保安)ゾウさん1号を移動したので、ガンマカメラを使って現場を撮影した。当該のガラの脇にも高線量のガラがあることが確認された。100mSv/h 近い雰囲気なので見落とされた可能性があります。人が接近することなく高線量物を確認できるので、ガンマカメラを活用していきたい。ガラ撤去チームと協力して撤去を行い、撤去後もガンマカメラで確認します。

(本店武黒)ガンマカメラについて、類似箇所があるかもしれないので、活用方法を検討してください。

(本店■■■■)1号機 R/B サンプリングと水位計の設置について説明してください。

(1F にいる本店復旧班)先に水位計を取り付けて、その後午前中にはサンプリングを実施する予定です。

(本店■■■■)1号機のタービン建屋の水位について、測りづらいので測り直したと言うことでよいか?

(1F)そのとおりで、現場を確認したところ、水位が下がっていました。

(本店保安)厚労省からの通達でお知らせした作業申請書の提出について、6/1以降分は作業申請書に労働者基本情報を組み込みますので1枚で対応できます。ただし、過去分については、3/11にさかのぼって追加情報を提出するようお願いします。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(本店武黒)HTI での水位低下は、数日は続くと聞いています。監視強化、サンプリングを継続するようお願いいたします。夕方の全体会議で状況を報告願います。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 特記事項はない。

3号機の給水流量を絞っているがパラメータ落ちついてきている。会議が終わったら関係者と協議して流量をさらに絞ることについて調整したい。

2号機H/Wからの移送が終了し配管の切断工事を進めており、明日完了予定である。

土木で3号機の高線量のガラ回収が完了した。まだまだ中に数百mSv/hレベルのガラがありそうだとのこと。

また、今日から建屋への飛散防止剤散布が始まっている。

1名けが人が発生した。水処理建屋周辺で作業をしていた人が、バックしてきた車にぶつかった。症状は軽症であった。今後注意していきたい。

IAEAの方が1Fについて3時間30分程度、現場を確認された。

(1F発電班)1号機は、6m³/hで炉注水を継続しており、圧力・温度とも安定しています。

2号機は、7m³/hで炉注入を継続しており、圧力・温度とも安定している。

3号機は、昨晚20:52にFP系の流量を3m³/hから2m³/hに低下させた。代表点のRPV底部ヘッド上部の温度は127°Cで安定している。さらに今夜1m³/h低減する予定である。

5, 6は特になし。6号機タービン建屋から屋外タンクへの移送を実施している。

(1F復旧班)集中ラドへの移送は停止している。2号機のH/WからT/B地下への移送は14:30に停止した。各建屋水位は、1号機は特に変化なし、2号機T/B水位は44mm上昇、トレンチ水位は49mm上昇、3号機T/B水位は12mm上昇、トレンチ水位は12mm上昇、4号機T/B水位は15mm上昇している。

1号機 SFP 注入ライン設置工事を実施している。ライン布設架台撤去を実施し完了した。明日L/Tを実施する予定である。

1号機原子炉建屋へ入域をし、水位計の設置とサンプリングをした。

2号機は給水系の配管切断と閉止板溶接を実施した。明日最終溶接をして完了予定である。

2号機のFPC代替冷却の配管敷設を実施した。明日も継続で実施する。

3号機は特になし。

滞留水処理装置の設置、配管布設を実施している。明日も継続で実施する。

(非管理メモ)

本資料は、本部門卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

6号機T/B滞留水の移送を9時から開始し19時に停止した。合計約400m³移送した。

明日、5号機RHRS仮設ポンプを1台追加して2台とする。

(1F土木班)タンク設置、飛散防止剤散布、ガラ撤去を継続で実施している。ガラは5箱実施し、計211箱実施した。2号機立坑扉の閉塞を実施し、16時現在漏えいは確認されていない。今後、6時間に1階のスパんで確認を実施する。

1000mSv/hのガレキを回収したが、今後集中的に実施する予定である。

測量を実施していた人が、バックしてきた車と接触してしまった。安全にできるように周知をしていきたい。

(1F建築班)飛散防止剤の建屋への散布は、1号機タービン建屋屋根と外壁に実施した。明日は、2号機タービン建屋屋根と外壁へ実施する。

3号機大物搬入口のガラ撤去を実施した。

4号機SFP下部の干渉物の撤去は終了した。

集中R/Wの遮蔽壁の設置作業を継続している。

1号機カバーリングのため、敷鉄板を積んだ船がメガフロートの横に付いている。今日明日で鉄板を降ろす予定。

(1Fキリンチーム)4号機SFPへ17:05から3時間放水し、約100t放水を実施した。

明日は1号機SFPへFPCから注水するため、準備を実施し、L/Tをした後、15時から16時に若干注水させる予定。

3号機SFPへFPC系を用いて、13時から14:30の間で約45t注水を実施する。

4号機は、29日に放水する予定だったが、台風の影響で16:30から約80t放水を実施する。

(1F水移送チーム)2号機H/WからT/B地下へ約500t水を移送した。T/B水位は約8cm増加した。

HTI建屋の水位低下について19時に確認したところ、5月25日の移送停止以降58時間で136mm低下している。表面線量については、昨日の簡易装置での測定で70mSv/hだったが、本日(簡易でない装置で計測したところ)水面35mSv/hであった。

(1F)台風が近づいてきており、サブドレンの水位が上がることや、地震で岩盤が緩んでおり鉄塔周りに緩んでいる箇所があるとのことで崩れないか、仮設設備が大丈夫か、等不安を感じている。サイトで対策を検討しているが、本店も協力をお願いしたい。

(武黒)台風への対応だが、本店復旧班も明日、明後日確実に対処できるように体制を整えるようにすること。具体的なことは発電所と本日早急に協議すること。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

(本店復旧班 []) (資料で説明) 1号機R/B1階から地下に水位計を設置した。水位計の指示はOPマイナス0.77mであった。4.267mのところには水があると考えられる。水温は35℃であり、それほど高い温度ではなかった。

(本店復旧班 []) (資料で説明) 1号機R/B地下の溜まり水のサンプリングをした。サンプルボトルで自動的に吸い上げ、輸送の容器に移した。作業時間は11:27~11:35であったため、非常に手際よくできた。2Fに輸送して分析している。明後日くらいに結果が出る予定。

(本店復旧班 []) (資料で説明) 1号機原子炉圧力について、徐々に上がっていて550KPaを示していた。しかし、注水の圧力よりも計測された原子炉圧力のほうが高いため、その数値が正であれば注水できないので、計器のドリフトが考えられる。吐出圧から試算すると、90KPaと推定される。

(1F吉田) 圧力容器の解析をした際に、こんな圧力が保たれているわけないとずいぶん前に結論が出ていたが、この話はどう関係しているのか？

(本店復旧班 []) 情報共有が出来ていなかったのが改めて共有させてもらった。

(武黒) この結果は、今後の解析にどう使われるようになるのか？

(本店復旧班 []) (資料で説明) 解析結果には影響ないと思われる。今後は結果を活用していく。

(本店復旧班 []) (資料で説明) 2、3号機のT/B床の水位が上昇しているが、そのトレンドの状況について情報共有する。2号機は予想よりも若干上昇している。3号機は予想通りに上昇している。6月15日に2、3号機ともOP4000を10mm程度超えると推定される。今後の移送について計画していきたい。

集中R/WのHTI建屋の水位低下について、漏出量は3t/hと推定される。漏えいが止まる時期はその漏出量で想定して、5月30日の夕刻と想定される。

系外漏えいについて、サブドレンの水位とサンプリングを実施して今のところ変化がないことから、系外への漏えいはないと考えている。

新たなポイントで放射能濃度の監視を開始した。今後はトレンドを監視していく。

(武黒) 慎重に確認していくこと。

(本店安全評価チーム) 3号機CRDハウジング下部の温度が、本日午後から143℃で静定している。温度の全体傾向から、3号機の温度は安定していると判断し、原子炉への注水を2m³/hから1m³/hに下げ傾向監視していく。

(本店厚生班) プレスで紹介した、5月29日から厚生労働省の協力で労災病院の先生が来て、今後24時間医者が待機している状態となった。

(本店保安班) モニタリングデータについて、HPで公開しているが、全てのデータが反映されておらず、代表点という形で反映されていた。明日午前中プレスし

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

て、顛末原因を調べていく。

(本店広報班)HPに十分なデータが反映されなかった。明日報告する。

(武黒)よく整理して、なぜそうなったか丁寧に説明をしなければならない。

(2F)本日、ボヤを出した。1号機で本設の照明を生かすために分電盤に電気を流す作業をしたところ、10時にショート、発火し、10:04に消火器で消化した。その後消防に確認をしてもらった。分電盤は1週間前に健全性を確認したが、残念ながら環境が変化(塩や結露)しており、発火してしまった。今後、直前に健全性確認を実施する。

IAEAだが、昨日15時から21時まで調査してもらい、議論した。

~全体会議終了~

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/28(土)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 所長) 3号機は昨日 FP 系の炉注水量を $1\text{m}^3/\text{h}$ に減らして、温度を監視していますが、ほぼ安定している。一部で若干上がっているところもありますが、コントロール範囲内です。今夜0にするか判断を行います。

2号機 SFP への注水について、FPC ラインの試運転を行います。2号機の FDW からの注水ラインの工事を昨日スタートしました。溶接第1層まで(?)本日竣工するので、FDW から取ることも可能です。

台風対策については、土木中心にまとめていますので、後ほど報告する。

(1F 発電) 1号機は、 $6\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を継続、 N_2 封入は $28\text{m}^3/\text{h}$ で継続しており、パラメータは安定しています。RPV のコアは 96°C 、SRV で 113°C 程度と安定しています。

2号機は、 $7\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を継続しており、パラメータは変動ありません。

3号機は、FDW 系 $13.5\text{m}^3/\text{h}$ 、FP 系は昨夜 20:42 に $1.0\text{m}^3/\text{h}$ にして炉注水を継続しています。代表点 RPV 底部ヘッド上部の温度は、今朝 127、 128°C で安定しています。

6号機タービン建屋滞留水の仮設タンクへの移送を実施します。また、(?)の事前パトロールを実施します。

(1F 復旧班) 集中ラドへの移送は停止しています。滞留水の水位関係は、1号機は変化なし。2号機タービン建屋トレンチは17時から 16mm 上昇です。3号機はタービン建屋 16mm、トレンチ 13mm の上昇です。4号機は 12mm の上昇です。

1号機 SFP への FPC 注入ライン設置工事を実施し、リークテストを行い、注入ができるようになります。

2号機給水系への注水は、閉止板設置後注水できるようになります。

6号機タービン建屋地下の滞留水の移送は、9時から移送ポンプを起動しています。

台風対策のため、監視カメラの転倒防止、5号機仮設 RHRS ポンプ操作盤の養生を実施しています。

(1F 土木班) タンク関係、飛散防止剤散布、ガラ撤去を継続します。ピットの止水関係では、本日3号機北側を実施します。台風対策では、双葉線、夜ノ森線の鉄塔について、双葉線2番鉄塔の地震後の地滑りによる河川水の水抜きを実施します。夜ノ森線28番鉄塔の法面が緩んでいるところに土嚢を積んで保護する計画です。車両の撤去本日から開始します。

(1F 建築班) タービン建屋への飛散防止剤散布は雨天のため中止します。3号

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

機 R/B 大物搬入口のガラ撤去、4号機 SFP 下補強工事の準備工事、集中ラドの遮蔽壁の設置、物揚場への鉄板の荷下ろしを継続します。

(1F キリンチーム) 1号機 SFP への注水を、FPC を通じて、リークチェックの後、15時から16時に実施します。

3号機は FPC を通じて13時から14時半に45t、4号機はゾウさん2号を使用して16時半から18時45分まで約80tの注水を実施します。

(1F 滞留水移送チーム) HTI 建屋の水位は、本日7時までで162mm 低下しています。本日、サブドレン水の放射能濃度、連絡通路水の確認を行う。2号機は復水器の水位が上昇しているが、14:30から21:40までの上昇率は 10mm/h であり、2.75m³/h で上昇しています。これは4月のオーバーフロー時とほぼ同じ。2号機タービン建屋は昨日17時から今朝7時までで16mm 上昇しています。過去の移送を止めたときの上昇率は 20~25mm であり、復水器へ戻った分、タービン建屋地下の水の上昇が抑えられていると考えられる。

(1F ■■■) 休憩室の紹介をします。5、6号の S/B、重要免震棟の前の駐車場で計70名分の休憩室があります。本日、西門の研修棟60名分がオープンします。明日、企業さんの食堂であった厚生棟の60名分がオープンします。来週、旧事務本館の緊対室の200名分の休憩所がオープンする。

(本店武黒) 台風対策は、2F も手を打っていると思いますので、夕方全体会議までに復旧班で集約・報告してください。

(本店■■■) 了解しました。

(本店武黒) 1F2の炉注入ラインが使用可能となるが、切替の方法・時期は本店とサイトで調整していますか？

(1F 所長) 切替時に流量を増やすかどうか、無駄水の問題とタービンへのバイパスフローがなくなることのメリットを評価する必要があります。どのタイミングでやるかはもう少し検討したいと思います。

(本店■■■) (聞き取れず)

(本店武黒) 作業がまもなく終わるので、本店とサイトで調整してください。

通路の水が漏れ込んでいることについて十分に監視してください。夕方の全体会議にて報告してください。

雨中の作業になるので安全に留意してください。

~全体会議終了~

~全体会議~

19:00 プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F ■■■) 3号機は炉注水量を下けているが、129℃で安定しています。20時のデータを確認してFP系の流量を0にするか判断します。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

1号機はSFPへの内部注水ラインの工事を完了し、5tのテストランを実施しました。明日本格的に200tの注水を行います。

2号機は給水系からの注水ラインの溶接が終了し、明日テストランを実施します。

台風対策は、5、6号機の海側、夜ノ森線の鉄塔の周りに土嚢積みを実施しています。

(1F発電)1号機は、6m³/hで炉注水を継続しており、圧力温度ともに安定しています。RPV周りが96℃、SRVが112℃で安定しています。

2号機は、7m³/hで炉注入を継続しており、圧力・温度とも安定しています。

3号機は、FDW計13.5m³/hを継続し、昨日20:42にFP系を2m³/hから1m³/hに変更して様子を見ている。17時時点で128.6℃で安定しています。20時のデータを見て0にする方向です。

4号機特になし。

5、6号機特になし。6号機タービン建屋滞留水の仮設タンクへの移送を継続しています。

(1F復旧班)滞留水の集中ラドへの移送は停止しています。水位については、1号機は変化なし。2号機はタービン建屋トレンチの水位は7時から14mmの上昇、3号機タービン建屋が12mm、トレンチが13mm上昇、4号機タービン建屋は12mmの上昇で傾向に変化はありません。

1号機SFPの注入ライン設置工事が終わり、リークチェックを完了しました。明日11時から16時まで200tの注水を予定しています。給水系への注入ライン設置にもとない水抜きを継続しています。N₂装置のPSA4のテストランを明日実施します。

2号機給水系への注入ラインの溶接を完了しました。明日水張りリークテストを実施します。

SFPの循環冷却装置の設置を継続しており、明日受電関係を実施します。

滞留水処理設備の処理施設の設置、配管敷設、電源関係を継続します。

5号機2台目仮設RHRSポンプの設置を完了し、6/4にテストランの予定です。

6号機タービン建屋滞留水の移送を9時から19時に400m³実施しました。

(1F土木)汚染水処理設備、飛散防止剤散布、ガラ撤去を継続しています。ガラ撤去は本日7個で計218個処理しました。明日も継続します。

台風関係の整備では、双葉線鉄塔の溜まり水の排水設備準備が終わりました。明日排水予定です。夜ノ森線鉄塔の背後の法面を地質会社を同行して調査を実施します。5、6号機スクリーン室の土嚢積みも明日も継続します。

(1F建築班)飛散防止剤散布は、本日中止しており、明日も予定はありません。

3号機R/B大物搬入口のガラ撤去を継続します。集中ラドの遮蔽壁の設置を本

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

日明日と継続します。1号機カバーリング準備のための砂利・鉄板敷きを本日明日と継続します。

(1F キリンチーム) SFP 注水は、1号機は FPC ラインにより16:47から17:00まで5t、3号機が13:28から15:08で45t、4号機は17:56から開始しており、20:17までで80tの予定です。

明日は1号機 SFP に11時から16時に200tの注水を予定しています。

明日4号機のゾウさん2号のブームを畳んで西門へ移動します。

(1F 滞留水移送チーム) HTI 建屋の水位変化は直線で減少を継続しています。ポンプ停止後から180mm低下しています。連絡通路は昨日11時から本日11時で370mmの水位上昇しており、OP1530となっています。HTI 建屋の減少率は五十数ミリです。2号機の復水器の水位上昇率は12時間測定したところ9.1mm/h 上昇しており、約2t強で復水器に戻ってきている。継続して傾向を監視します。

HTI 建屋周りのサブドレン放射能濃度の数値に変化はありません。

明日、英国 [REDACTED] が1F2F の現場に来られます。1F では状況の説明をします。

(細野補佐官) [REDACTED] は、ヨーロッパでこちらの見方をしてくれた方です。団長のウェイトマンの上司にあたり、IAEA にも大きな影響あるのでよろしくをお願いします。

(本店復旧) 台風対策について、とりまとめましたので報告します。基本的な考えは、台風前に事前パトロールを行い、雨水の流入の可能性を確認します。移動できる物は撤去し、移動できない物は固縛・補強します。台風が通過したら再度パトロールして健全性を確認します。原子炉冷却水量の監視カメラは転倒しないように補強・養生し、キリンについてはブームを畳んで西門に移動します。電源は土嚢を積んで補強します。海水配管トレンチは処置済みです。メガフロートの係留を行います。2Fも1Fと同様の対策を行います。

(建築) R/B 内に雨が入り、特に1号機の地下に入ってくるのが懸念される。大物搬入口前のハッチから地下に流さないように、ハッチの上部に屋根をくんで外に水を出すことを考えています。これには時間がかかるので、直近では階段室に水が入らないように土嚢を積むことで対処します。ただし、線量が高いのでロボットで調整します。ロボットは無線で操作するので、見通せていないと使えない。また、3号機タービン屋根に開口部があるが、まわりに土嚢を積んで対策します。

当面は、1号機地下に水が入らないように土嚢をロボットで積むことを考えている。明日やれるように調整している。

(本店小森) 明日の段階での作業状況について報告してください。3号機のター

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

ビン建屋の屋根の対策は時間がかかるのか？

(建築)3号機は時間がかかります。

(本店小森)梅雨にはいるので対応を考えていると言うことでいいですね。

(1F [REDACTED])ルーフトレンが切れていると雨水外って来ます。1から4号機の地下のレベルを注意する必要があります。5, 6号機は電気品室に注意する。何かあった場合には最低限のくみ上げを実施します。夜ノ森線は現場調査をしているが、かなり危険な状況です。D/Gが復旧しているので場合によってはD/Gで対応します。

(本店小森)30日の夜頃には台風が東海地方に来る。判断基準を確認しておいてください。まだ1日あるのでもう少し継続して、発電所内で詰めておいてください。必要ならば明日の夜紹介して下さい。

(1F 所長)1号機格納容器に水をかけたくない、D/W 圧力を下げたくないという議論が以前にありました。雨が降って格納容器ヘッドにかかりますが、安全屋はどう考えていますか？

(本店復旧)蒸気が出ている状況であれば、問題ない考える。

(1F 所長)1ヶ月前の評価と同じですか？

(本店 [REDACTED]) 前の評価では相当量の水をかけるということなので、雨程度であれば問題ない考える。

(1F 所長)いずれにしても、D/W 圧力を注意して監視しなければならないと言うことで良いですね。

([REDACTED]) 了解しました。

(本店 [REDACTED]) 2号機 H/W の水に移して、7m³/h で炉注水を行っているが、シミュレーションの値よりもやや寝ている。3号機はFDW13.5m³/h、FP1m³/hで入れているが、ほぼシミュレーション通り水位上昇している。

HTI 建屋の水位の変化は、リニアに下がっている。反対の通路側もリニアに上昇している。昨日通路側の水位が正確にわかりましたので、再評価すると30日午後くらいにバランスすると予想されます。水位をよく監視していきます。HTI 建屋のサブドレン水位は上がってきているが、セシウム、ヨウ素関係は優位な変化なし。サブドレンの強化ポイントとして、焼却工作建屋の西側サブドレンは、ヨウ素は下がっているが、セシウムは多少上がっている(オーダーは変わっていない)。継続して監視を強化する。

(本店小森)台風・雨の関係で今の状況が変わらないか監視してください。

(本店 [REDACTED]) 4月13日に保安院からの指示文書に対する報告(地震動 SS の解析)をしたので連絡します。1号機は5階の損傷を考慮して評価し、ほぼ弾性領域であります。4号機は4階、3階の壁がなく、4階部分はSFPの壁しかない状況で、プール水温90℃を考慮しても弾性領域です。SFP 下の補強を計画しており、

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

さらに裕度が増します。

(2F ■■■) 本日は人が発生しました。10:22頃に1号機補機操作員が取水口あたりで4mm程度の突起物を踏み、5mm程度の傷をしました。津波でボルトの心が突起物として残っていた。これまで安全でない場所を確認してきたが、ガレキ撤去により新たに危険箇所が出てきた。これらを全て撤去していますが、今一度安全点検を実施します。

明日、英国■■■■■■■■■■が来るのでしっかり対応します。

(本店小森) 危険箇所を注意深く除去して行くことを引き続きお願いします。

(1F 所長) 1Fでも以前に長靴で釘を踏んで怪我をしたことがあり、装備そのものを変える指示を出しましたが、どうなっていますか？

(1F) 土木で釘の踏み抜きを下ので、鉄板入りの長靴を装備するようにしています。

(1F 所長) 全面マスクをしており、視野が狭く、注意にも限界がある。2Fさんも鉄板入りの長靴を装備するようにしてはいかがでしょうか。

(2F ■■■) 参考にさせていただきます。

(本店小森) サイトに物はありますか？

(1F) 車に2個ずつ積んであり、適宜装備しています。

(本店小森) 本店で一括して調達するので、必要に応じて連絡してください。

(2F ■■■) 普段の日なら長靴を装備しない(台風前の雨天でのパトロールのため長靴を装備した)ので、100、200というオーダーは必要ありません。

(小森) 足らなければ言ってください。

天候が荒れてきますので、作業安全に注意してください。夜間に継続する方は健康管理に注意してください。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/29(日)の時系列メモ>(情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F [REDACTED])3号機の原子炉への注水流量をFP系 $1\text{m}^3/\text{h}$ から $0\text{m}^3/\text{h}$ にした。現在、FDW形からの注水となっている。RPV下部ヘッド温度は若干上昇しているが安定している。

5号機は21:14に仮設RHRSポンプがトリップした。現在、復旧を検討していて、朝方から作業に入っている。原子炉水温度は8時現在 87.4°C で夕方に 100°C に到達する見込みである。冷水等手段はあるので段取りを考えている。

2号機のFDWのL/Tを終了したので、午後から注入が可能になると考えられる。

台風対策はサイトでも対応を考えている。

高レベル放射能水の水位傾向に変化はない。

(1F発電班)1号機は、 $6\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を継続しており、圧力・温度のパラメータは安定しています。RPVの温度は 96°C 、SRV排気温度で 112°C 程度で安定しています。

2号機は、 $7\text{m}^3/\text{h}$ で炉注入を継続しており、圧力・温度は安定している。本日、RDW系の水張、L/Tを行う。

3号機は、FDW系 $13.5\text{m}^3/\text{h}$ 、FP系は $0\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を実施している。代表点であるRPV底部ヘッド上部の温度は、8時で 131.4°C であり、安定している。

4号機は特に無し。

5号機は、仮設RHRSポンプがトリップしたため、復旧作業に入っている。原子炉水温度は $1.7^\circ\text{C}/\text{h}$ で上昇しており、16時頃 100°C に到達する見込みである。プール水温度は $0.3^\circ\text{C}/\text{h}$ で上昇しており、 65°C に到達するのが6月1日の見込みである。

6号機建屋内の滞留水は仮設タンクへ移送をする。

(1F復旧班)集中ラドへの移送は停止している。滞留水の水位については、1号機は変化なし、2号機トレンチは昨夜より20mm上昇、3号機は15mm、4号機は15mmの上昇である。

1号機は、FPC系注入ラインの設置工事が完了しており、11時から16時の間で約200t注入する予定である。

2号機は、FDW系の注水にあたり、午前中に水張、L/Tを終了する予定である。

5号機は、仮設RHRSポンプがトリップしたため、新しいポンプに取替を実施する。その新しいポンプは既に取水口に取り付けてある。トリップした仮設RHRSポンプのケーブルと制御盤を外して、新しいポンプに接続する。作業時間は約

(非管理メモ)

本資料は、本部門卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

3時間かかる予定である。作業は、8時12分に開始している。

6号機タービン建屋地下の滞留水の移送は、9時から移送ポンプを起動している。約400m³移送する予定である。

(1F土木班)ガラ撤去、立て坑閉塞、プリコートの散布作業を継続で実施する。

(1F建築班)3号機R/B大物搬入口のガラ撤去、集中ラドの遮蔽壁の設置を継続で実施する。飛散防止剤の散布は雨のため中止する。

(1F キリンチーム)外部からの放水作業は無し。4号機R/Bガラ撤去のため、4号機放水用のゾウ2号を移動する。

(1F滞留水移送チーム)～(聞き取れず)～。 (telにて確認結果、焼却炉工作室建屋及びサイトバンカ地下1階の止水工事を6月10日迄実施する。機電分を先行して行い、その後建築分を実施する。詳細な工程は別途検討中。) (工事の趣旨について本店復旧班に確認した結果、その地上階に汚染水を処理する設備があり、もし配管などから水が漏れた場合に系外に放出しないように止水工事をするとのこと)

(武黒)天気はどうか？

(1F)雨は降っているが、シトシトといった感じである。

(武黒)5号機RHRSポンプの作業は屋外か？

(1F)屋外で海沿いの作業なので注意してやる。

(本店復旧班) (資料で説明)FP系から復水器へ漏れいしている可能性が高い。そのため、原子炉への注水をFDW系に切替えることで対策できる。2号機の原子炉圧力、温度は安定しているが、本対策によって滞留水を減らすことができると考えられる。具体的なフローはこちら(資料で説明)。

現在、FDW系からの注水は0m³/h、FP系からの注水は7m³/hだが、FDWラインの水張を行うため5m³/hにする。現在、アニュラス部に水が入っているため、注水後、すぐに温度が下がると予想される。温度が下がれば、FP系の流量を絞る。最大10時間経過したところで、FP系の流量を絞る。また、最大24時間待つて順次温度が下がっていけば、FP系の流量を絞ることとする。しかし、温度が安定しなければPF系に戻す。

(建築) 昨晚お伝えした、R/Bオペフロのマシンハッチに(から?)水入ってくる対策として、ロボットを使う予定であったが、ロボットを操作するオペレーターを大物搬入口の外に配置する必要がある。しかし、配置する箇所の線量が高いため、ゼネコンと調整した結果、現時点では出来ないと判断した。今後は3号機T/B屋根開口に土嚢を積む作業を実施していく。

(武黒)早急に対応すること。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

～全体会議～

19:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F 1号機) 1号機は、11:10から15:35まで、SFPへ約160t水を注水し、スキマサージタンクの変化も確認できた。

2号機は、炉注入のためのFDW系繋ぎ込みが終了し、現在5m³/hで注入している。今後、状況変化を確認していく。

3号機についてはFP系からの流量を0m³/hとしているが、安定している。FDW系からの注水流量を絞ることについて、本店と検討している。

5号機RHRSポンプ停止について、12:49からRHRSポンプ(RHR系インサービスの間違い)が起動している。現在、原子炉温度は53.8℃で安定している。

鋼材を落下させ足の甲を骨折したけが人が発生した。

台風の対応として夜ノ森線への土のう積み込みを終了した。

(1F発電班) 1号機は、6m³/hで炉注水を継続しており、圧力・温度のパラメータは安定している。RPVまわりの温度は96℃、SRV排気温度は高いもので112℃程度で安定している。

2号機は、FP系からの炉注入を7m³/hで継続しており、本日11:33からFDW系からも流量5m³/hで注水している。現在、7時間30分経過しているが、RPV温度は変化していない。その後のデータを確認しながら、対応を検討する。

3号機は、FDW系13.5m³/hで炉注水を実施している。17時の時点で代表点であるRPV底部ヘッド上部の温度は、130.1℃であり、安定している。上昇傾向は少なくなっている。

4号機は特に無し。

5号機は、仮設RHRSポンプを復旧させ、12:49にRHRをインサービスしている。原子炉温度は57℃で、夜9時頃を目標に冷却モードを切り替える。

6号機建屋内の滞留水は仮設タンクへ移送を実施している。

(1F復旧班) 集中ラドへの移送は停止している。滞留水の水位については、2号機トレンチは今朝より20mm上昇、3号機は15mm上昇している。

1号機は、FPC系からの注入ライン設置工事が完了しており、11:10から15:35の間で約168t注入した。

2号機は、明日循環冷却装置を設置し、水張T/Rを実施する。

滞留水の処理設備を設置している。

5号機は、RHRSポンプ復旧作業は、雨により制御盤を養生しながら作業する必要があったため、当初の予定より1.5時間多くかかった。2台化については、進めていて、6月8日にインサービスする予定。

6号機タービン建屋地下の滞留水の移送は、約400m³移送した。

(1F土木班) 雨対策として夜ノ森線への土のう設置は完了した。プリコートの散

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

布作業を継続で実施したが、明日は作業員休息のため実施をしない。ガラ撤去も継続して実施している。

(1F建築班)3号機R/B大物搬入口のガラ撤去、集中ラドの遮蔽壁の設置を継続で実施している。4号機SFPプール補強は天候が回復すれば実施する。飛散防止剤の散布について、明日は天候を見ながら判断する。

(1Fキリンチーム)5月31日からの4号機R/Bガラ撤去に伴い、4号機放水用のゾウ2号を西門へ移動した。

(1F滞留水移送チーム)HTI建屋の水位は、250mm低下しており、低下率は若干少なくなってきた。

(本店復旧班)2,3号機タービン建屋の水位上昇傾向について説明する。2号機の水位は予想に近づいてきている。3号機の水位はほぼ予想カーブ通りである。なお、予想カーブは炉注水流量の変更に伴い変更している。

HTI建屋の水位は低下しているが、下降率が減っている。具体的には、2.2mm/dayが1.8mm/dayになった。明後日11時に通路側の水位を確認してもらい、判断したい。HTI周りの放射能測定ポイントである焼工建屋の西側放射能濃度はマイナス1乗のオーダーであり問題ないと考えている。

(武黒)引き続き注意深く監視をお願いしたい。

(武黒)明日も、福島地方で雨が降る可能性がある、十分警戒し作業をお願いしたい。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/30(月)の時系列メモ> (情報班)

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F)

2号機の原子炉への注水を0:01、FP系7m³/hから2m³/hに絞り操作をした。FDWからの流量は5m³/hなので、FP系と合わせて炉注入流量は7m³/hとなっている。現在、プラントパラメータは安定している。今後1m³/hずつFP系の流量を絞っていく。

3号機は28日夜にFP系からの注水を0m³/hにしており、FDW系のみとなっている。プラントパラメータは安定している。今後、FDW系からの注水量を絞っていく。

大雨暴風警報が出ているので、リスク対策は行っているが、一部屋外作業は中止する。

(1F発電班)1号機は、6m³/hで炉注水を継続しており、圧力・温度のパラメータは安定しています。RPVの温度は95℃、SRV排気温度は110℃程度で安定している。N₂の注入は流量28m³/hで継続している。

2号機は、FDWから5m³/h、FP系から2m³/hで炉注入を継続しており、温度について大きな変化はない。RPV底部ヘッド温度は、8時現在109.5℃で安定している。本日10時頃FP系の2m³/hから1m³/hにする。

3号機は、FDW系13.5m³/hで炉注水を実施している。代表点であるRPV底部ヘッド上部の温度は、8時現在で126.3℃であり、安定している。今後給水系の絞りについて検討していきたい。

4号機は特に無し。

5号機RHRSポンプが復旧し、原子炉水温度、SFP温度は安定している。

6号機建屋内の滞留水は仮設タンクへ移送をする。

(1F復旧班)雨による建屋水位上昇が顕著である。建屋及びトレンチ水位については、1号機はT/B建屋水位に変化はないが、Rw/Bが45mm、R/Bが182mm上昇した。2号機T/Bトレンチは昨夜より42mm上昇、3号機T/Bトレンチは28mm～29mm、4号機T/Bは20mm上昇した。

1号機は、FDWからの原子炉注水工事が継続している。

2号機は、原子炉注水流量の調整を行う。また、SFPへ約70t程度注入する。注入の際、ヒドラジンは注入しない。SFP冷却装置設置工事として二次系の水張り、L/T、T/Rを行う。

3号機RHRS、DGSWの閉止板の設置工事を行う。

本日、大雨のため屋外の工事は注意しなければならない。電気工事については中止とし、その他作業は様子を見て判断する。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

5号機、仮設RHRSポンプ停止した件について、昨日12時過ぎにインサースビスしている。

6号機タービン建屋地下の滞留水の移送は、9時から19時で移送する予定であり、約400m³移送する予定である。

(1F土木班)ガラ撤去等工事は雨風を見ながら判断する。プリコートの散布は中止する。パトロールを実施し、可能であれば土のうを設置する。

(1F建築班)3号機 R/B 大物搬入口のガラ撤去、集中ラドの遮蔽壁の設置を継続で実施する。1号機カバーリング等屋外工事は天候を見ながら判断する。

(1F吉田)風速はいくつか？

(1F保安班)風速15m/s である。

(武黒)雨の状況はどうか？

(1F)雨は降り続けているが、強い雨ではない。

(武黒)建屋水位が通常よりも20～30mm増えている。雨だということになると、雨仕舞いをしっかりやらないといけない。本店の建築で早急に考えて実施すること。

(武黒)2, 3号機の炉注入流量を絞る操作は何時頃実施するのか？

(本店復旧班)手順書は既に策定済みである。確認する。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00

(1F)プラント状況について、2号機はFP系からの炉注水量を本日の10時、17時に1m³/h ずつ減らして、現在はFP系から0m³/h、FDW系から5m³/h になっている。RPV 底部ヘッド上部温度は安定傾向にある。

3号機の RPV 底部ヘッド上部の温度も安定していることから、早ければ明日午前中にも炉注水量を13.5m³/h から1m³/h 減らす方向で検討している。

2号機 FPC 循環冷却装置の2次側の水張り、リークテスト、テストランを行った。明日は1次系の水張り、リークテスト、テストランを行い、問題なければインサースビスする。

今日は一日中、雨が降っていて、1F 内で濁流や土砂崩れの発生は無かったが T/B の水位上昇は深刻な問題です。

(1F吉田)水処理開始の6/15までかなりギリギリの状態です。1日の雨による上昇量が1日の増加量に匹敵している。深刻な問題なので本店で検討してください。

(1F発電班)1号機は6m³/h で炉注水を継続中。N2封入も28m³/h で継続中。PRPV 周り温度は93℃、SR 弁温度は107℃。

2号機はFDW系から5m³/h で炉注水を行っており、RPV 底部ヘッド上部温度

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

は安定している。本日0時にPF系からの注水を7m³/hから2m³/hに下げ、その後10時、17時に1m³/hずつ下げて0m³/hとした。17時現在でRPV底部ヘッド上部の温度は107.1℃で継続監視していく。

3号機はFDW系より13.5m³/hで炉注水を継続している。17時現在でRPV底部ヘッド上部の温度は126.3℃で安定しており、他の温度も安定している。明日の午前中に注水量を1m³/h絞る予定。

4号機は特になし。

5号機、6号機はRHR系で炉心、SFP温度を制御している。6号機T/B地下から仮設タンクへの水移送は400tを予定していたが、雨天の影響から300tの移送となった。

(1F復旧班)建屋の水位について、1号機T/Bは変化無いが、R/Bは今朝から180mm、昨日夕方からは360mmの上昇、R/Wは40mmの上昇となっている。2号機T/Bは40~45mm、3号機T/Bは40~45mm、4号機T/Bは30mm以上の今朝から上昇となっている。

2号機FPC循環冷却装置の2次系の水張り、リークテスト、テストランを実施した。明日は1次系の水張り、リークテスト、テストランを実施し、問題なければインサービスする。

1号機から3号機の炉注水およびN2封入の監視装置に異常が発生した。ケーブルが切断されたため、暴風によるものと考えられる。ケーブルの敷設ルートを変更して復旧している。3号機用のカメラは本体に問題があるため、明日晴れば交換する予定。現在、状態監視は出来ている。

休憩所の設置に伴い、構内配電線の3号機、4号機を停止した。4号機は復旧し、3号機も明日11時に復旧予定。

6号機T/B地下から仮設タンクへの水移送は10時~17時半で300t実施。明日は移送予定無し。

(1F土木班)クリコート散布は雨のため実施せず。明日はテニスコート、免震棟周辺を実施予定。ガラ撤去は1箱のみ実施。明日は4号機R/B南側、旧事務本館南側を実施予定。縦坑閉塞作業は2Cを実施。

(1F建築班)建屋への飛散防止剤散布は雨天のため実施せず。明日は4号機T/Bを実施予定。ガラ撤去は3号機R/B大物搬入口が本日終了した。明日からはR/B内を実施予定。

(本店武黒)1Fは風が強そうですが、雨はどうですか？

(1F)雨は降っていますが、強くはありません。

(本店復旧班)滞留水のトレンドについて書画にて説明。

2号機、3号機とも雨の影響からか、予想よりかなり多くなっている。浪江のアメダスの実績では昨日24時間で31.5mm、今日は0時~18時で97mmとなって

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

いる。雨による水位上昇の影響は半分で 100mm 雨量に対して、水位上昇は 50mm となっている。昨日 17 時～今日 17 時の水位上昇率で水位が増えると仮定すると、2号機、3号機ともに5日で溢れる見込みである。逆に今後雨が降らずに水位が上昇すると仮定すると2号機で 6/11 に、3号機で 6/14 に OP4000 に達する見込みである。至急、移送先(H/W やプロセス建屋などの)について検討を進めて行きたい。

次にHTI建屋の水位について書画にて説明。

HTI建屋と通路の水位差は本日 11 時時点で 200mm、明日午前中に拮抗する見込みである。その後も引き続き監視して行きたい。

周囲のサブドレンの放射性物質の濃度は下がっている。雨の影響かわからないが、水位とあわせて監視して行きたい。

(本店武黒)水をうまく保管することと、雨の影響への対応の両方について、至急対応してください。

(本店復旧班建築)R/Bへ入る水についてタライにてサンプリングを実施した。オペフロの面積を 2500m² とすると 1000m² がマシンエリアに流れ込んでいる模様。対応策について検討して行きたい。3号機T/B屋根の穴については土嚢を設置する予定。

(本店武黒)至急、対応してください。

(1F吉田)1号機は階段からの水の流入もあると考えている。カバーリングの準備を進めているが、至急何かで覆いたい。カバーリングは時間がかかるので仮設的なものでも良いので至急対応してほしい。

(本店復旧班建築)ブルーシートで覆うアイデアはあるが難しい。対応を検討して行きたい。

(本店武黒)階段については現場の状況をふまえて検討してください。今夜これから1Fと良く詰めてください。

(本店立地班)本部の画面で映している1F1号機～4号機のライブ映像について明日より24時間HPで公開します。

(本店保安班)本日報道のあった社員2名の被ばく量が 250mSv を超えるおそれのある件に関連して、厚生労働省より指示文書を受領した。本店保安班で対応を検討し、今後、具体的な対応をお願いすることとなる。

(本店武黒)迅速に対応してください。

(本店)労働組合からも、厚労省と同じ内容の申し入れがきているので対応して行く。

(本店復旧班)5/27にサンプリングした1号機R/Bの地下水の分析結果について説明する。Cs-137は 2.9×10^6 Bq/cc で2号機 T/B と同レベルであり水処理が必要となる。塩素イオン濃度は 3115ppm で海水の6倍希釈程度であり、

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

塩分が高いためそのまま冷却には使用できない。塩素イオン濃度は T/B 滞留水よりは薄く淡水を注水したので希釈されたものと考えられる。

(本店武黒)他の成分も確認してください。

(福島事務所)福島労働局より是正勧告書を受領した。女性2名の5mSv超えの被ばくと、3/15～31 まで間に緊急作業に従事した作業者に線量計を装備させずに作業させていた2件について遅滞なく1週間以内に報告するように求められている。

(本店武黒)保安班で対応してください。

(福島事務所)今朝の地元紙1面に1F 事故の年内収束は難しいとの記事が出た。東電幹部の証言との記事のため地元首長より、このような記事は地元が混乱する、東電は社内の情報管理を徹底するとともに、広報対応をしっかりと行うことのお叱りをいただいた。

(本店武黒)広報班、対応をお願いします。

滞留水への対応、雨への対応は力を合わせてしっかりと乗り越え、工程表通り進めるように。

～全体会議終了～

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

<5/31(火)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～全体会議～

9:00

プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F [REDACTED]) 炉注水について、2号機は昨日夕方18時に消化系の流量を $0\text{m}^3/\text{h}$ にしました。パラメータは安定に推移しています。FDW 系は $5\text{m}^3/\text{h}$ で継続しています。3号機は本日10時を目途に炉注入量 $13.5\text{m}^3/\text{h}$ を $1\text{m}^3/\text{h}$ しぼりたい。

雨の影響で、昨日17時から今朝にかけて滞留水の増加が見られる。雨はやんでおり、本日の雨の心配はありません。

5, 6号機カーテンウォール付け根付近での油流出について、オイルフェンスを送ってもらっている。通報関係の対応を行っていきます。通報先については漏れがないように本店でも確認願います。

(1F 発電) 1号機は $6\text{m}^3/\text{h}$ で炉注入を継続、 N_2 封入も $28\text{m}^3/\text{h}$ で継続しています。代表点の温度も RPV 周りが 93°C 、SRV 排気で 107°C です。

2号機は給水系の $5\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を継続しています。RPV 底部ヘッド上部の温度は本日8時現在、 107.3°C で安定しています。

3号機は給水系 $13.5\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を継続しています。RPV 底部ヘッド上部の温度は 124.1°C で安定しています。給水系から絞る件については、1日以上パラメータを監視します。

4号機は特になし。

5, 6号機は、RHR でプール冷却を継続しています。6号機タービン建屋滞留水の移送については、電源工事のため、本日予定なし。

(1F 復旧) 10時に3号機炉注入量を絞ります。水位については、3, 4号機タービン建屋の水位の上昇が見られますが、上昇は鈍っています。昨日17時からの変化は、 $+20\sim 23\text{mm}$ 程度です。一方、1号機のタービン建屋は大きく上昇しており、昨日17時に比べ $+192\text{mm}$ です。2号機タービン建屋は $+41\text{mm}$ です。引き続き監視をしていきます。

6号機タービン建屋滞留水の移送は、電源切替のため本日は行いません。

1万トンタンク群については、Jの列が本日完成します。

(1F 土木) 昨日、法面等の監視をしたが、特に異常はありません。飛散防止剤散布、ガラ撤去、2号機立坑の閉塞の作業を継続します。

(1F 建築) 本日、4号機タービン建屋への飛散防止剤散布を予定しています。その他の作業は継続です。

(1F 保安) サブドレンの分析結果で、若干高いところがありましたので報告します。前回も降雨後に上昇傾向が見られましたので、地表に積もっていたも

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

のがサブドレンに流れた結果と推定されます。

8:47頃、5、6号機カーテンウォール付け根付近に油らしきものが漏れていることを港湾担当が発見した。オイルフェンス等の対応を考えている。

(1F所長) 3/11に重油タンクを満タンにする作業をしていた。油漏れの原因はそこしかないとおもいます。至急確認します。

3/11は、給油している最中に地震があり、港湾担当が機転を利かせて給油をやめて船を置きに出し、津波被害の拡大を防いだ経緯があります。

(本店武黒) 良い活動を行っていることがわかりました。

(細野補佐官) 重油タンクについては海外にも情報を提供する必要があります。現段階でわかっている外洋への重油の流出量を教えてください。

(1F ■■■) 現場からの情報が上がってきていないため、わかりません。

(細野補佐官) 流出箇所は外洋とつながっているのですか？

(1F 港湾) 8時現在では、岸壁の外には出ていないと思われま

(本店武黒) 5、6号機カーテンウォール付け根から港口の方に向かって流れているのですか？

(1F 港湾) そうではなく、表面張力で拡散しているのみです。目視で、メガフロートの沖合 50m 付近までかすかに膜が広がっているのが確認できます。

(細野補佐官) 重油の総量を教えてください。

(1F) 確認します。タンク容量は両方とも 960k リットルです。

(1F ■■■) 現場からの情報が上がり次第連絡します。

(本店復旧 ■■■) HTI 建屋周りの放射能濃度が減少していると報告したが、新たにもらった焼却建屋西側はセシウムだけは上昇傾向です。その他は従来と同様の傾向です。注意深く監視していきます。

降雨で水位が上昇しているが、移送先を検討しているところです。2、3号 H/W、3号機 CST、HTI 建屋の残りの部分等、トータルで 9000t 程度バッファがあります。どのように使うか至急保安院と検討する。

(本店武黒) 建屋内の雨水の流入、屋外立坑の止水工事について、今晚の全体会議で、全体的な方針と具体的な実施状況を明確にしてください。

(保安院) 移送先のリスクを検討して、優先順位を付けて欲しい。

(本店復旧) 4号機プール水、2号機スキマー水の分析を新たに JAEA で行いました。分析結果については先日行った 2F と大きな差はない。結果について、本日プレス予定です。

(本店土木 ■■■) 4/11に M7 の地震があり、4/28に原安委から耐震バックチェックの追加意見があり、同日 NISA から指示文書が出され、本日報告書を提出する。1F・2F・KK' について、耐震バックチェックの断層データを整理して提出します。これまで耐震設計上考慮していない断層を報告する。

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

13時に報告し、夕方プレスの予定です。

井戸沢断層耐震設計上考慮していたが、これまで考慮されていなかったイノダケ断層の地表でのずれが4/11の地震で発見された。これら11個の断層について報告する。

(本店武黒) 従来を知見と違うものがありますか？

(本店土木) イノダケ断層は活断層とは評価していなかった。

(1F 所長) 正断層ですか？

(本店土木) 活動自体は正断層ですが、地質の結果はわかっていません。

(保安院) 一つめは内部被ばくの高い方がいました。25日に女性の方の被ばく線量超えの原因究明と対策について報告をいただいておりますが、被ばくの管理に万全を期すようにお願いします。

二つめは油の流出の拡大防止と流出経路を報告してください。

(本店武黒) 前者は保安班、後者は今後対応していきます。

(2F 所長) 本日、IAEA のインスペクターが1号機から4号機までの封印の確認を行います。

(本店火力復旧) 広野火力でもオイルフェンス、吸着マットがありますので、要請があれば送ります。

(1F 所長) 是非お借りしたい。

(本店武黒) 水の関係もありますが、まず油の流出の対応をしっかりと下されい。

～全体会議終了～

～全体会議～

19:00 プラント状況、作業進捗、作業予定

(1F) トピックスとして、カーテンウォール付近の油流出、水処理施設ケーブル布設作業を行っていた作業員の怪我、酸素ボンベの破損による大きな音の発生がありました。

炉注水については、3号機にて10時過ぎに $1\text{m}^3/\text{h}$ 減少させ、 $12.5\text{m}^3/\text{h}$ にしました。パラメータは安定しています。

1号機は $6\text{m}^3/\text{h}$ で炉注水を行っていますが、温度が安定していること、滞留水の抑制を目的として、20時を目標に $1\text{m}^3/\text{h}$ 絞り込むことを予定しています。これは本店との調整の結果です。

2号機 SFP の循環冷却装置は、17:21に L/T、T/R を行い、インサービスしております。関係者に感謝申し上げます。

(1F 発電) 1号機は $6\text{m}^3/\text{h}$ で炉注入を継続しており、圧力・温度とも安定して

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

います。RPV 底部ヘッド上部温度は93℃、SRV 排気で 106℃で安定しています。D/WへのN₂封入は28m³/hで継続しています。本日20時に炉注水量を6m³/hから5m³/hに減らすことを予定しています。

2号機は給水系5m³/hで炉注水を継続しています。17時現在でRPV 底部ヘッド上部の温度は107.5℃です。プール水循環冷却装置がインサービスされ、定格の100m³/hで運転しています。プール水温度は68℃です。

3号機は10:19に流量を13.5m³/hから12.5m³/hに変更しました。RPV 底部ヘッド上部の温度は126.9℃です。

6号機滞留水の移送は本日ありません。5, 6号機重油タンク#3, 4にて油漏えい見られた。オイルフェンスを設置しています。

(1F 復旧)1号機の炉注水量を20:00に6m³/hから5m³/hに調整する予定です。昨日より、3号機炉中の監視カメラが故障していましたが、本日12時に復旧し、炉中の監視は順調に行われています。2号機循環冷却装置は17:21から連続運転、18:11に定格流量に到達しました。

水位の状況について、上昇はマイルドになった。1号機タービン建屋は変化なし。Rw/Bは朝に比べ2cm少々上昇。R/Bは5mmの上昇です。上昇量は劇的に減りました。2号機タービン建屋・立坑は25~28mmの上昇、3号機は11から16mmの上昇、4号機は13mmの上昇です。

5, 6号機の重油流出について、明日養生作業を行います。本日オイルフェンスを設置しています。

酸素ポンベの破裂について、17:50に相双振興局に第1報として連絡した。

2日以内に状況の報告を第2報として連絡します。発電班にて対応します。

(1F 土木)オイルフェンスを16:50に設置完了しました。14:30頃の4号機付近での衝撃音については、無人重機に夜作業であったため人がありません。今後もガラに隠れてポンベがあるかもしれないので中止して作業を行います。

本日予定していたクリコート散布は終了しています。明日は正門にて実施します。ガラ撤去は6コンテナ実施しています。明日は本日と同じ場所にて行う予定です。立坑の閉塞作業を継続します。

(1F 建築)本日、4号機タービン建屋海側にて飛散防止剤散布を実施する予定でしたが、強風のため中止しました。明日、2号機 R/B 周りにて実施します。

アレバ関係で、プロセス建屋の開口設置、遮蔽壁の設置を実施しました。3号機R/B内部のガラ撤去、4号機SFP下の補強工事、1号機カバーリングのための物揚場鉄板敷きを継続します。

5, 6号機オイルフェンス設置状況について、書面で説明。#3, 4タンクの近

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

傍から油がにじみ出ている。午後4時ににじみ出ていることを確認しました。カーテンウォールから物揚場にごく薄い油膜が広がっていますが、外洋に拡散していないことを確認しました。油膜が浮いているところには吸着マットを敷き詰めている。16:50にオイルフェンスを張り巡らして拡散がないようにしている。明日、にじみ出ている配管に養生を行います。

(1F 保安)免震棟の APD 貸出の最高人数が5/27で2490人となりました。本日15:45に2454台貸し出しています。過去の実績を踏まえると2600から2700となり、最高人数を更新すると思われる。5/30に汚染検査エリアを拡大して導線がスムーズになった。昨日は、人の待ち時間は20mの列で10分程度でしたが、本日は70mで15分程度の待ち時間となっています。さらに人が増えていくと、現状の免震棟よりも大きいものにしないと厳しいので十分な検討が必要です。

(本店武黒)本日はいろんなことがありましたが、的確に対応して頂いてありがとうございます。2F・広野もオイルフェンスを提供して頂いてありがとうございます。

(本店滞留水チーム)タービン建屋水位について、雨がやんだ影響でやや上昇が寝ている。降雨量のピークに対して時間遅れを持って影響している。予想カーブよりもやや勾配が大きい状況です。

HTI 建屋の水位については、HTI 建屋と通路で3cmの水位差があった。17時時点では下降は止まって、逆に2mm程度上昇している。オーバーシュートによるものかわからないが、引き続き傾向を見ていきます。水位を見る限りでは建屋の外に漏れ出していないと思われます。

放射能濃度の状況については、いずれも若干下がっている。焼工建屋西側の値もほぼ横ばいか下がり気味です。他の建屋の炉水の影響があるか、関係者と協力して評価していく。

(本店■■■■)降雨による影響を評価をしました。月間で300mm降ると380t入ってくる。20tから150tは収集可能ですが、残りはファンネル等を通じて地下に入ってくる。汚染濃度 1.6×10^4 (?聞き取れず)と少し高い。3号機タービン建屋の屋根の開口部が多く、月に270tの水が入ってくる。6月末までにカバーを設置する予定です。

(本店■■■■)ピットの止水の状況について、海域流出防止対策の基本方針は、電源トレンチに水が流れるのを防止する、海の近くで平行して閉塞する、閉塞の多重化を行うことです。一番重要な流れ込み防止と類似の閉塞作業は完了しており、6月8日を目途に閉塞の多重化を行う。保安院から23日に文書をもらっているため、明日報告します。

水位が上がっているおりに、OP4mから上に出ないか心配なので、閉塞作業を

(非管理メモ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません。
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります。

本店情報班

進めています。6月9, 10日くらいを目途に作業を進めています。

(本店■■■)4円板の話ですよね。そうです。

(本店■■■)1号機は温度が安定しているので、どれだけ炉中水量を絞れるか検討しました。4/2の評価では、崩壊熱相当で 3.3t にしたときに 2.7t/h の余裕がありました。現時点の崩壊熱相当量は約 2t なので、約 1t/h 分の余裕の上乗せができています。注水量を 1t/h 減らして 5t とすることでサイトと調整しました。

(本店■■■)今後の R/B カバー設置工事において、炉注水ラインとの干渉を避けるため、ホース・ヘッダの移設を計画している。トレンチを作ってホースを通します。炉注設備は高台の FDW 系ポンプにバックアップをもうけます。下にある以前の FP 系のポンプをバックアップのバックアップとします。2, 3号機のホースの引き替えにおいては注入がとぎれないようにします。作業時間は1時間程度です。1号機は1系統のみなので、代替の消防ポンプを使用します。ヘッダのつなぎ換えに半日から1日時間がかかります。ポンプの切替にあたり、10分程度炉注水が停止します。

(本店■■■)2号機 SFP 循環冷却装置が無事インサービスできました。感謝申し上げます。午前中に水張り、リークテスト、午後にインターロック試験を実施し、17:21から試運転を開始して、18:25に熱交換機入り口温度が67℃、出口45℃でプールを冷却しています。プール水温の予測は6月末に41℃になると予測しています。サイトと連携して運転と監視を行います。

(本店■■■)油が漏れたことに関し、OFC の海上保安庁から助言をいただきました。オイルフェンスはうすい油膜には有効で、エリジウムは揮発性が高いのでそのうち消えます。吸着マットも有効に使ってください。

(本店武黒)OFC の海上保安庁に感謝申し上げます。

ロードマップ上に一つ星がつけました。今後、力を合わせて着実に積み上げていく必要があります。

～全体会議終了～